

安芸市
子ども・子育て支援に関する
アンケート調査結果報告書

平成26年（2014年）3月

安芸市

目 次

I. 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査内容	1
3. 調査設計	1
4. 回収結果	2
5. 報告書の見方	2
II. 調査対象者の基本属性	3
1. 居住地域	3
2. 対象児童の年齢・学年、きょうだいの人数、末子の年齢	4
3. 調査票の回答者	5
III. 就学前児童保護者調査の結果	6
1. 子どもと家族の状況について	6
2. 保護者の就労状況	8
3. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	19
4. 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望	31
5. 子どもの病気の際の対応について	40
6. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	49
7. 地域子育て支援センターの利用状況について	60
8. 小学校就学後の放課後の過ごし方について	66
9. 職場の両立支援制度について	74
10. 子育て全般について	91
IV. 小学生児童保護者調査の結果	103
1. 子どもと家族の状況について	103
2. 保護者の就労状況	105
3. 放課後や休日の過ごし方について	107
4. 子どもの病気の際の対応について	123
5. 一時預かりの利用について	131
6. 宿泊を伴う一時預かりについて	135
7. 子育て全般について	140
VI. 資料編（調査票）	148

I . 調査の概要

1. 調査目的

「子ども・子育て支援新制度」の導入にあたって、市町村は「子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなっている。そこで、本市における教育・保育事業や子育て支援事業の利用状況や希望を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施した。

2. 調査内容

(1) 就学前児童調査

- ・基本属性
- ・子どもと家族の状況について
- ・保護者の就労状況
- ・平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について
- ・土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望
- ・子どもの病気の際の対応について
- ・不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
- ・地域子育て支援センターの利用状況について
- ・小学校就学後の放課後の過ごし方について
- ・職場の両立支援制度について
- ・子育て全般について
- ・自由意見

(2) 小学生調査

- ・基本属性
- ・子どもと家族の状況について
- ・保護者の就労状況
- ・放課後や休日の過ごし方について
- ・子どもの病気の際の対応について
- ・一時預かりの利用について
- ・宿泊を伴う一時預かりについて
- ・子育て全般について
- ・自由意見

3. 調査設計

- (1) 調査対象 平成 25 年 12 月 9 日現在、市内に在住する就学前児童（0～5 歳）及び小学校 1 年生から 3 年生の保護者
- (2) 抽出方法 住民基本台帳及び外国人登録原票による抽出
- (3) 調査方法 郵送及び配布
- (4) 調査期間 平成 25 年 12 月 12 日～平成 25 年 12 月 24 日

4. 回収結果

調査対象	標本数（発送数）	有効回収数	有効回収率
就学前児童の保護者	584	472	80.8%
小学生の保護者	381	305	80.1%

5. 報告書の見方

- (1) 回答は、各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してある。小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100.0%を前後することがある。
- (2) 複数回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超える。なお、複数回答を求める質問についての図表上の表記は、以下のとおりである。

「MA%」（Multiple Answer）

＝回答選択肢の中からあてはまるものをすべて選択する場合

「2LA%」（2 Limited Answer）

＝回答選択肢の中からあてはまるものを2つ以内で選択する場合

「3LA%」（3 Limited Answer）

＝回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合

- (3) 本文中のグラフや数表で、コンピュータの入力の都合上、回答選択肢の見出しを簡略化している場合がある。

Ⅱ. 調査対象者の基本属性

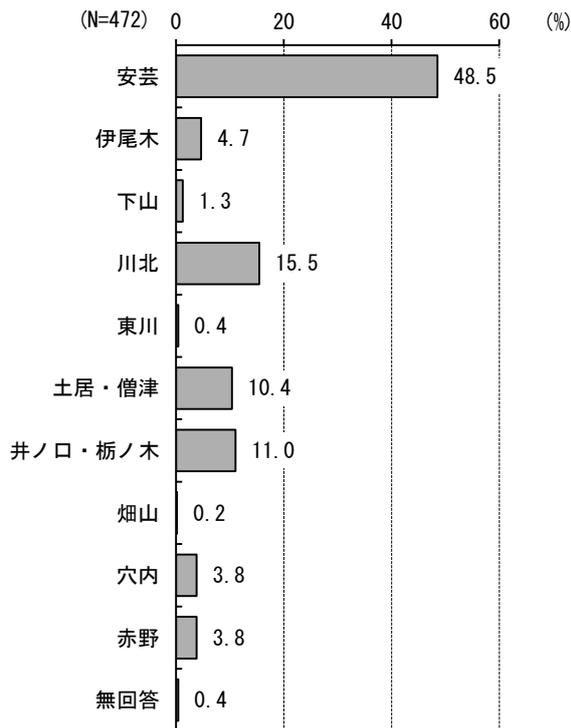
1. 居住地域

回答者の居住地区は、就学前児童では「安芸」が48.5%で最も多く、次いで「川北」15.5%、「井ノ口・栃ノ木」11.0%となっている。

小学生が通学している小学校は「安芸第一小学校」が37.0%で最も多く、次いで「川北小学校」19.0%、「土居小学校」18.4%となっている。

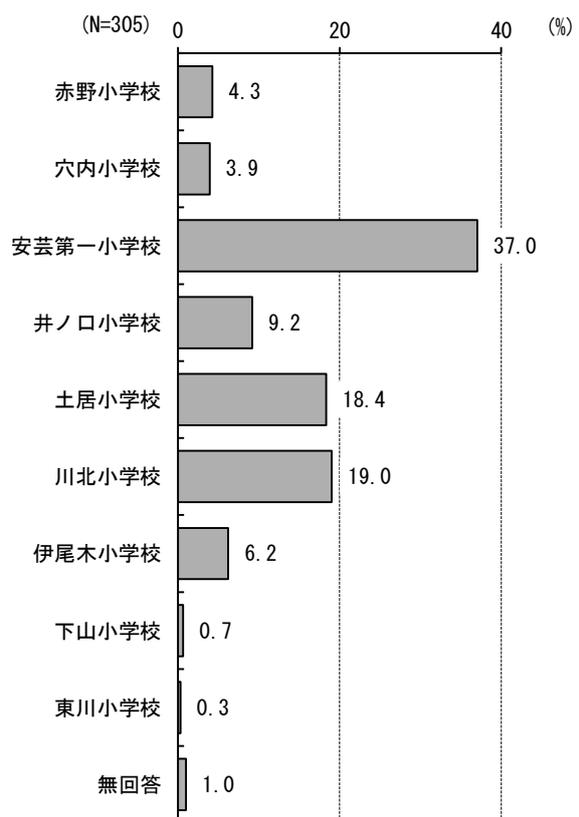
【図 居住地区】

<就学前児童>



【図 通学している小学校】

<小学生>



2. 対象児童の年齢・学年、きょうだいの人数、末子の年齢

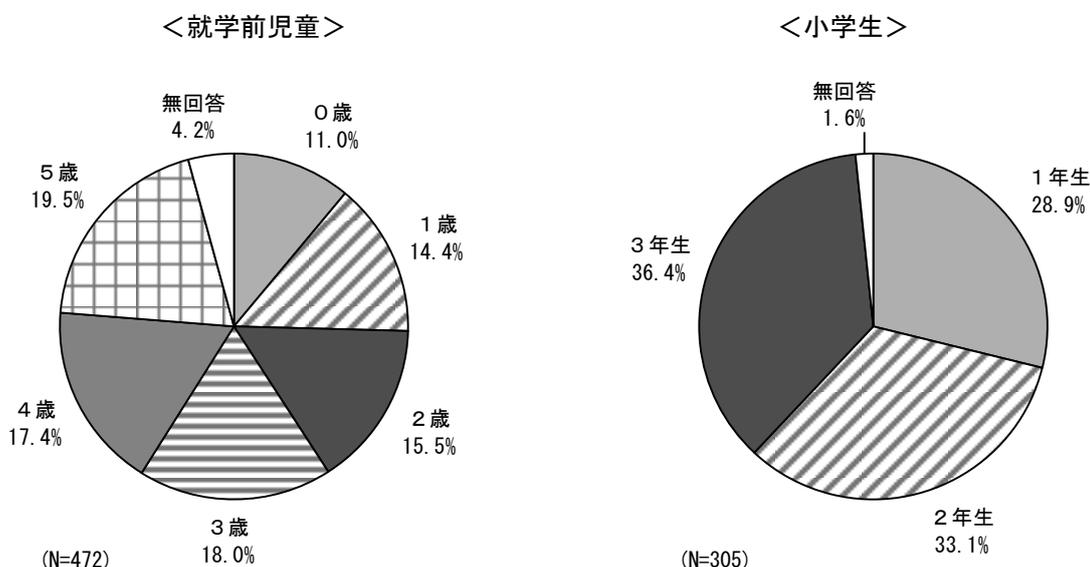
対象児童の年齢は、就学前児童では「5歳」が19.5%で最も多く、次いで「3歳」18.0%、「4歳」17.4%となっている。

小学生の学年は「3年生」が36.4%で最も多く、次いで「2年生」33.1%、「1年生」28.9%となっている。

就学前児童のきょうだいの人数は、「2人」が38.8%で最も多く、次いで「1人」20.8%、「3人」19.1%となっている。

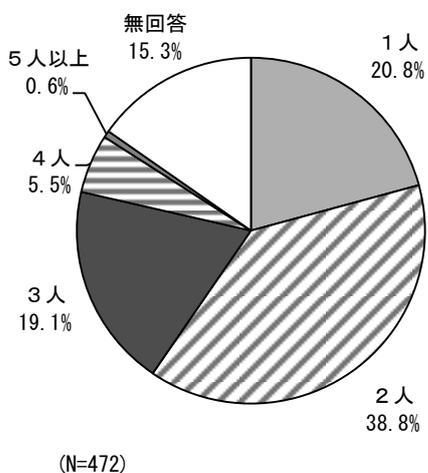
就学前児童のきょうだい末子の年齢は、「0歳」が16.3%、「2歳」9.1%、「1歳」8.9%となっている。

【図 調査対象児童の年齢・学年】



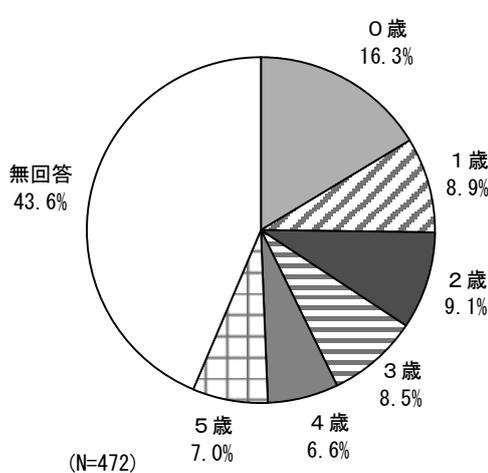
【図 きょうだいの人数】

<就学前児童>



【図 末子の年齢】

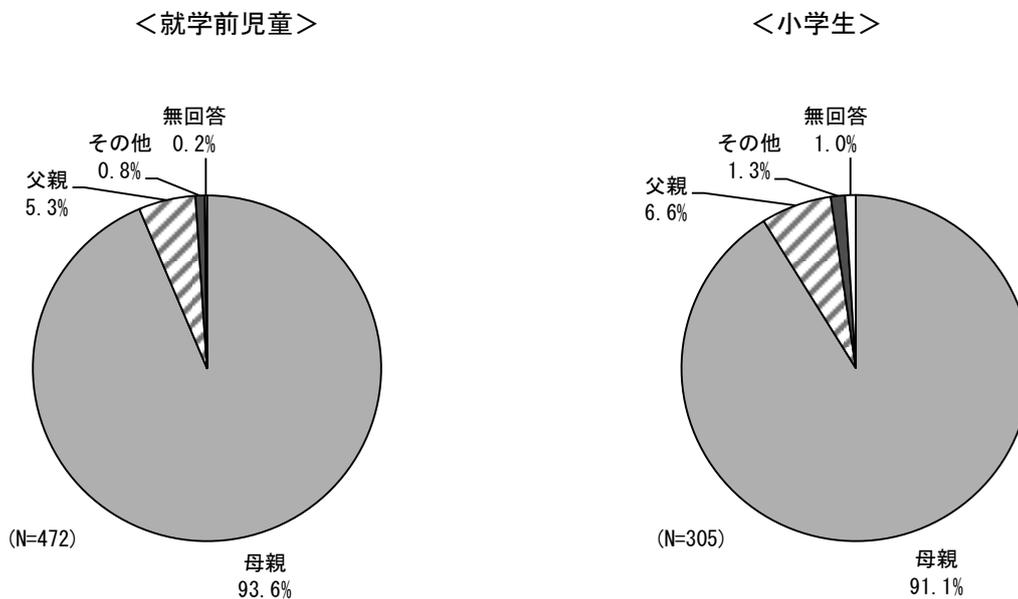
<就学前児童>



3. 調査票の回答者

調査票の回答者は、「母親」が、就学前児童では93.6%、小学生では91.1%で、多数を占めている。

【図 調査票の回答者】



Ⅲ. 就学前児童保護者調査の結果

1. 子どもと家族の状況について

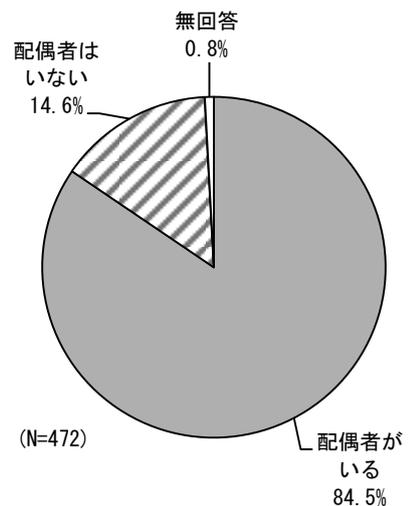
(1) 保護者の配偶関係

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

保護者の配偶関係は、「配偶者がいる」が84.5%で、「配偶者はいない」は14.6%となっている。

子どもの年齢別で見ると、4歳児は「配偶者はいない」が多く2割を超えている。

【図 保護者の配偶関係】



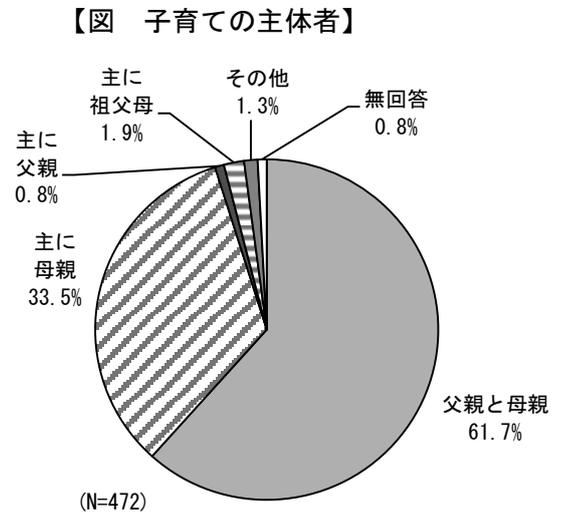
【表 年齢別 保護者の配偶関係】

		全 体	配 偶 者 が い る	配 偶 者 は い な い	無 回 答
全体	上段/実数	472	399	69	4
	下段/％	100.0	84.5	14.6	0.8
年 齢	0歳児	52	48	3	1
		100.0	92.3	5.8	1.9
	1歳児	68	57	11	0
		100.0	83.8	16.2	0.0
	2歳児	73	64	8	1
		100.0	87.7	11.0	1.4
	3歳児	85	72	13	0
	100.0	84.7	15.3	0.0	
4歳児	82	63	18	1	
	100.0	76.8	22.0	1.2	
5歳児	92	79	13	0	
	100.0	85.9	14.1	0.0	

(2) 子育ての主体者

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（○は1つ）

子どもの子育てを主に行っている人は、「父親と母親」が61.7%、次いで「主に母親」33.5%となっている。



2. 保護者の就労状況

(1) 父母の就労状況

問7 母親の就労状況は次のどれですか。(○は1つ)

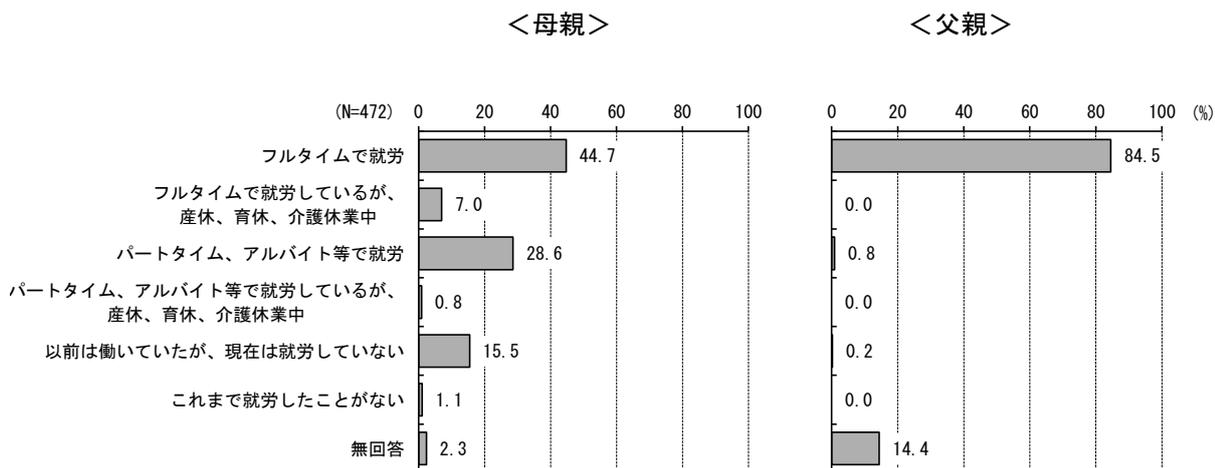
問8 父親の就労状況は次のどれですか。(○は1つ)

母親の就労状況は、「フルタイムで就労」が44.7%で最も多く、次いで「パートタイム、アルバイト等で就労」28.6%、「以前は働いていたが、現在は就労していない」15.5%となっている。

父親の就労状況は、「フルタイムで就労」が84.5%で多数を占めている。

子どもの年齢別で見ると、0歳児では「以前は働いていたが、現在は就労していない」が最も多く36.5%。年齢が上がるにつれて「パートタイム、アルバイト等で就労」が多く、5歳児では4割弱となっている。

【図 父母の就労状況】



(2) 就労日数、就労時間、入社時間、帰宅時間

問7-1 問7で「1」から「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時間」「帰宅時間」をお答えください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

日数、時間を、()内に数字でご記入ください。

※入社・帰宅時間は、24時間制でご記入ください。(例 : 18時)

問8-1 問8で「1」から「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、「家を出る時間」「帰宅時間」をお答えください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

日数、時間を、()内に数字でご記入ください。

※入社・帰宅時間は、24時間制でご記入ください。(例 : 18時)

父母の1週当たりの就労日数は、母親では「週5日」が58.0%と最も多く、次いで「週6日」21.4%となっている。父親では「週6日」が39.0%と最も多く、次いで「週5日」35.0%となっている。

父母の1日当たりの就労時間は、母親では「8時間」が47.5%と最も多く、次いで「7時間」11.0%、「5時間」10.4%となっており、平均は7.3時間となっている。父親では「8時間」が51.9%と最も多く、次いで「10時間以上」30.0%、「9時間」11.4%となっており、平均は9.2時間となっている。

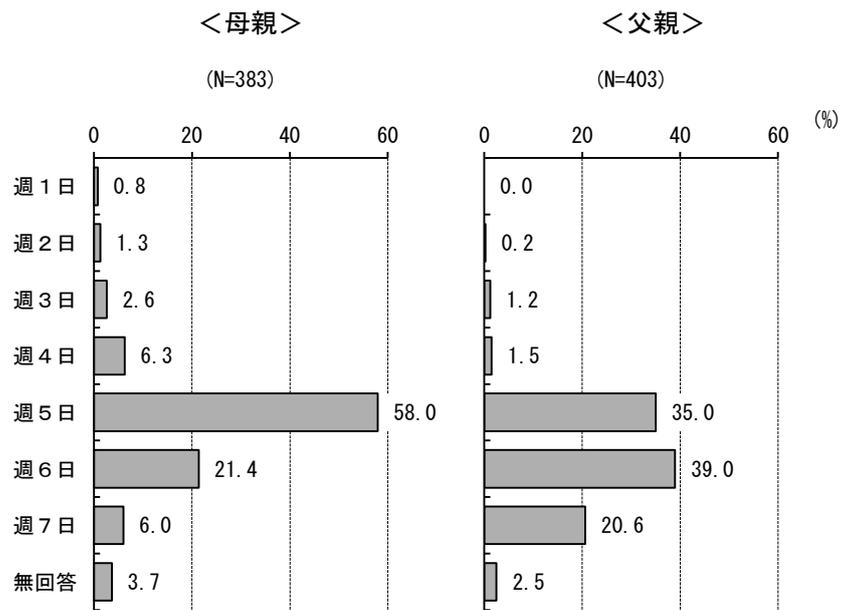
父母の家を出る時間は、母親では「8時」が58.5%と最も多く、次いで「7時以前」16.7%、「9時」14.4%となっており、平均は8.1時となっている。父親では「7時以前」が52.9%と最も多く、次いで「8時」35.7%、「9時」2.7%となっており、平均は7.4時となっている。

帰宅時間は、母親では「18時」が36.0%と最も多く、次いで「17時」20.9%、「19時」11.7%となっており、平均は17.3時となっている。父親では「18時」が32.3%と最も多く、次いで「20時以降」22.8%、「19時」20.6%となっており、平均は18.4時となっている。

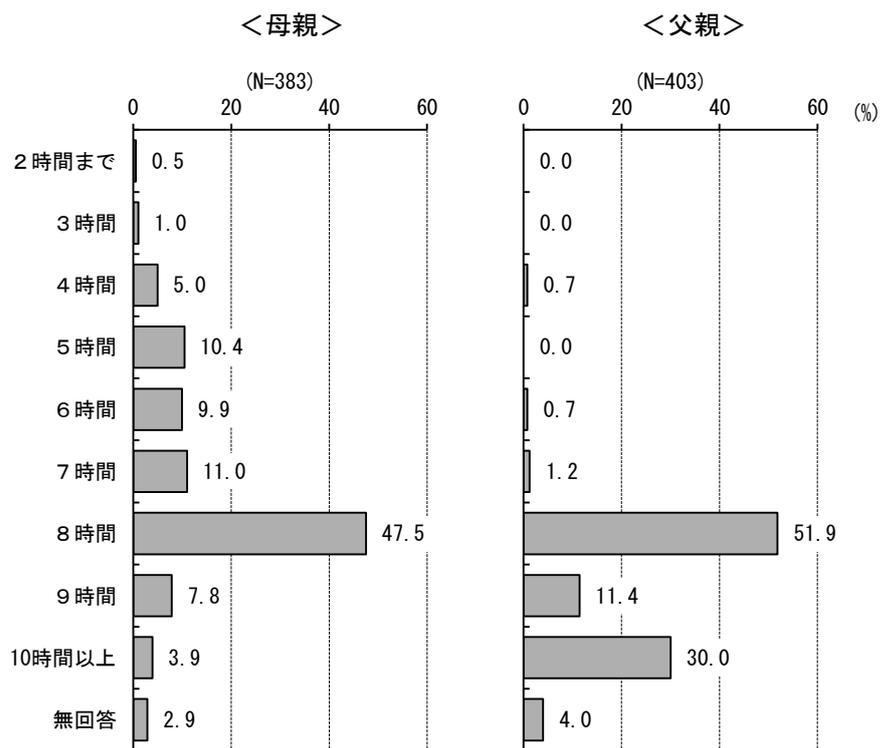
母親の就労タイプ別でみると、5時間、6時間、7時間では「パートタイム、アルバイト等で就労」が最も多く、8時間では「フルタイムで就労」が最も多くなっている。

母親の1日当たりの就労時間を母親の就労タイプ別でみると、「パートタイム、アルバイト等で就労」では「5時間」が最も多く3割弱、「フルタイムで就労」では「8時間」が66.8%と多く7割弱となっている。

【図 父母の1週当たりの就労日数】



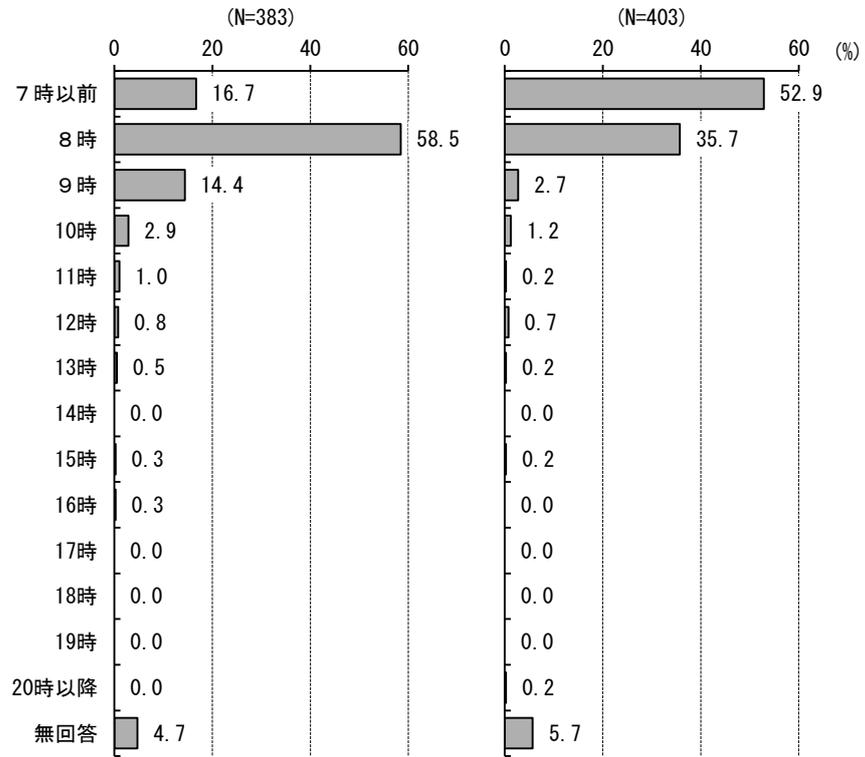
【図 1日当たりの就労時間（残業時間を含む）】



【図 家を出る時間】

<母親>

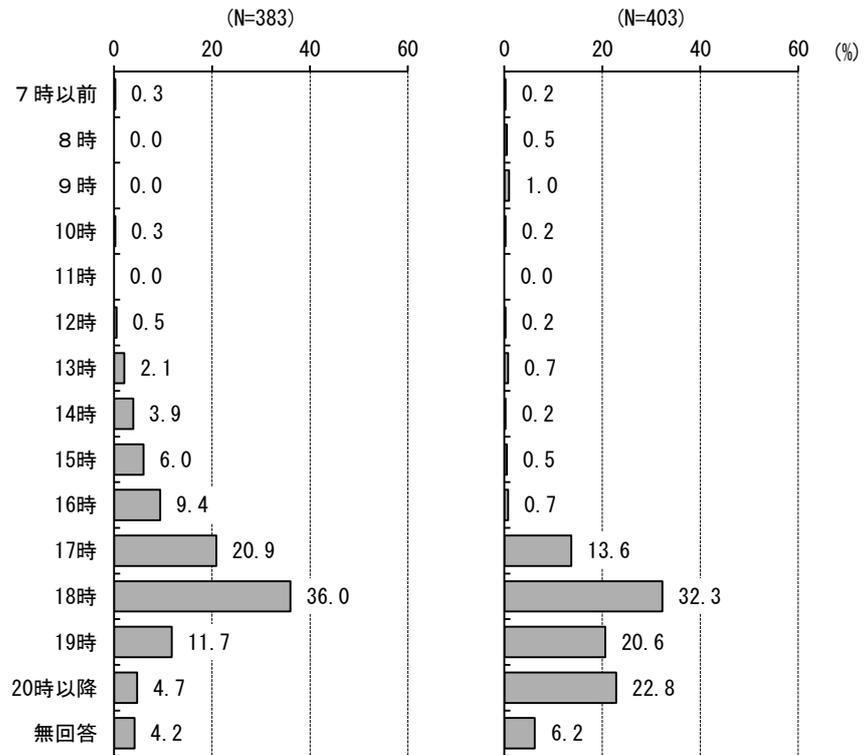
<父親>



【図 帰宅時間】

<母親>

<父親>



【表 母親の就労タイプ別 1日当たりの就労時間（残業時間を含む）（母親）】

	全 体	2 時 間 ま で	3 時 間	4 時 間	5 時 間	6 時 間	7 時 間	8 時 間	9 時 間	1 0 時 間 以 上	無 回 答	
全体 上段/実数 下段/%	383 100.0	2 0.5	4 1.0	19 5.0	40 10.4	38 9.9	42 11.0	182 47.5	30 7.8	15 3.9	11 2.9	
母親の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	211 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.4	13 6.2	18 8.5	141 66.8	19 9.0	12 5.7	5 2.4
	パートタイム・アル バイト等で就労	135 100.0	2 1.5	4 3.0	17 12.6	37 27.4	23 17.0	24 17.8	20 14.8	2 1.5	1 0.7	5 3.7
	産休・育休・介護休 業中	37 100.0	0 0.0	0 0.0	2 5.4	0 0.0	0 5.4	2 0.0	0 56.8	21 24.3	9 5.4	1 2.7
	就労していない	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0							
	母親はいない	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0							

(3) フルタイムへの転換希望

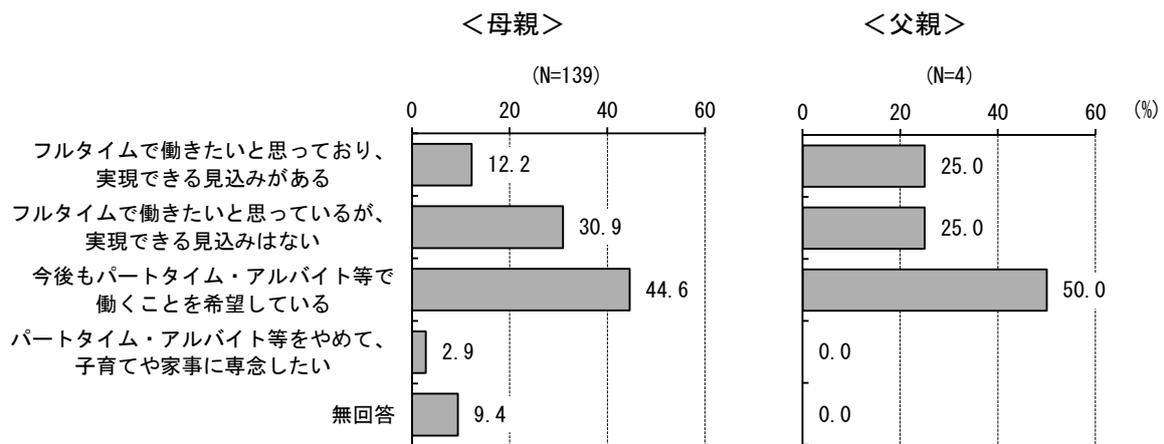
問7-2 問7で「3」または「4」（パート・アルバイトで就労）に○をつけた方にうかがいます。
フルタイムで働きたいと思えますか。（○は1つ）

問8-2 問8で「3」または「4」（パート・アルバイトで就労）に○をつけた方にうかがいます。
フルタイムで働きたいと思えますか。（○は1つ）

パート・アルバイトで就労している父母のフルタイムへの転換希望は、母親では「今後もパートタイム・アルバイト等で働くことを希望している」が44.6%と最も多く、次いで「フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない」30.9%、「フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある」12.2%となっている。

母親のフルタイムへの転換希望を子どもの年齢別でみると、4歳児、5歳児では「今後もパートタイム・アルバイト等で働くことを希望している」が多く5割台、2歳児では「フルタイムで働きたいと思っているが、実現できる見込みはない」が多く5割、0歳児、1歳児では「フルタイムで働きたいと思っており、実現できる見込みがある」が多く2割台となっている。

【図 フルタイムへの転換希望】



【表 年齢別 フルタイムへの転換希望（母親）】

		全 体	見 込 み が あ り 、 実 現 さ せ る	思 つ た い 、 実 現 さ せ る	フ ル タ イ ム で 働 き たい	フ ル タ イ ム で 働 き たい	希 望 し て い る	今 後 も パ ー ト タ イ ム を ア シ ン ド で 働 く こ と を 希 望 し て い る	家 事 に 専 念 し た い	パ ー ト タ イ ム を や め て 、 子 育 て や い	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	139 100.0	17 12.2	43 30.9	62 44.6	4 2.9	13 9.4				
年 齢	0歳児	9 100.0	2 22.2	2 22.2	4 44.4	0 0.0	1 11.1				
	1歳児	19 100.0	4 21.1	5 26.3	8 42.1	0 0.0	2 10.5				
	2歳児	22 100.0	3 13.6	11 50.0	6 27.3	0 0.0	2 9.1				
	3歳児	27 100.0	3 11.1	8 29.6	11 40.7	0 0.0	5 18.5				
	4歳児	24 100.0	0 0.0	7 29.2	13 54.2	2 8.3	2 8.3				
	5歳児	35 100.0	5 14.3	10 28.6	18 51.4	2 5.7	0 0.0				

(4) 非就労者の就労希望

問7-3 問7で「5」または「6」(非就労)に○をつけた方にうかがいます。

今後、働きたいという希望はありますか。(○は1つ)

働きたい希望がある場合は、()内に数字でご記入ください。

問8-3 問8で「5」または「6」(非就労)に○をつけた方にうかがいます。

今後、働きたいという希望はありますか。(○は1つ)

働きたい希望がある場合は、()内に数字でご記入ください。

就労していない父母の就労希望は、母親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が50.0%で最も多く、次いで「1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい」25.6%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」15.4%となっている。

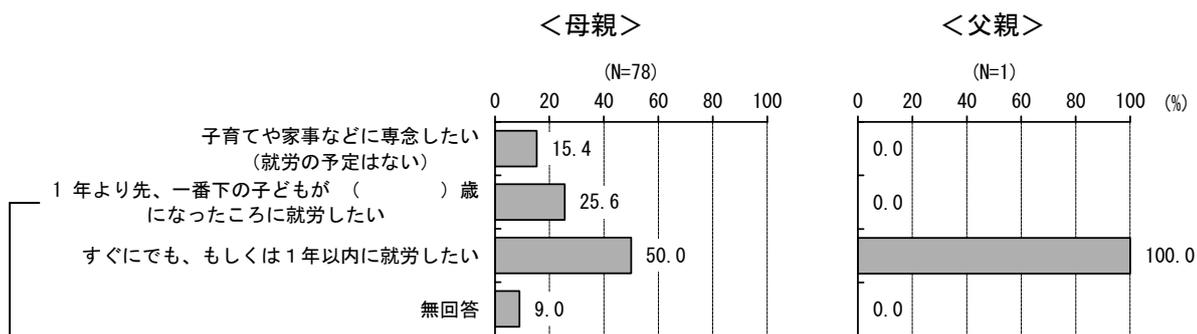
父親では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」となっている。

働きたいと思う時の一番下の子どもの年齢は、母親では「3歳」が30.0%で最も多く、次いで「2歳」、「1歳」がそれぞれ20.0%となっており、平均は3.2歳となっている。

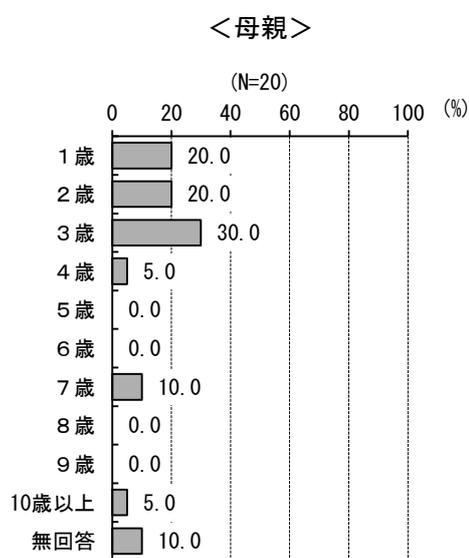
希望する就労形態は、母親では「パートタイム、アルバイト等」が66.7%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が25.6%となっている。

パート、アルバイト等を希望する母親は、1週当たりの日数では「週5日」が57.7%で最も多く、次いで「週4日」26.9%、「週3日」3.8%となっており、平均は週4.6日となっている。就労時間では、「5時間」が34.6%で最も多く、次いで「6時間」26.9%、「7時間」11.5%となっており、平均は5.4時間となっている。

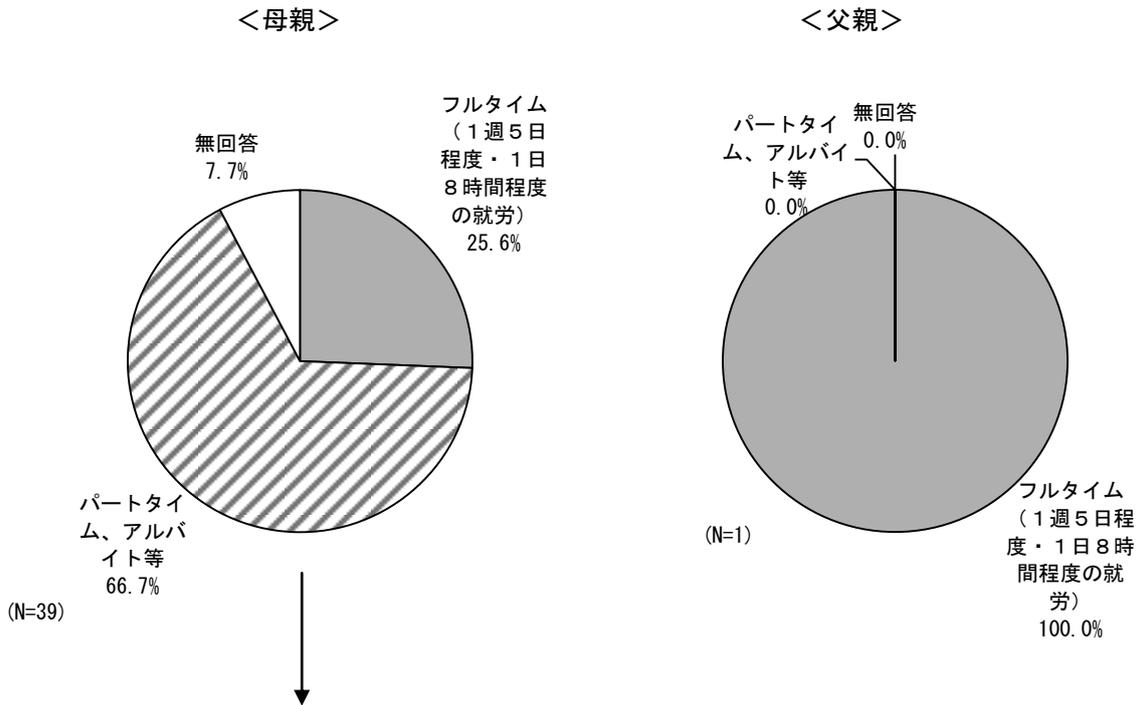
【図 非就労者の就労希望】



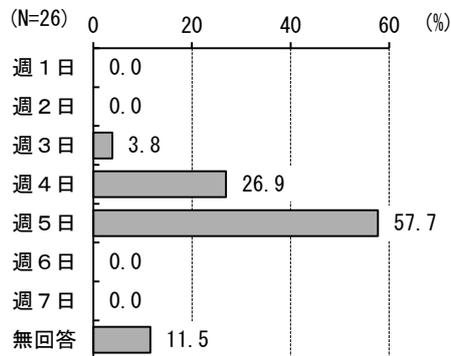
【図 働きたいと思う時の子どもの年齢】



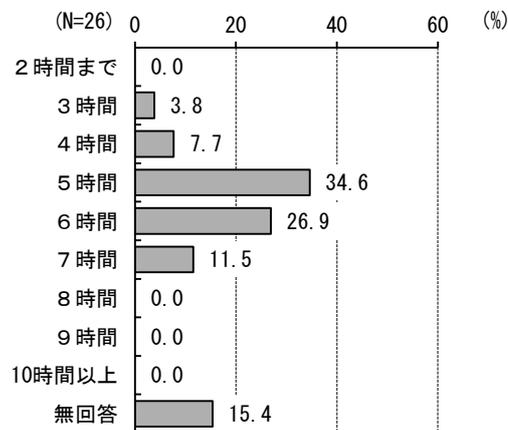
【図 希望する働き方】



【図 パート・アルバイト等で希望する就労日数（母親）】



【図 パート・アルバイト等で希望する就労時間（母親）】



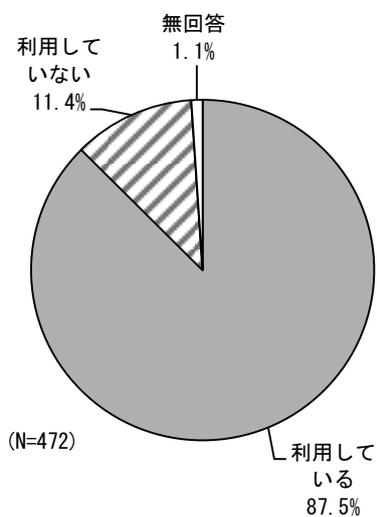
3. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

(1) 定期的な教育・保育事業の利用状況

問9 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。(○は1つ)

定期的な教育・保育事業の利用状況については、「利用している」が87.5%で、「利用していない」が11.4%となっている。

【図 定期的な教育・保育事業の利用状況】



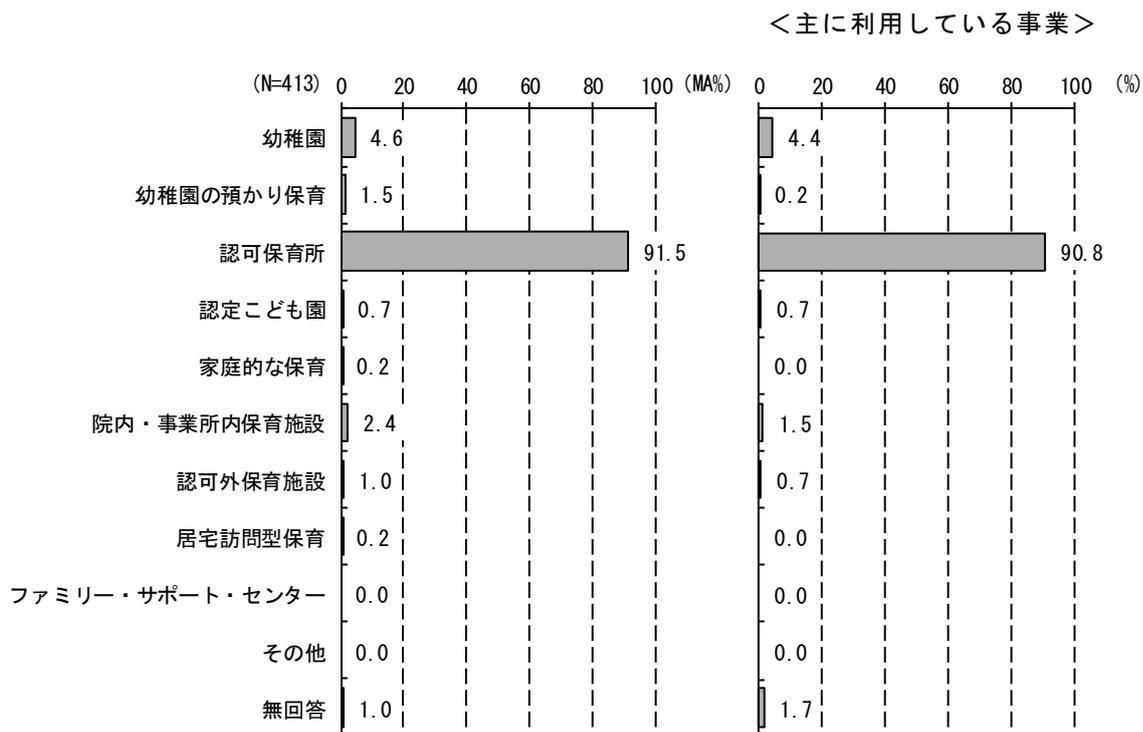
(2) 利用している平日の定期的な教育・保育事業

問9-1 問9で「1」(幼稚園や保育所などを利用している)に○をつけた方にうかがいます。
 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。
 年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(○はいくつでも。主に利用しているものには◎を1つ)

平日に定期的に利用している教育・保育事業は、「認可保育所」が9割を超えている。
 主に利用している教育・保育事業は、「認可保育所」が90.8%で最も多くなっている。

子どもの年齢別でみると、すべての年齢で「認可保育所」が最も多く、1歳児～5歳児では9割を超えている。0歳児では「院内・事業所内保育施設」が23.5%となっている。

【図 利用している平日の定期的な教育・保育事業】



【表 年齢別 利用している平日の定期的な教育・保育事業】

	全 体	幼 稚 園	幼 稚 園 の 預 か り 保 育	認 可 保 育 所	認 定 こ ど も 園	家 庭 的 な 保 育	院 内 ・ 事 業 所 内 保 育 施 設	認 可 外 保 育 施 設	居 宅 訪 問 型 保 育	フ ァ ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他	無 回 答	
全体	上段/実数 下段/%	413 100.0	19 4.6	6 1.5	378 91.5	3 0.7	1 0.2	10 2.4	4 1.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	4 1.0
年 齢	0歳児	17 100.0	0 0.0	0 0.0	12 70.6	0 0.0	0 0.0	4 23.5	2 11.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9
	1歳児	62 100.0	2 3.2	0 0.0	56 90.3	1 1.6	0 0.0	2 3.2	0 0.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0	1 1.6
	2歳児	66 100.0	1 1.5	1 1.5	61 92.4	1 1.5	0 0.0	2 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	3歳児	79 100.0	5 6.3	2 2.5	74 93.7	0 0.0	1 1.3	0 0.0	1 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.3
	4歳児	79 100.0	5 6.3	1 1.3	73 92.4	0 0.0	0 0.0	1 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.3
	5歳児	90 100.0	5 5.6	2 2.2	84 93.3	0 0.0	0 0.0	1 1.1	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(3) 平日に定期的に利用している教育・保育事業の頻度（利用日数・利用時間）

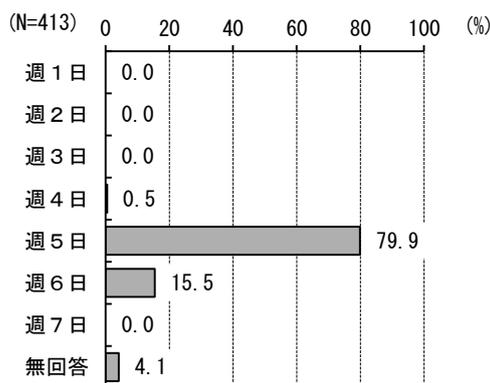
問9-2 問9で「1」（幼稚園や保育所などを利用している）に○をつけた方にうかがいます。
 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。
 1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に数字でご記入ください。
 ※時間は24時間制でご記入ください。（例：9時00分～17時30分）

平日の定期的な教育・保育事業の利用日数は、「週5日」が79.9%で最も多く、次いで「週6日」15.5%、「週4日」0.5%となっており、平均は週5.2日となっている。

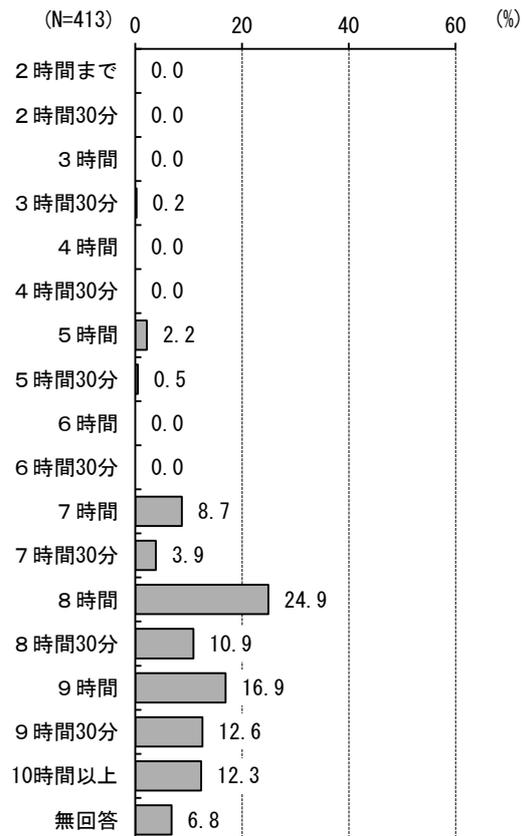
利用時間は、「8時間」が24.9%で最も多く、次いで「9時間」16.9%、「9時間30分」12.6%となっており、平均は8.5時間となっている。

利用時間帯は、利用開始時刻は「8時」が50.4%で最も多く、次いで「9時」20.3%、「8時30分」18.2%、終了時刻は「16時」が24.0%で最も多く、次いで「17時30分」22.0%、「17時」15.5%となっている。平均では利用開始時刻は8.3時で、終了時刻は16.9時となっている。

【図 定期的な教育・保育事業の利用日数】



【図 定期的な教育・保育事業の利用時間】

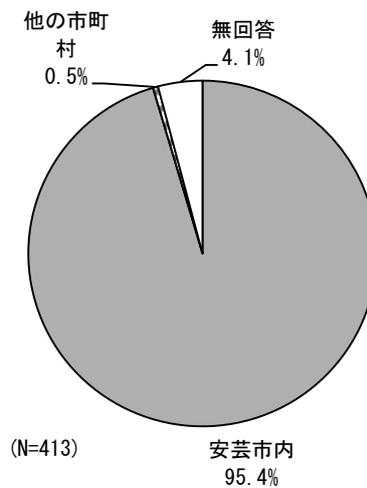


(4) 利用している教育・保育事業の実施場所

問9-3 問9で「1」(幼稚園や保育所などを利用している)に○をつけた方にうかがいます。
現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどちらですか。

利用している教育・保育事業の実施場所は、「安芸市内」が95.4%で、「他の市町村」が0.5%となっている。

【図 利用している教育・保育事業の実施場所】

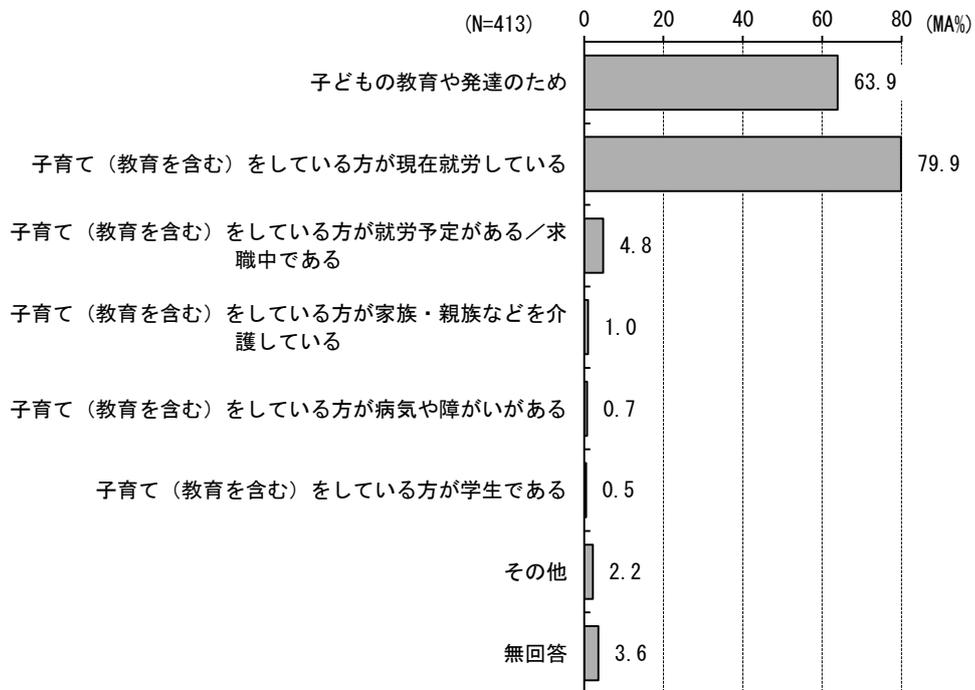


(5) 平日に定期的な教育・保育事業を利用している理由

問9-4 問9で「1」(幼稚園や保育所などを利用している)に○をつけた方にうかがいます。
平日に定期的な教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号に○をつけてください。(○はいくつでも)

平日に定期的な教育・保育事業を利用している理由は、「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が79.9%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」63.9%、「子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である」4.8%となっている。

【図 平日に定期的な教育・保育事業を利用している理由】



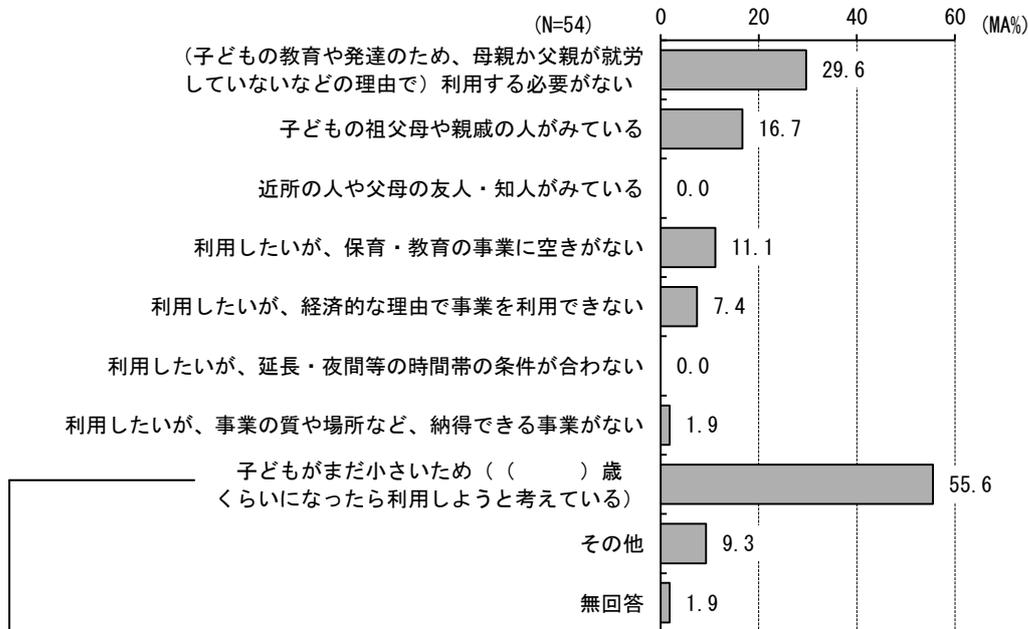
(6) 平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由

問9-5 問9で「2」（幼稚園や保育所などを利用していない）に○をつけた方にうかがいます。
 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号に○をつけてください。
 （○はいくつでも）

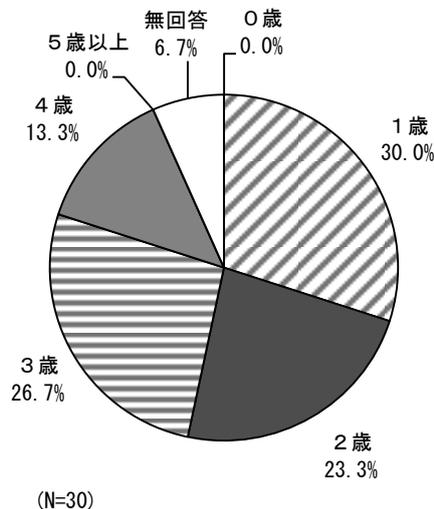
平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため（（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている）」が55.6%で最も多く、次いで「（子どもの教育や発達のため、母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない」29.6%、「子どもの祖父母や親戚の人がみている」16.7%となっている。

利用開始年齢は、「1歳」が30.0%で最も多く、次いで「3歳」26.7%、「2歳」23.3%となっている。

【図 平日に定期的な教育・保育事業を利用していない理由】



【図 利用開始年齢】



(7) 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問10 すべての方にうかがいます。

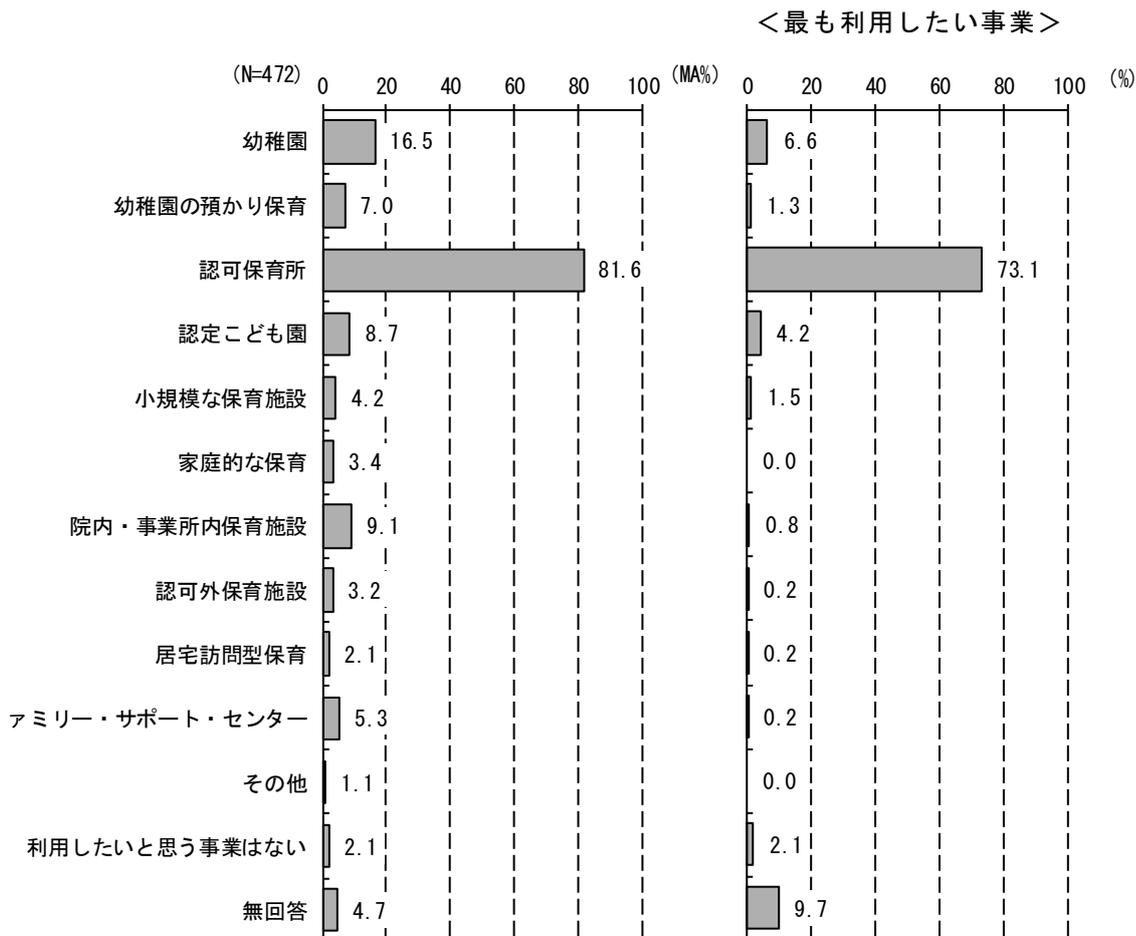
現在の利用の有無にかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」
 利用したいと考える事業がありますか。(〇はいくつでも。最も利用したいものには◎を1つ)
 なお、保育料等の利用料が発生します。

平日の定期的な教育・保育事業の利用希望は、「認可保育所」が81.6%で最も多く、次いで「幼稚園」16.5%、「院内・事業所内保育施設」9.1%となっている。

最も利用したい事業は、「認可保育所」が73.1%と最も多くなっている。

子どもの年齢別で見ると、すべての年齢で「認可保育所」が最も多く、0歳児では「幼稚園」32.7%、「院内・事業所内保育施設」23.1%、「幼稚園の預かり保育」19.2%と多くなっている。また、0歳児と3歳児では「院内・事業所内保育施設」がそれぞれ23.1%、10.6%と他の年齢と比べて多くなっている。

【図 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望】



【表 年齢別 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望】

	全 体	幼 稚 園	幼 稚 園 の 預 か り 保 育	認 可 保 育 所	認 定 こ ど も 園	小 規 模 な 保 育 施 設	家 庭 的 な 保 育	院 内 ・ 事 業 所 内 保 育 施 設	認 可 外 保 育 施 設	居 宅 訪 問 型 保 育	フ ア ミ リ ー ・ サ ポ ー ト ・ セ ン タ ー	そ の 他	利 用 し た い と 思 う 事 業 は な い	無 回 答
全体 上段/実数 下段/%	472 100.0	78 16.5	33 7.0	385 81.6	41 8.7	20 4.2	16 3.4	43 9.1	15 3.2	10 2.1	25 5.3	5 1.1	10 2.1	22 4.7
年 齢	0歳児	52 100.0	17 32.7	10 19.2	41 78.8	7 13.5	7 13.5	4 7.7	12 23.1	3 7.7	4 7.7	1 1.9	0 0.0	1 1.9
	1歳児	68 100.0	6 8.8	2 2.9	60 88.2	4 5.9	1 1.5	2 2.9	6 8.8	3 4.4	1 1.5	5 7.4	1 1.5	4 5.9
	2歳児	73 100.0	9 12.3	6 8.2	64 87.7	2 2.7	3 4.1	0 0.0	4 5.5	2 2.7	2 2.7	5 6.8	0 0.0	2 2.7
	3歳児	85 100.0	14 16.5	3 3.5	66 77.6	5 5.9	3 3.5	4 4.7	9 10.6	1 1.2	1 1.2	3 3.5	1 1.2	7 8.2
	4歳児	82 100.0	11 13.4	4 4.9	64 78.0	7 8.5	2 2.4	1 1.2	4 4.9	2 2.4	1 1.2	2 2.4	1 1.2	5 6.1
	5歳児	92 100.0	17 18.5	8 8.7	74 80.4	16 17.4	3 3.3	3 3.3	8 8.7	2 2.2	2 2.2	5 5.4	1 1.1	3 3.3

(8) 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望日数・時間

問10-1 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望がある方にうかがいます。

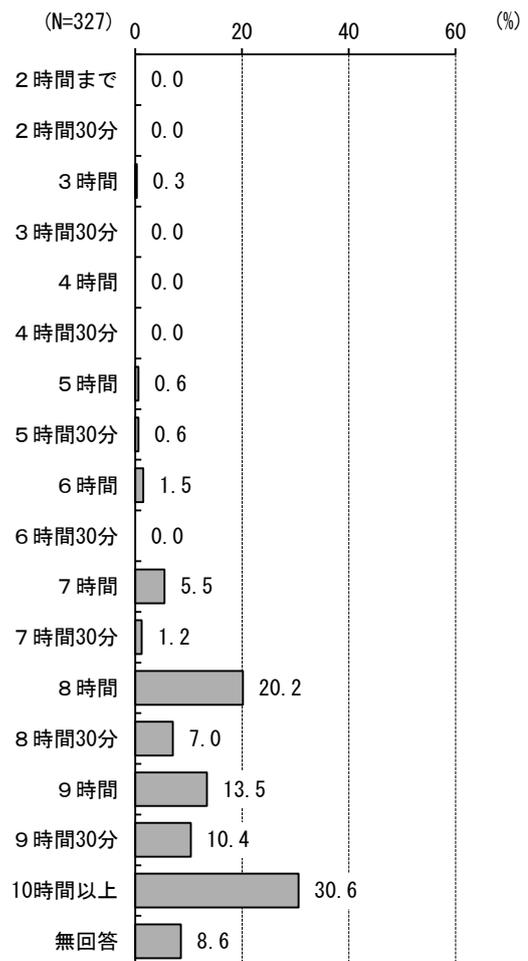
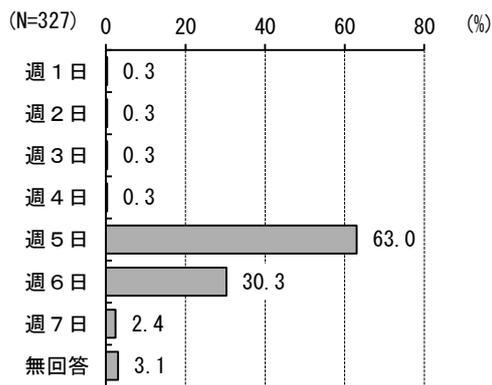
問10で◎をつけた最も利用したいものについて、希望する利用日数・時間を () 内に数字でご記入ください。

※時間は24時間制でご記入ください。(例 : 9時00分~17時30分)

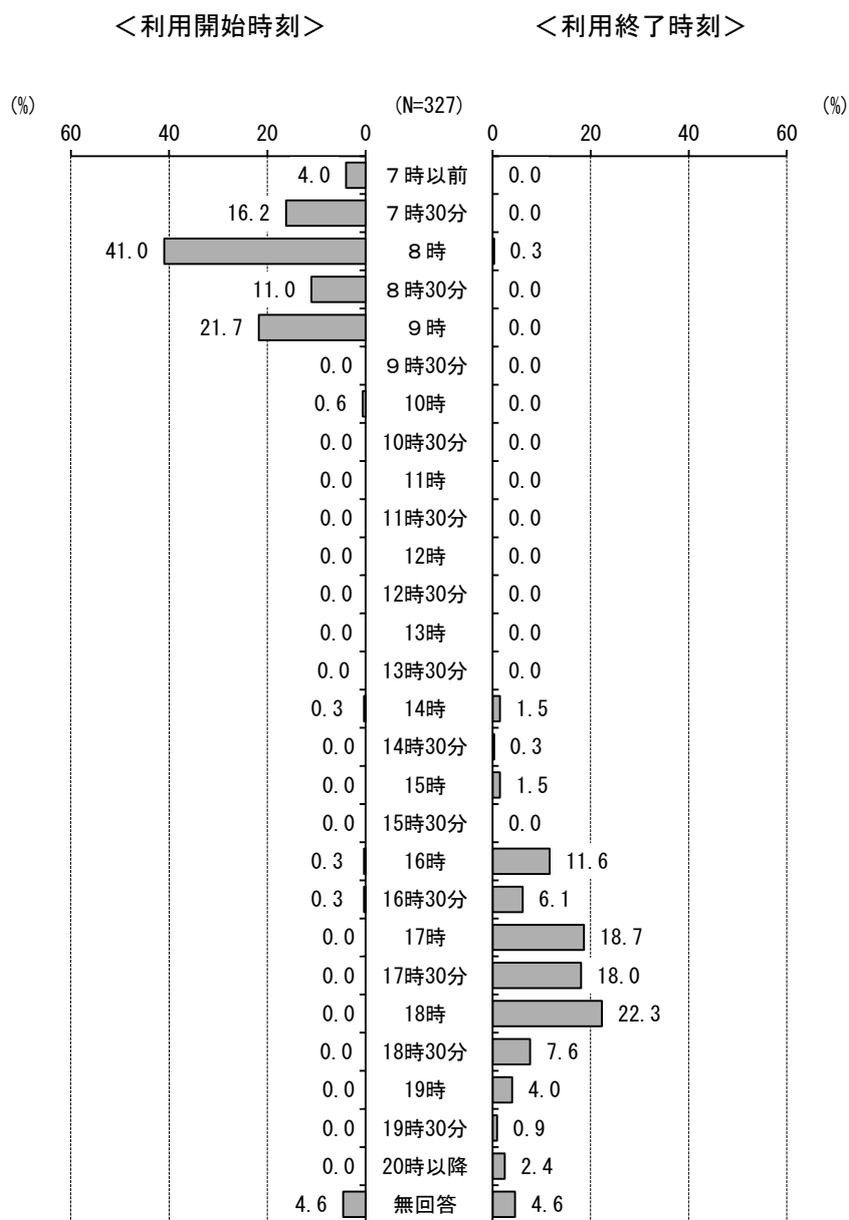
平日の定期的な教育・保育事業の利用希望日数は、「週5日」が63.0%で最も多く、次いで「週6日」30.3%、「週7日」2.4%となっており、平均は5.3日となっている。利用希望時間は、「10時間以上」が30.6%と最も多く、次いで「8時間」20.2%、「9時間」13.5%となっており、平均は9.1時間となっている。

平日の定期的な教育・保育事業の利用希望時間帯は、利用開始時刻では「8時」が41.0%と最も多く、次いで「9時」21.7%、「7時30分」16.2%となっており、平均は8.2時となっている。利用終了時刻では「18時」が22.3%と最も多く、次いで「17時」18.7%、「17時30分」18.0%となっており、平均は17.4時となっている。

【図 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望日数】【図 定期的な教育・保育事業の利用希望時間】



【図 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望時間帯】



4. 土曜・休日や長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

(1) 土、日、祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望

問11 あて名のお子さんについて、土、日、祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます) 希望がある場合は、() 内に利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。(例 : 9時分~17時30分)
 ※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

土曜日の定期的な教育・保育事業の利用希望は、「利用する必要はない」が38.1%、「月に1~2回は利用したい」が35.0%、「ほぼ毎週利用したい」が25.0%となっている。

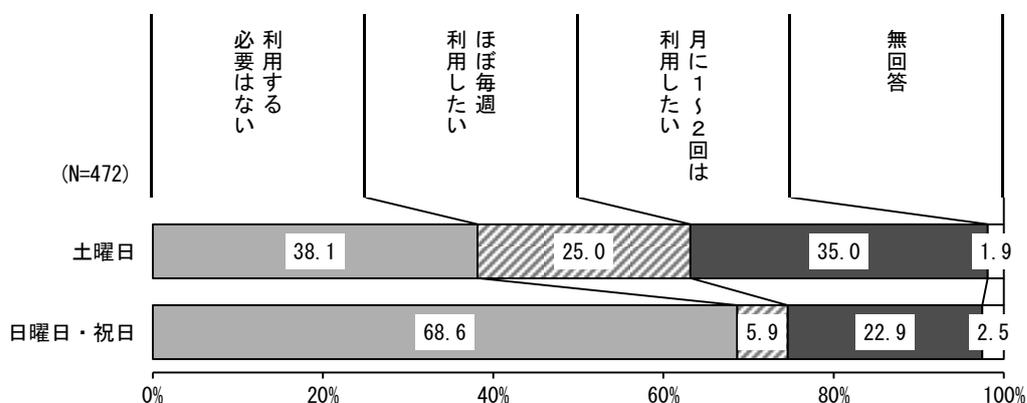
日曜日・祝日は「利用する必要はない」が68.6%、「月に1~2回は利用したい」が22.9%、「ほぼ毎週利用したい」が5.9%となっている。

利用希望時間帯の平均は、土曜日では利用開始時刻は8.2時で、終了時刻は16.2時、日曜日・祝日では利用開始時刻は8.3時で、終了時刻は17.0時となっている。

子どもの年齢別でみると、土曜日の教育・保育事業の利用希望は、2歳児では「ほぼ毎週利用したい」「利用する必要はない」「月に1~2回は利用したい」がそれぞれ3割台となっている。1歳児では「月に1~2回は利用したい」が4割を超えている。日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望は、1歳児と3歳児では「月に1~2回は利用したい」が3割を超えている。

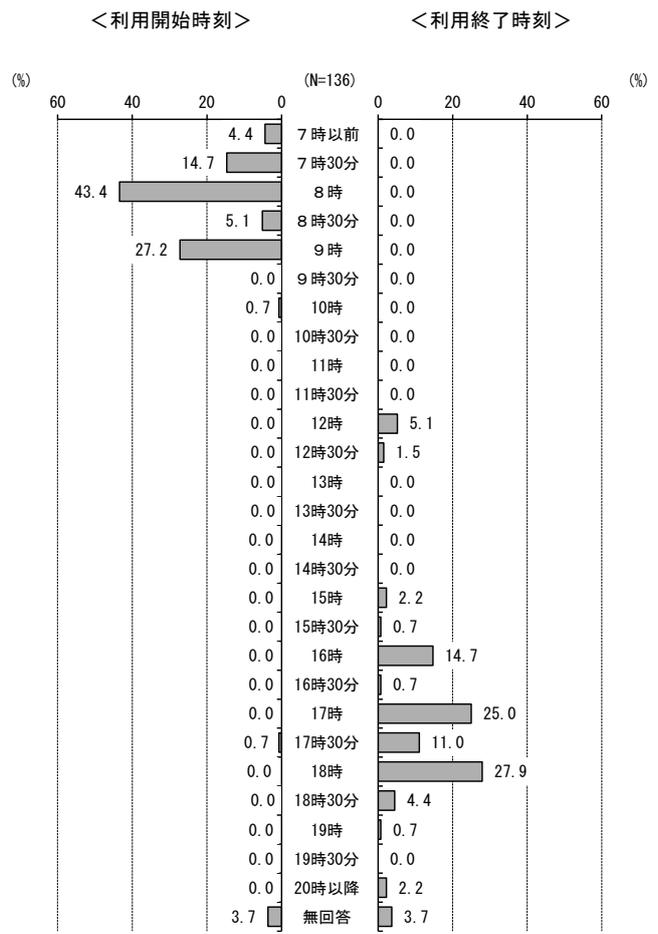
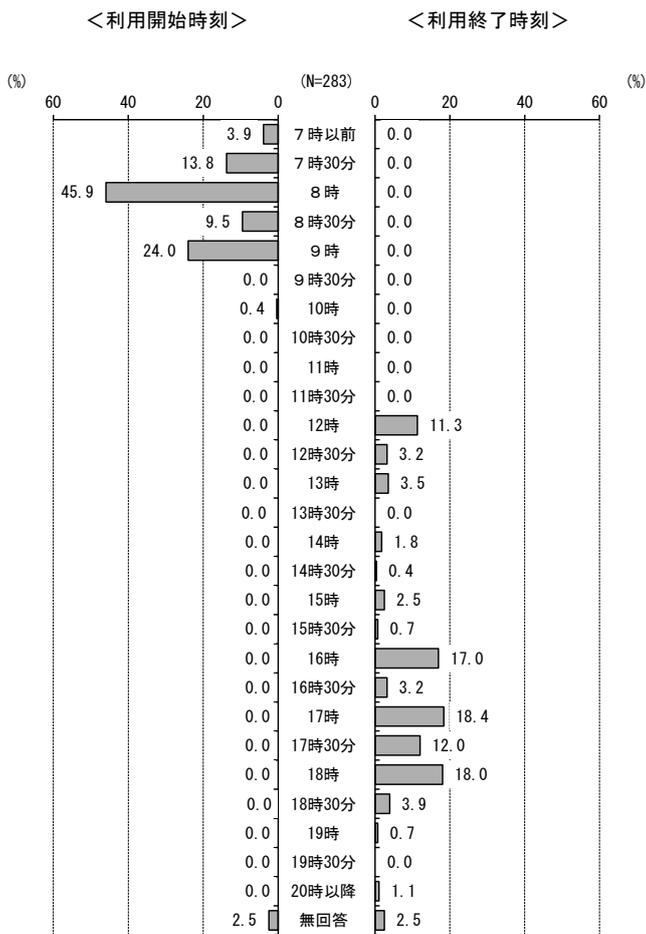
母親の就労タイプ別でみると、土曜日の教育・保育事業の利用希望は、パートタイム・アルバイト等で就労では「利用する必要はない」が45.2%となっており、フルタイムで就労では「月に1~2回は利用したい」が43.1%となっている。日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望は、フルタイムで就労では「月に1~2回は利用したい」が28.4%と、他の就労タイプと比べて多くなっている。

【図 土、日、祝日の定期的な教育・保育事業の利用希望】



【図 土曜日の教育・保育事業の利用希望時間帯】

【図 日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望時間帯】



【表 年齢別・母親の就労タイプ別 土曜日の教育・保育事業の利用希望】

		全 体	な 利 用 す る 必 要 は	た ほ い ば 毎 週 利 用 し	利 用 に し た く い 2 回 は	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	472 100.0	180 38.1	118 25.0	165 35.0	9 1.9
年 齢	0歳児	52 100.0	22 42.3	14 26.9	15 28.8	1 1.9
	1歳児	68 100.0	17 25.0	19 27.9	32 47.1	0 0.0
	2歳児	73 100.0	24 32.9	23 31.5	24 32.9	2 2.7
	3歳児	85 100.0	30 35.3	20 23.5	33 38.8	2 2.4
	4歳児	82 100.0	34 41.5	20 24.4	27 32.9	1 1.2
	5歳児	92 100.0	45 48.9	15 16.3	29 31.5	3 3.3
	母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	211 100.0	55 26.1	64 30.3	91 43.1
パートタイム・アル バイト等で就労		135 100.0	61 45.2	28 20.7	42 31.1	4 3.0
産休・育休・介護休 業中		37 100.0	16 43.2	13 35.1	8 21.6	0 0.0
就労していない		78 100.0	47 60.3	10 12.8	18 23.1	3 3.8
母親はいない		0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

【表 年齢別・母親の就労タイプ別 日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望】

		全 体	な 利 用 す る 必 要 は	た ほ い ば 毎 週 利 用 し	利 用 に し た く い 2 回 は	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	472 100.0	324 68.6	28 5.9	108 22.9	12 2.5
年 齢	0歳児	52 100.0	39 75.0	3 5.8	9 17.3	1 1.9
	1歳児	68 100.0	39 57.4	6 8.8	22 32.4	1 1.5
	2歳児	73 100.0	49 67.1	5 6.8	17 23.3	2 2.7
	3歳児	85 100.0	49 57.6	6 7.1	26 30.6	4 4.7
	4歳児	82 100.0	63 76.8	2 2.4	15 18.3	2 2.4
	5歳児	92 100.0	70 76.1	4 4.3	16 17.4	2 2.2
	母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	211 100.0	130 61.6	18 8.5	60 28.4
パートタイム・アル バイト等で就労		135 100.0	102 75.6	4 3.0	25 18.5	4 3.0
産休・育休・介護休 業中		37 100.0	24 64.9	4 10.8	9 24.3	0 0.0
就労していない		78 100.0	62 79.5	2 2.6	9 11.5	5 6.4
母親はいない		0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(2) 土、日、祝日にたまに教育・保育事業を利用したい理由

問11-1 問11の(1)または(2)で、「3.月に1~2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

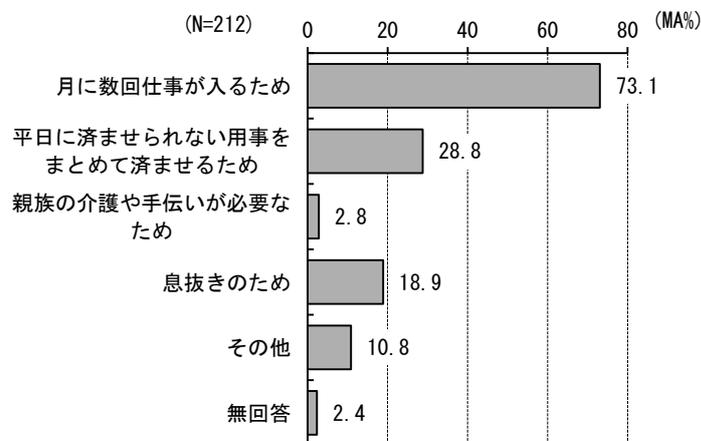
毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

土、日、祝日にたまに教育・保育事業を利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が73.1%と最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」28.8%、「息抜きのため」18.9%となっている。

子どもの年齢別でみると、0歳児では「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」、「息抜きのため」が3割を超えており、3歳児では「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が3割を超えており、5歳児では「月に数回仕事が入るため」が8割を超えている。

母親の就労タイプ別でみると、パートタイム・アルバイト等で就労では「月に数回仕事が入るため」が8割を超えており、就労していないでは「息抜きのため」が28.6%と他の就労タイプと比べて多くなっている。

【図 土、日、祝日にたまに教育・保育事業を利用したい理由】



【表 年齢別・母親の就労タイプ別 土、日、祝日にたまたま教育・保育事業を利用したい理由】

		全 体	た 月 に 数 回 仕 事 が 入 る	ま い 平 日 に 済 ま せ ら れ な い	が 親 族 の 介 護 や 手 伝 い	息 抜 き の た め	そ の 他	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	212 100.0	155 73.1	61 28.8	6 2.8	40 18.9	23 10.8	5 2.4
年 齢	0歳児	18 100.0	13 72.2	6 33.3	0 0.0	7 38.9	0 0.0	0 0.0
	1歳児	39 100.0	28 71.8	9 23.1	1 2.6	8 20.5	4 10.3	2 5.1
	2歳児	33 100.0	25 75.8	9 27.3	1 3.0	5 15.2	5 15.2	1 3.0
	3歳児	44 100.0	28 63.6	16 36.4	2 4.5	9 20.5	7 15.9	1 2.3
	4歳児	36 100.0	28 77.8	9 25.0	1 2.8	6 16.7	2 5.6	1 2.8
	5歳児	36 100.0	29 80.6	10 27.8	0 0.0	4 11.1	3 8.3	0 0.0
	母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	114 100.0	82 71.9	34 29.8	3 2.6	21 18.4	15 13.2
パートタイム・アル バイト等で就労		55 100.0	47 85.5	13 23.6	1 1.8	8 14.5	3 5.5	2 3.6
産休・育休・介護休 業中		13 100.0	9 69.2	4 30.8	0 0.0	2 15.4	2 15.4	0 0.0
就労していない		21 100.0	9 42.9	7 33.3	2 9.5	6 28.6	3 14.3	2 9.5
母親はいない		0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(3) 夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望

問12 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、() 内に利用したい時間帯を、24時間制でご記入ください。

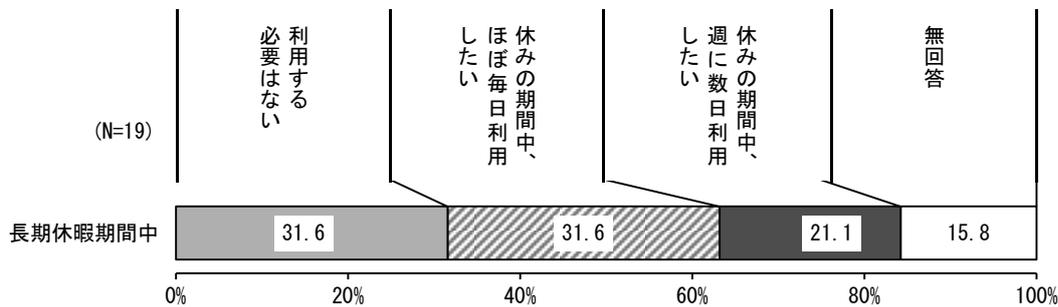
(例 : 9時00分~17時30分) ※これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望は、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が31.6%、「利用する必要はない」が31.6%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が21.1%となっている。

長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望時間帯は、利用開始時刻は「8時」が41.9%と最も多く、次いで「9時」29.0%、「7時30分」16.1%、終了時刻は「17時」が22.6%と最も多く、次いで「18時」19.4%、「14時」「16時」12.9%、「17時30分」「18時30分」9.7%となっている。平均では利用開始時刻は8.3時で、終了時刻は16.8時となっている。

長期休暇期間中の利用希望は、子どもの年齢別、母親の就労タイプ別によるちがいはみられない。

【図 夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望】



【表 年齢別・母親の就労タイプ別 夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望】

		全 体	利 用 す る 必 要 は な い	ほ ぼ 毎 日 利 用 し た い	休 み の 期 間 中 、 週 に 数 日 利 用 し た い	無 回 答
全体		19 100.0	6 31.6	6 31.6	4 21.1	3 15.8
年 齢	0歳児	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	1歳児	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
	2歳児	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	3歳児	5 100.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0
	4歳児	5 100.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0
	5歳児	5 100.0	3 60.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
	母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
パートタイム・アルバイト等で就労		7 100.0	1 14.3	2 28.6	1 14.3	3 42.9
産休・育休・介護休業中		1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
就労していない		8 100.0	5 62.5	0 0.0	3 37.5	0 0.0
母親はいない		0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

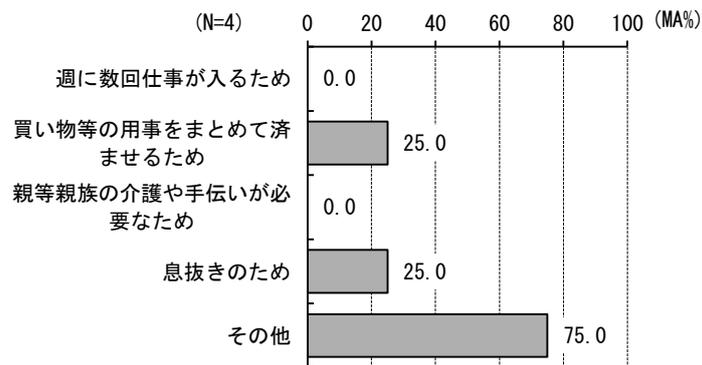
(4) 夏休み・冬休みなど長期休暇期間中にたまに教育・保育事業を利用したい理由

問12-1 問12で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

夏休み・冬休みなど長期休暇期間中にたまに教育・保育事業を利用したい理由は、「その他」が75.0%となっている。

【図 夏休み・冬休みなど長期休暇期間中にたまに教育・保育事業を利用したい理由】



5. 子どもの病気の際の対応について

(1) 病気等で教育・保育事業が利用できなかったこと

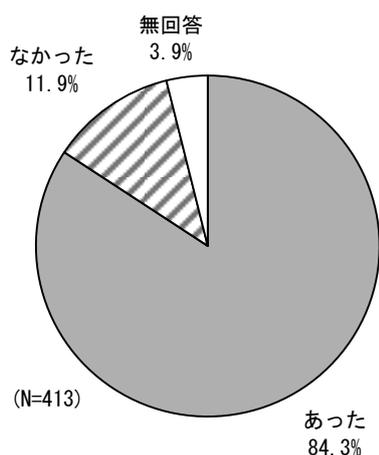
問13 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた方（問9で「1」に○をつけた方）にかがいます。

この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことはありますか。

病気等で教育・保育事業が利用できなかったことは、「あった」が84.3%で、「なかった」が11.9%となっている。

子どもの年齢別でみると、1歳児では「あった」が9割を超えている。

【図 病気等で教育・保育事業が利用できなかったこと】



【表 年齢別 病気等で教育・保育事業が利用できなかったこと】

		全 体	あ っ た	な か っ た	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	413 100.0	348 84.3	49 11.9	16 3.9
年 齢	0歳児	17 100.0	14 82.4	2 11.8	1 5.9
	1歳児	62 100.0	57 91.9	4 6.5	1 1.6
	2歳児	66 100.0	58 87.9	7 10.6	1 1.5
	3歳児	79 100.0	63 79.7	11 13.9	5 6.3
	4歳児	79 100.0	61 77.2	16 20.3	2 2.5
	5歳児	90 100.0	77 85.6	9 10.0	4 4.4

(2) 病気等で教育・保育事業が利用できなかったときの対処方法

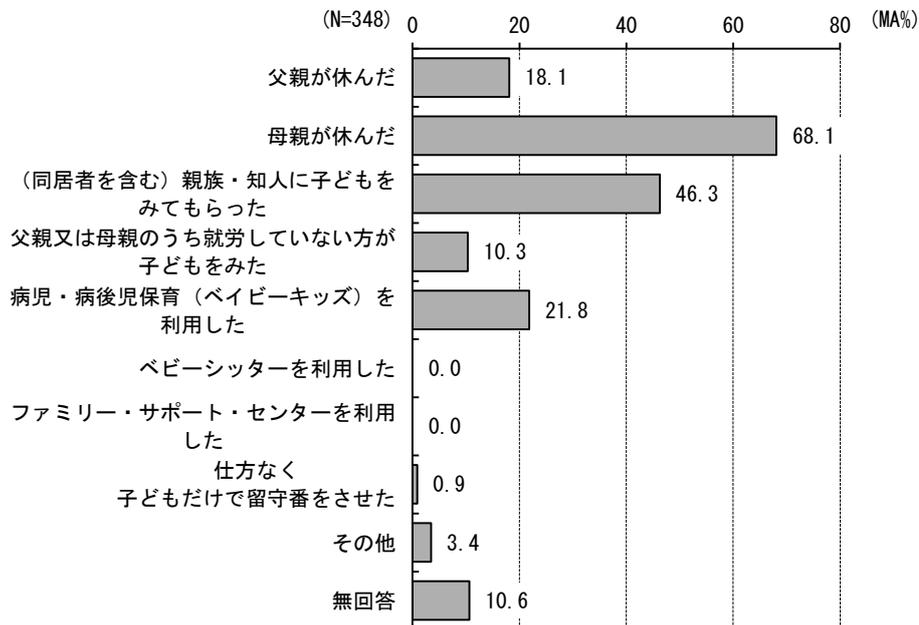
問13-1 病気やケガで利用できなかったことがある方(問13で「1」に○をつけた方)にうかがいます。
 普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合、どのように対処されましたか。
 あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。(半日程度
 の対応の場合も1日とカウントしてください)

病気等で教育・保育事業が利用できなかったときの対処方法は、「母親が休んだ」が68.1%と最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」46.3%、「病児・病後児保育(ベビーキッズ)を利用した」21.8%となっている。

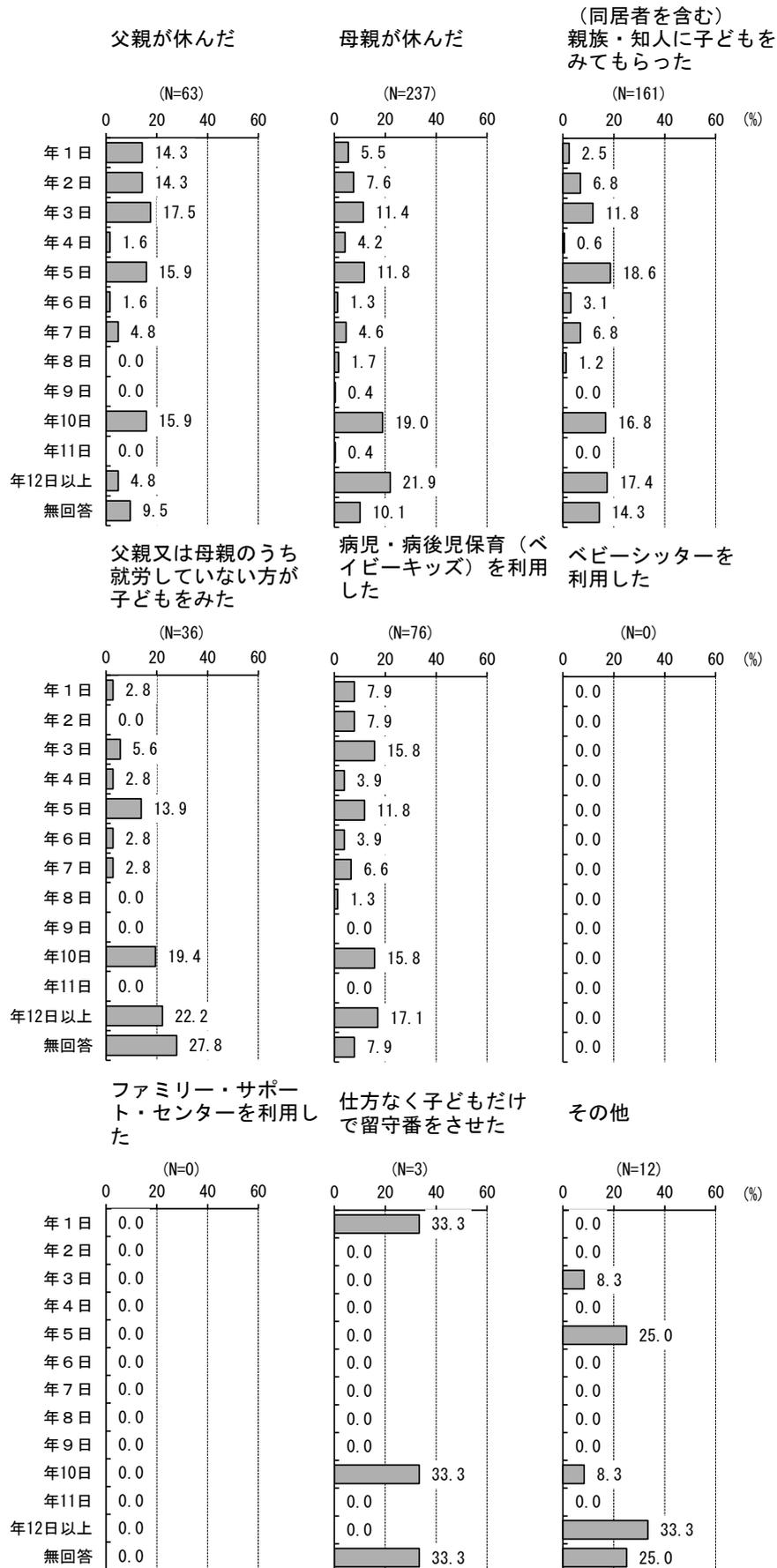
病気等で教育・保育事業が利用できなかったときの対処の日数の平均は、「その他」が年17.7日で最も多く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」年012.3日、「母親が休んだ」年10.6日となっている。

母親の就労タイプ別でみると、フルタイムで就労とパートタイム・アルバイト等で就労では、「病児・病後児保育(ベビーキッズ)を利用した」が2割強でほぼ同率となっている。フルタイムで就労では「父親が休んだ」が22.5%と他の就労タイプと比べて多くなっている。

【図 病気等で教育・保育事業が利用できなかったときの対処方法】



【図 病気等で教育・保育事業が利用できなかったときの対処の日数】



【表 母親の就労タイプ別 病気等で教育・保育事業が利用できなかったときの対処方法】

	全 体	父 親 が 休 ん だ	母 親 が 休 ん だ	族 （ 同 居 者 を 含 む ） み て も 知 ら な い 子 ど も を 親	子 ど も を み な し の 方 が ち	父 親 は 母 親 の 方 が ち	を 利 用 し た （ ベ イ ビ ー キ ツ ズ ）	病 児 ・ 病 後 児 保 育	用 し た ベ ー シ ッ タ ー を 利	し た フ ア ミ リ ー ・ セ ン タ ー を 利 用	で 留 守 番 を さ せ た け	仕 方 な く 子 ど も を さ せ た け	そ の 他	無 回 答	
全体 上段/実数 下段/%	348 100.0	63 18.1	237 68.1	161 46.3	36 10.3	76 21.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 0.9	12 3.4	37 10.6			
母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	173 100.0	39 22.5	127 73.4	97 56.1	2 1.2	43 24.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 2.3	21 12.1		
	パートタイム・アル バイト等で就労	108 100.0	16 14.8	81 75.0	42 38.9	5 4.6	25 23.1	0 0.0	0 0.0	3 2.8	6 5.6	12 11.1			
	産休・育休・介護休 業中	20 100.0	4 20.0	14 70.0	11 55.0	6 30.0	2 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0		
	就労していない	39 100.0	3 7.7	13 33.3	7 17.9	22 56.4	4 10.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.6	3 7.7		
母親はいない	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			

(3) 病児・病後児保育施設の利用希望

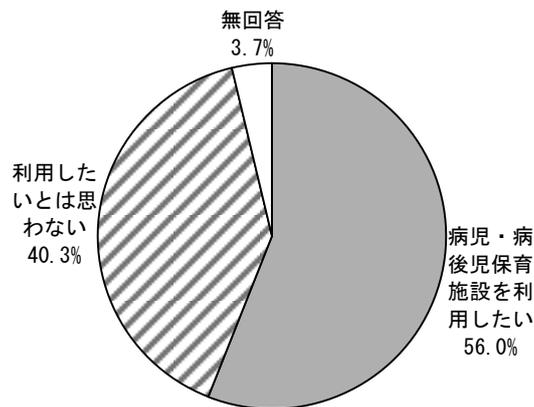
問13-2 問13-1で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」に○をつけた方にうかがいます。
 「病児・病後児保育施設を利用したい」と思われますか。※現在、尾木医院内ベビーキッズにて実施しており、利用にあたっては1日1,000円・半日500円の利用料がかかります。

病児・病後児保育施設の利用希望は、「病児・病後児保育施設等を利用したい」が56.0%で、「利用したいとは思わない」40.3%となっている。

利用希望日数は、「年10日」が19.1%、「年12日以上」16.9%、「年5日」11.8%となっており、平均は12.4日となっている。

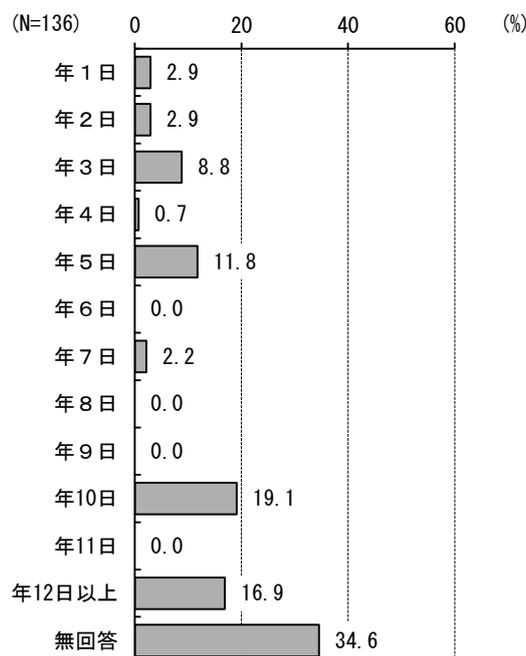
子どもの年齢別でみると、0歳児、2歳児、3歳児、5歳児では「病児・病後児保育施設等を利用したい」が最も多く、4歳児では「利用したいとは思わない」が最も多い。

【図 病児・病後児保育施設の利用希望】



(N=243)

【図 病児・病後児保育施設等の利用希望日数】



【表 年齢別 病児・病後児保育施設の利用希望】

		全 体	施 病 設 を 利 用 し た 保 育 児 ・ 病 後 児	わ 利 用 し た い と は 思 い	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	243 100.0	136 56.0	98 40.3	9 3.7
年 齢	0歳児	13 100.0	11 84.6	2 15.4	0 0.0
	1歳児	41 100.0	23 56.1	15 36.6	3 7.3
	2歳児	42 100.0	30 71.4	10 23.8	2 4.8
	3歳児	39 100.0	22 56.4	17 43.6	0 0.0
	4歳児	44 100.0	19 43.2	24 54.5	1 2.3
	5歳児	54 100.0	26 48.1	25 46.3	3 5.6

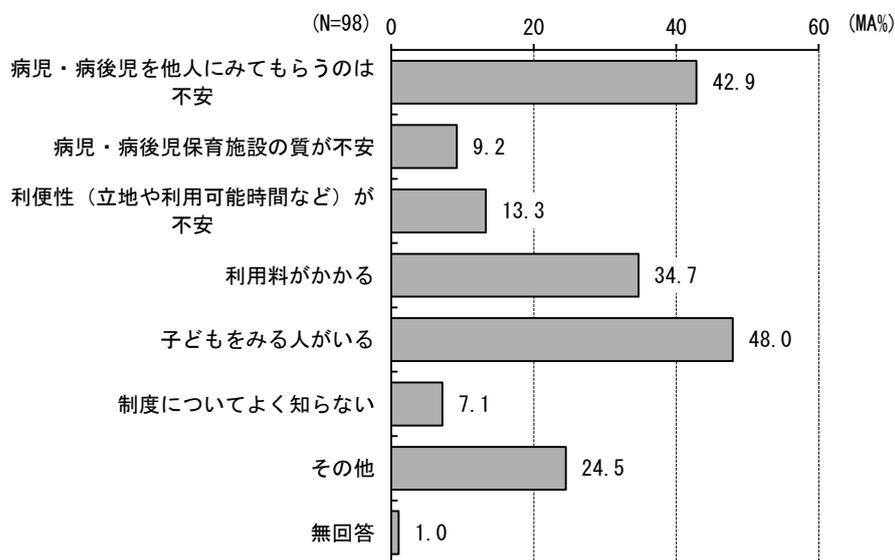
(4) 病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由

問13-3 問13-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にかがいます。

病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由は、「子どもをみる人がいる」が48.0%と最も多く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」42.9%、「利用料がかかる」34.7%となっている。

【図 病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由】



(5) 父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか

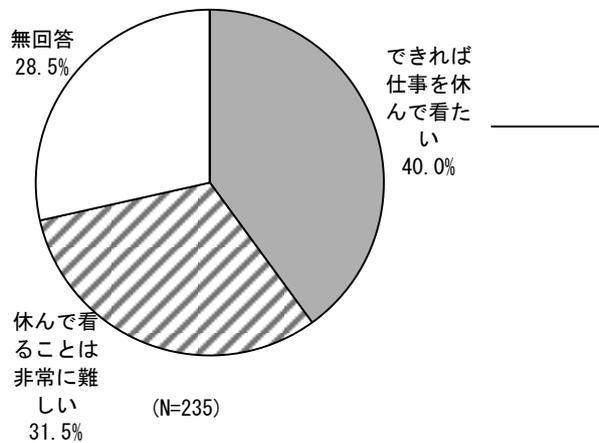
問13-4 問13-1で「3.」から「9.」に○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、仕事を休んで看たかった日数を数字で記入してください。

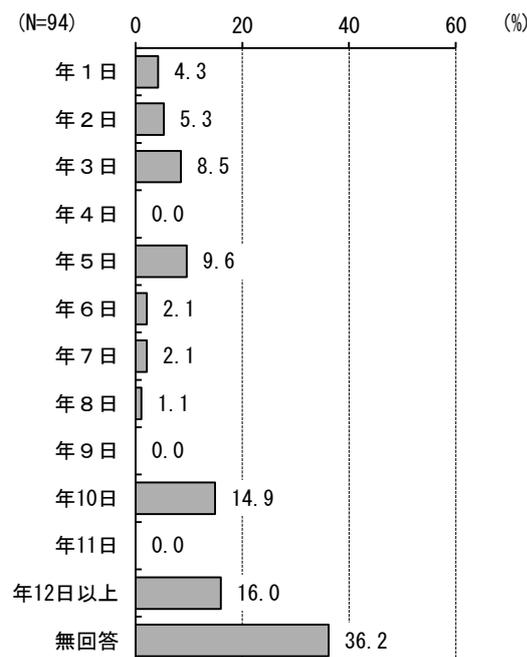
父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」が40.0%、「休んで看ることは非常に難しい」が31.5%となっている。

できれば仕事を休んで看たいと思った日数は、「年12日以上」が16.0%と最も多く、「年10日」14.9%、「年5日」9.6%となっており、平均は年10.7日となっている。

【図 父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか】



【図 できれば仕事を休んで看たいと思った日数】 ←

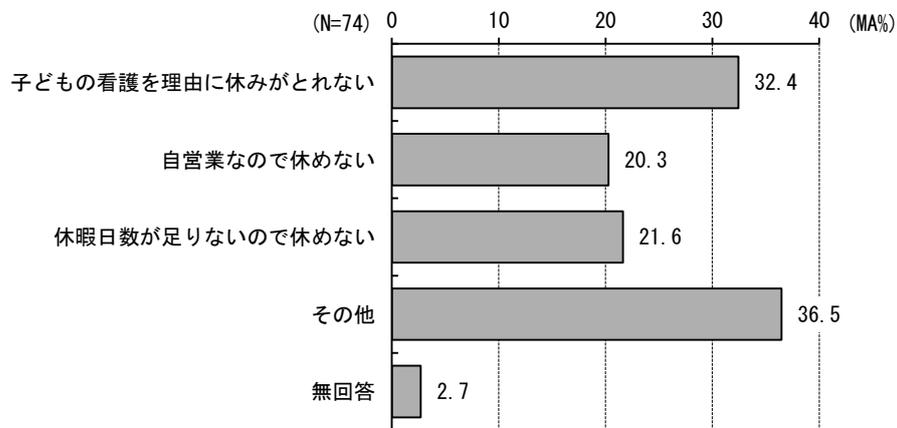


(6) 休んで看ることが難しい理由

問13-5 問13-4で「2. 休んで看ことは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

休んで看ることが難しい理由は、「その他」が36.5%で最も多く、次いで「子どもの看護を理由に休みがとれない」32.4%、「休暇日数が足りないので休めない」21.6%となっている。

【図 休んで看ることが難しい理由】



6. 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

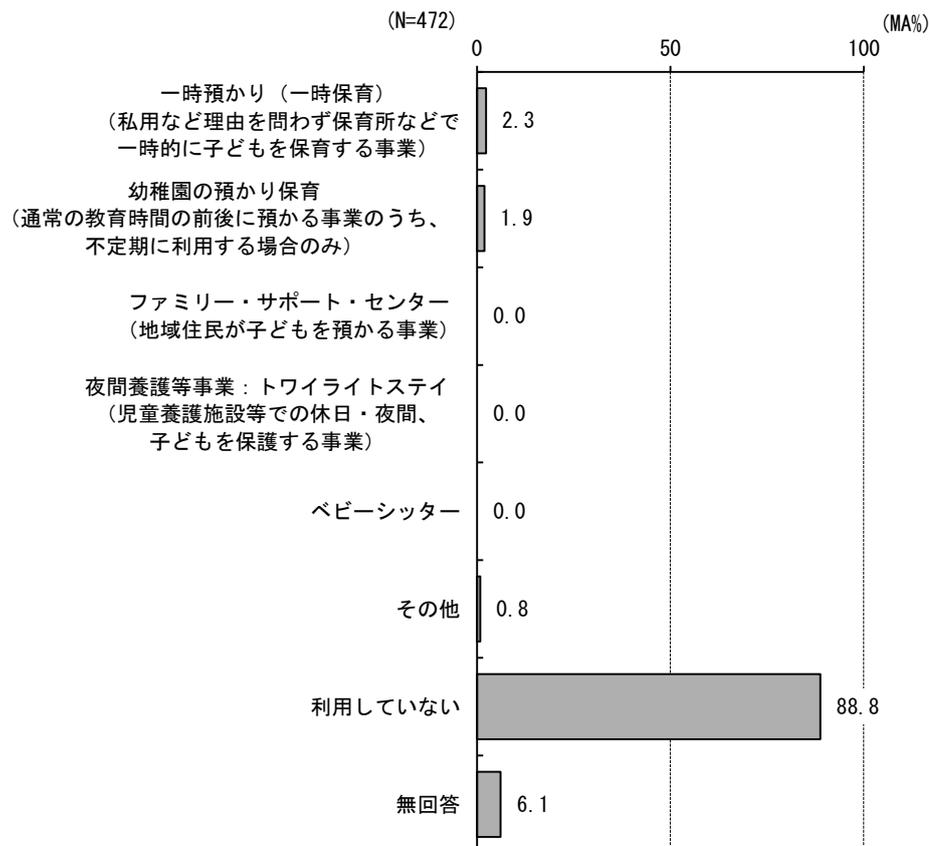
(1) 不定期的に利用している教育・保育事業

問14 あて名のお子さんについて、私用、保護者の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。
ある場合はあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)

不定期的に利用している教育・保育事業は、「一時預かり（一時保育）（私用など理由を問わず保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」が2.3%、「幼稚園の預かり保育（通常の教育時間の前後に預かる事業のうち、不定期的に利用する場合のみ）」が1.9%となっている。

不定期的に利用している教育・保育事業の利用日数の平均は、「一時預かり（一時保育）（私用など理由を問わず保育所などで一時的に子どもを保育する事業）」が年33.0日、「幼稚園の預かり保育（通常の教育時間の前後に預かる事業のうち、不定期的に利用する場合のみ）」が年11.8日、「その他」が年4.3日となっている。

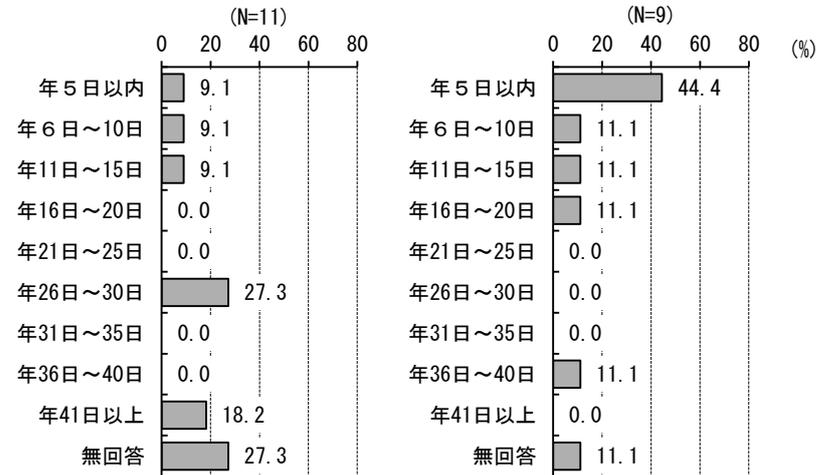
【図 不定期的に利用している教育・保育事業】



【図 不定期的に利用している教育・保育事業の利用日数】

一時預かり（一時保育）（私用など理由を問わず保育所などで一時的に子どもを保育する事業）

幼稚園の預かり保育（通常の教育時間の前後に預かる事業のうち、不定期的に利用する場合のみ）

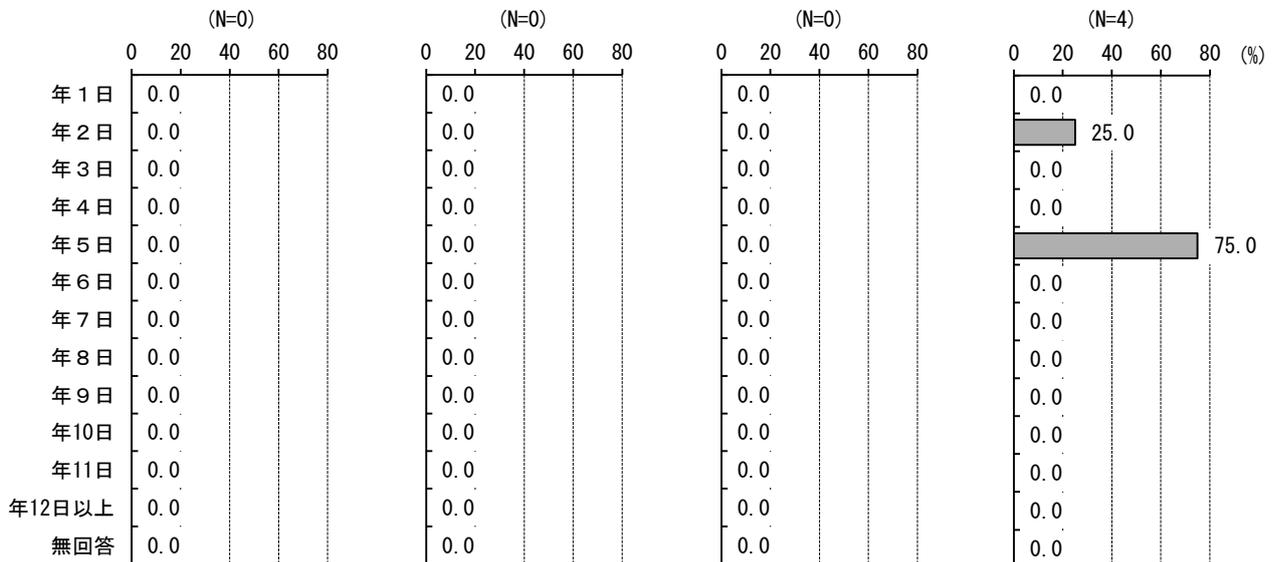


ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）

夜間養護等事業：トワイライトステイ（児童養護施設等での休日・夜間、子どもを保護する事業）

ベビーシッター

その他



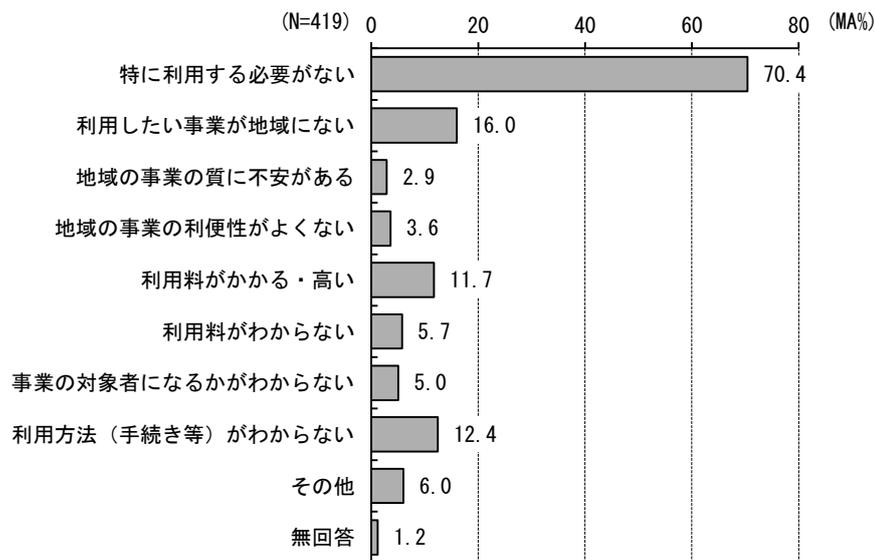
(2) 不定期の教育・保育事業を利用していない理由

問14-1 問14で「6. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在、利用していない理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

不定期の教育・保育事業を利用していない理由は、「利用したい事業が地域にない」が16.0%、「利用方法（手続き等）がわからない」が12.4%、「利用料がかかる・高い」が11.7%となっている。

【図 不定期の教育・保育事業を利用していない理由】



(3) 私用等での教育・保育事業の利用希望と日数

問15 あて名のお子さんについて、私用、保護者の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。
 利用希望についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、()内に必要な日数をご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

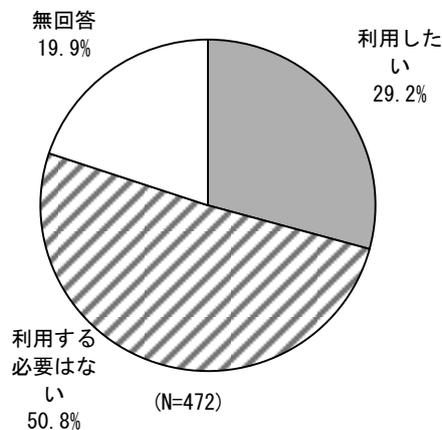
私用等での教育・保育事業の利用希望は、「利用する必要はない」が50.3%で、「利用したい」29.2%となっている。

利用したい理由は、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等」が41.3%で最も多く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的」37.7%、「不定期の就労」25.4%となっている。

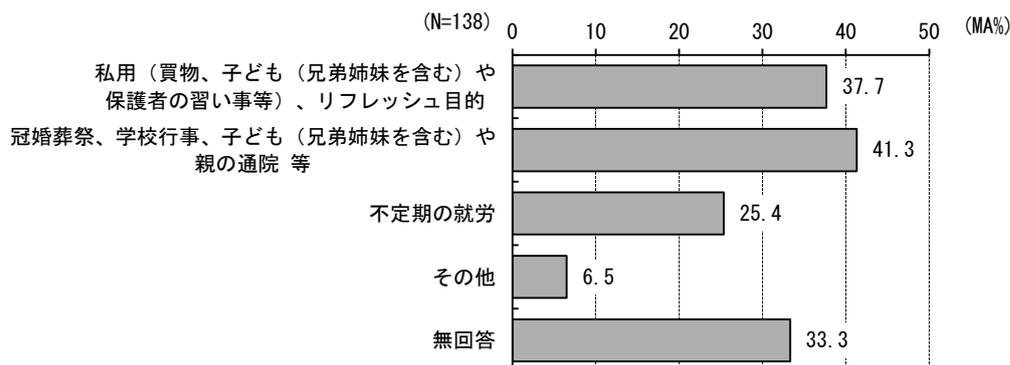
利用希望日数の平均は、「その他」が年24.3日で最も多く、次いで「不定期の就労」年19.9日、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的」が年17.1日となっている。

子どもの年齢別で見ると、0歳児、1歳児、3歳児では「利用したい」が3割を超えている。母親の就労タイプ別で見ると、フルタイムで就労では「利用したい」が多く3割を超えている。

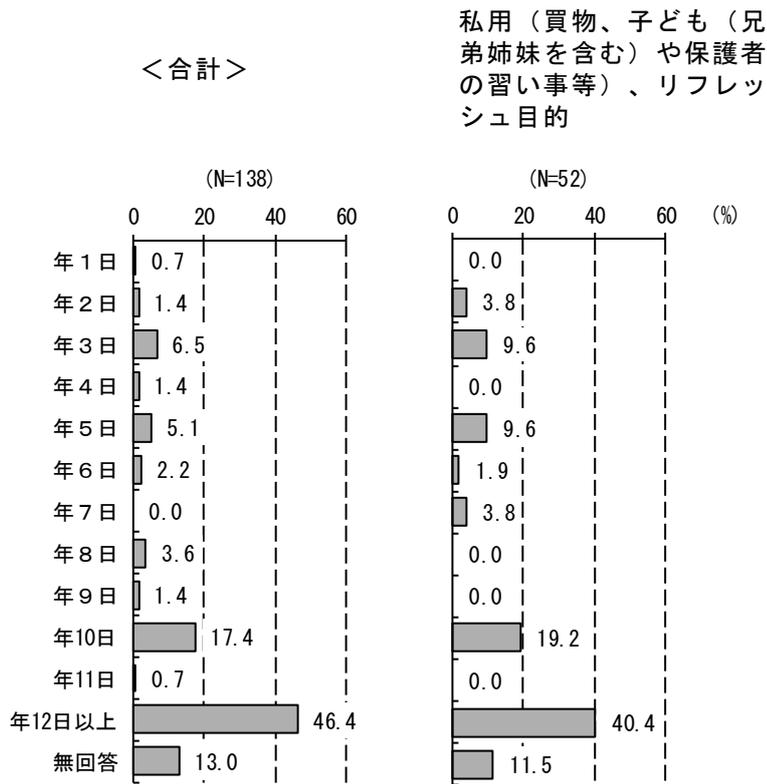
【図 私用等での教育・保育事業の利用希望】



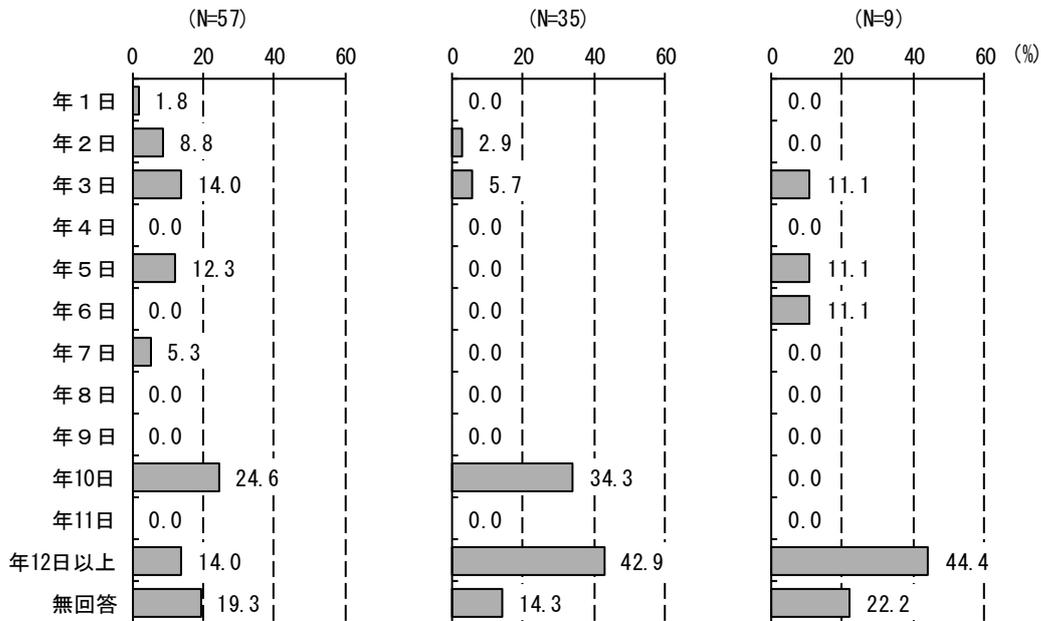
【図 私用等での教育・保育事業の利用希望理由】



【図 私用等での教育・保育事業の利用希望日数】



冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等 不定期の就労 その他



【表 年齢別・母親の就労タイプ別 私用等での教育・保育事業の利用希望】

		全 体	利 用 し た い	利 用 す る 必 要 は な い	無 回 答
全体 上段/実数 下段/%		472 100.0	138 29.2	240 50.8	94 19.9
年 齢	0歳児	52 100.0	20 38.5	23 44.2	9 17.3
	1歳児	68 100.0	22 32.4	30 44.1	16 23.5
	2歳児	73 100.0	20 27.4	35 47.9	18 24.7
	3歳児	85 100.0	26 30.6	44 51.8	15 17.6
	4歳児	82 100.0	24 29.3	45 54.9	13 15.9
	5歳児	92 100.0	18 19.6	55 59.8	19 20.7
	母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	211 100.0	70 33.2	101 47.9
パートタイム・アル バイト等で就労		135 100.0	33 24.4	78 57.8	24 17.8
産休・育休・介護休 業中		37 100.0	10 27.0	20 54.1	7 18.9
就労していない		78 100.0	20 25.6	39 50.0	19 24.4
母親はいない		0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

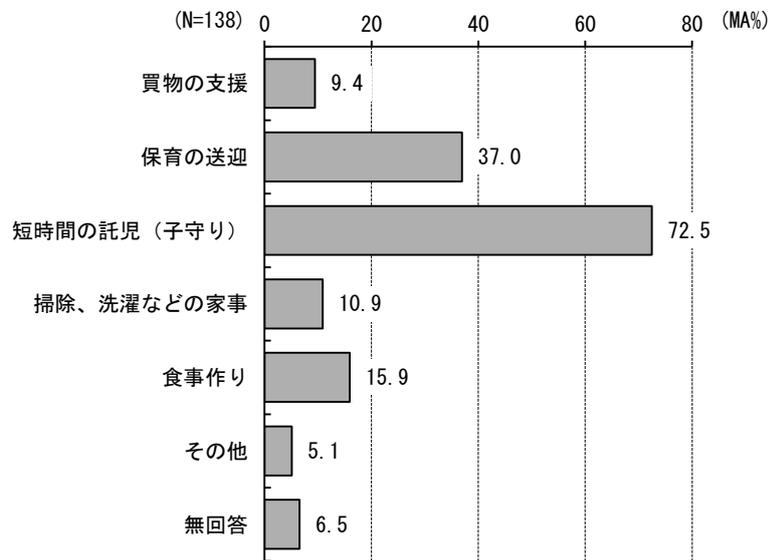
(4) 希望するサービス・支援

問15-1 問15で「1. 利用したい」に○をつけた方にかがいます。
 どのようなサービス・支援があればいいと思いますか。(○はいくつでも)

希望するサービス・支援については、「短時間の託児（子守り）」が72.5%で最も多く、次いで「保育の送迎」37.0%となっている。

子どもの年齢別で見ると、3歳児では「保育の送迎」が多く5割、4歳児と5歳児では「短時間の託児（子守り）」が多く8割を超えている。

【図 希望するサービス・支援】



【表 年齢別 希望するサービス・支援】

		全 体	買 物 の 支 援	保 育 の 送 迎	短 時 間 の 託 児 (子 守 り)	家 掃 除 、 洗 濯 な ど の	食 事 作 り	そ の 他	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	138 100.0	13 9.4	51 37.0	100 72.5	15 10.9	22 15.9	7 5.1	9 6.5
年 齢	0歳児	20 100.0	2 10.0	7 35.0	12 60.0	4 20.0	4 20.0	0 0.0	3 15.0
	1歳児	22 100.0	3 13.6	7 31.8	15 68.2	2 9.1	4 18.2	1 4.5	2 9.1
	2歳児	20 100.0	2 10.0	6 30.0	14 70.0	2 10.0	4 20.0	2 10.0	0 0.0
	3歳児	26 100.0	4 15.4	13 50.0	19 73.1	4 15.4	2 7.7	1 3.8	2 7.7
	4歳児	24 100.0	2 8.3	7 29.2	20 83.3	1 4.2	4 16.7	2 8.3	2 8.3
	5歳児	18 100.0	0 0.0	7 38.9	15 83.3	1 5.6	2 11.1	0 0.0	0 0.0

(5) 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと

問16 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことはありましたか。
 あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、()内に数字でご記入ください。

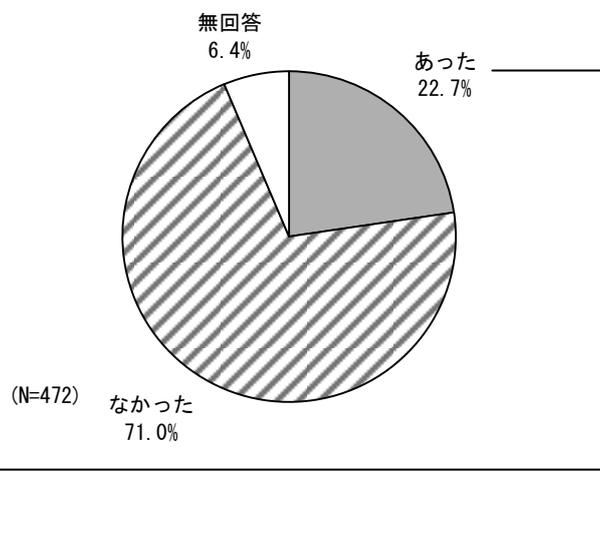
子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことは、「あった」が22.7%で、「なかった」が71.0%となっている。

子どもを泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった際の対処方法は、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が68.2%と最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」25.2%となっている。

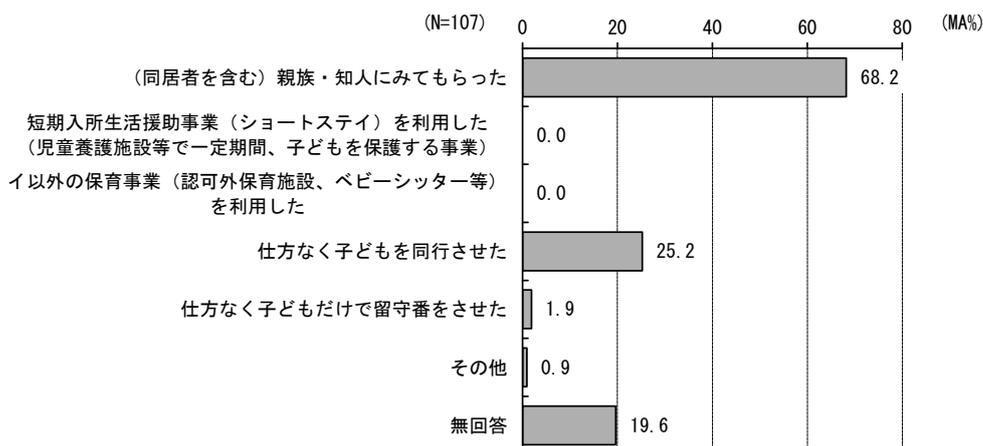
子どもを泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった泊数の平均は、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が年10.3泊で最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」年3.2泊、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」年3.0泊となっている。

子どもの年齢別でみると、3歳児では「あった」が多く3割を超えている。

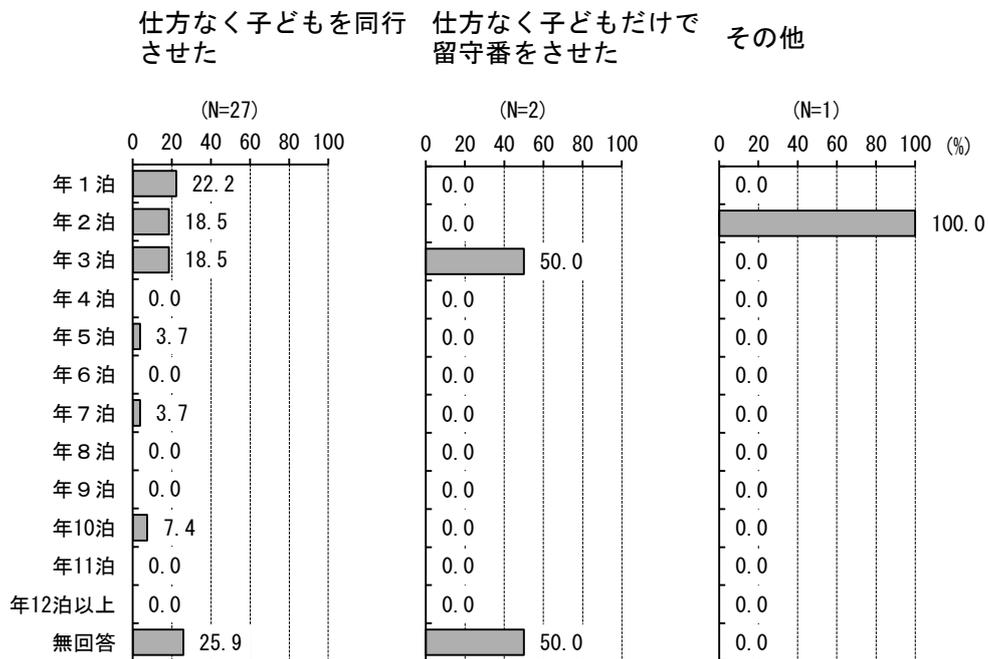
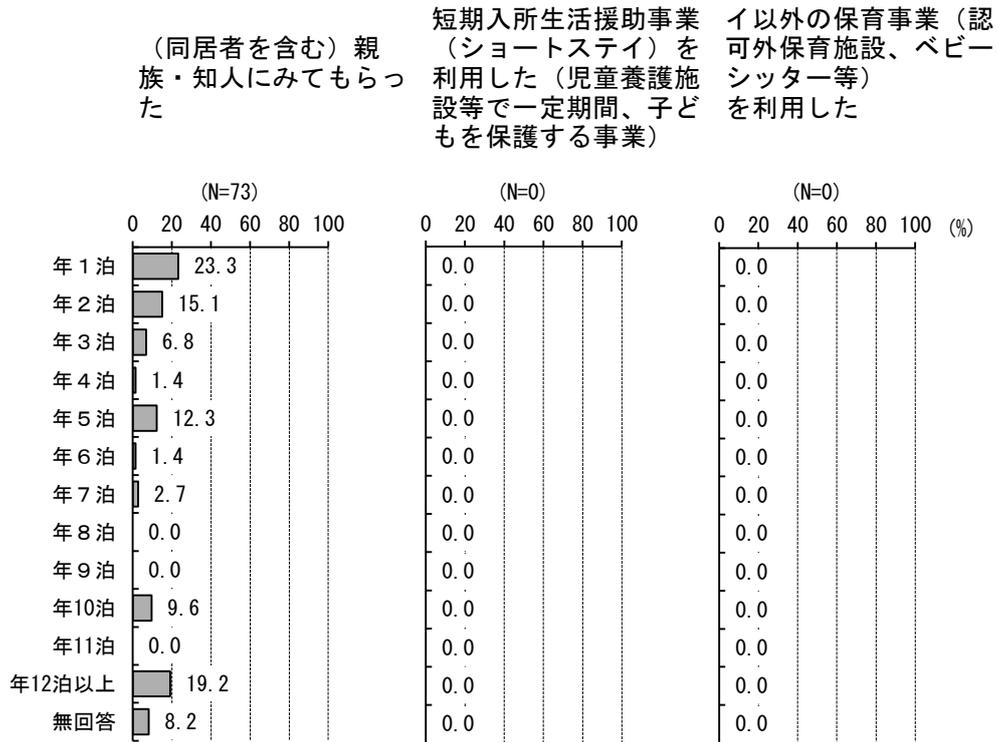
【図 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと】



【図 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった際の対処方法】



【図 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった泊数】



【表 年齢別 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと】

		全 体	あ っ た	な か っ た	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	472 100.0	107 22.7	335 71.0	30 6.4
年 齢	0歳児	52 100.0	6 11.5	43 82.7	3 5.8
	1歳児	68 100.0	16 23.5	47 69.1	5 7.4
	2歳児	73 100.0	13 17.8	56 76.7	4 5.5
	3歳児	85 100.0	27 31.8	52 61.2	6 7.1
	4歳児	82 100.0	20 24.4	60 73.2	2 2.4
	5歳児	92 100.0	21 22.8	64 69.6	7 7.6

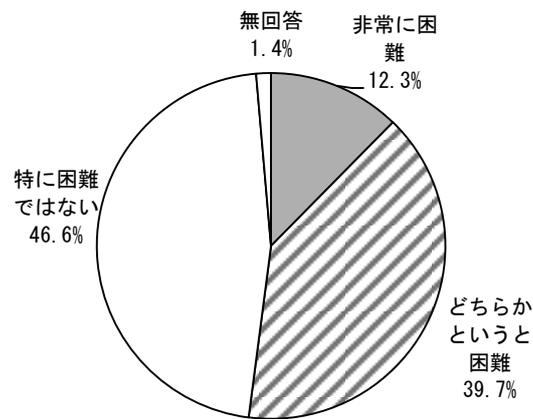
(6) 子どもを泊りがけで親族・知人にみてもらったときの困難度

問16-1 問16で「1. あった ア。(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方がいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

子どもを泊りがけで親族・知人にみてもらったときの困難度は、「特に困難ではない」が46.6%で、「どちらかという困難」が39.7%となっている。

【図 子どもを泊りがけで親族・知人にみてもらったときの困難度】



(N=73)

7. 地域子育て支援センターの利用状況について

(1) 地域子育て支援センターの利用状況

問17 あて名のおさんは、現在、地域子育て支援センター（親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場所：安芸保育所に併設）を利用していますか。
また、おおよその利用回数を（ ）内に数字でご記入ください。

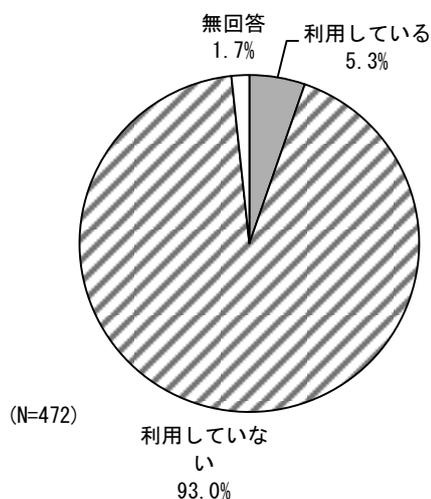
地域子育て支援センターの利用状況は、「利用している」が5.3%、「利用していない」が93.0%となっている。

利用日数は、1週間あたりでは「週1回」が12.0%、1カ月あたりでは「月3回」28.0%、「月1回」24.0%、「月2回」16.0%となっている。平均では、1カ月あたり2.2回となっている。

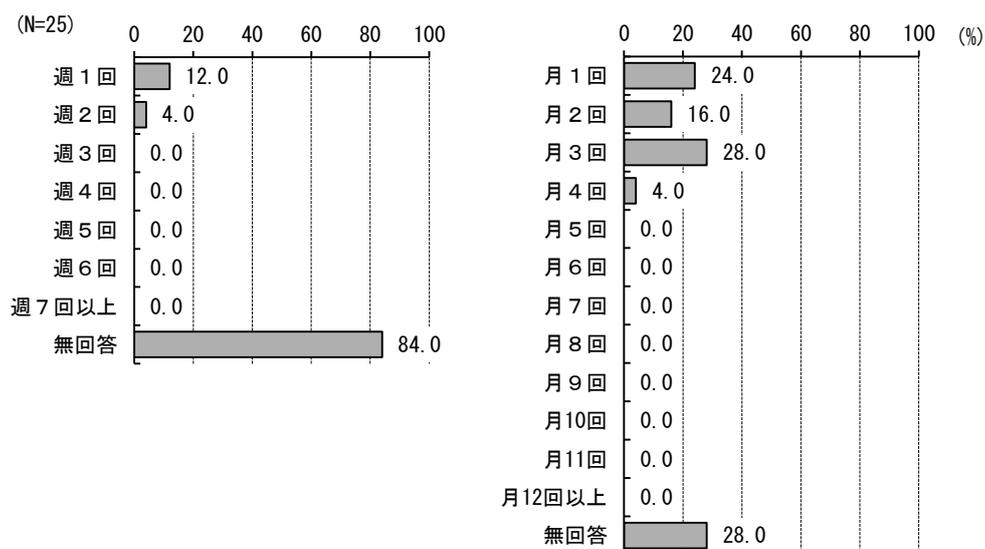
子どもの年齢別で見ると、0歳児では「利用している」が23.1%と多くなっている。

母親の就労タイプ別で見ると、就労していないでは「利用している」が19.2%と多くなっている。

【図 地域子育て支援センターの利用状況】



【図 地域子育て支援センターの利用日数】



【表 年齢別・母親の就労タイプ別 地域子育て支援センターの利用状況】

		全 体	利 用 し て い る	利 用 し て い な い	無 回 答
全体		472	25	439	8
上段/実数		100.0	5.3	93.0	1.7
下段/%					
年 齢	0歳児	52	12	40	0
		100.0	23.1	76.9	0.0
	1歳児	68	3	64	1
		100.0	4.4	94.1	1.5
	2歳児	73	5	65	3
		100.0	6.8	89.0	4.1
	3歳児	85	1	82	2
	100.0	1.2	96.5	2.4	
母 親 の 就 労 タ イ プ	4歳児	82	1	80	1
		100.0	1.2	97.6	1.2
	5歳児	92	1	90	1
		100.0	1.1	97.8	1.1
	フルタイムで就労	211	2	206	3
		100.0	0.9	97.6	1.4
	パートタイム・アル バイト等で就労	135	4	129	2
	100.0	3.0	95.6	1.5	
産休・育休・介護休 業中	37	4	33	0	
	100.0	10.8	89.2	0.0	
就労していない	78	15	60	3	
	100.0	19.2	76.9	3.8	
母親はいない	0	0	0	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	

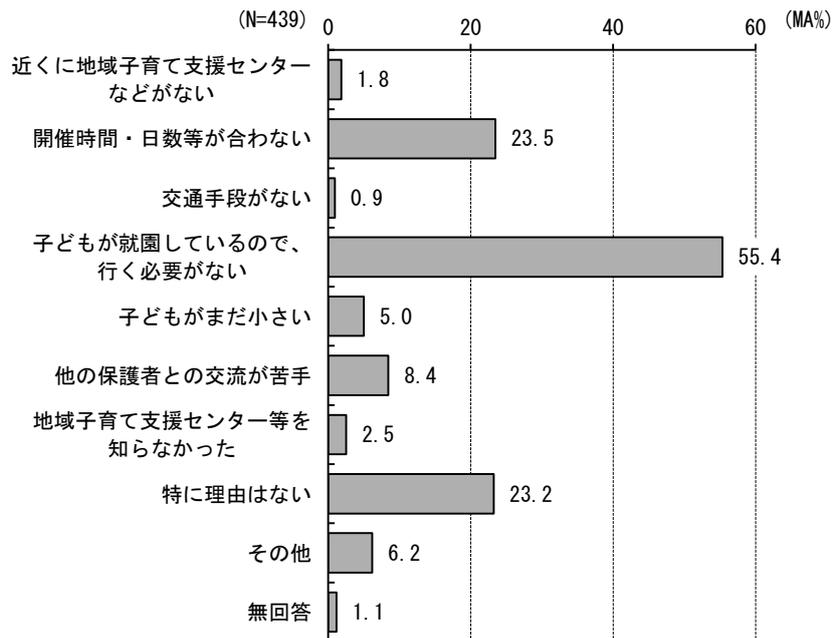
(2) 現在利用していない理由

問17-1 問17で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由はどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

現在利用していない理由は、「子どもが就園しているので、行く必要がない」が55.4%で最も多く、次いで「開催時間・日数等が合わない」23.5%となっている。

【図 現在利用していない理由】



(3) 地域子育て支援センターの利用希望

問18 すべての方にうかがいます。

問17の地域子育て支援センターについて、「今は利用していないが、できれば今後利用したい」あるいは、「利用日数を増やしたい」という希望がありますか。

希望がある場合は（ ）内におおよその利用希望回数をご記入ください。

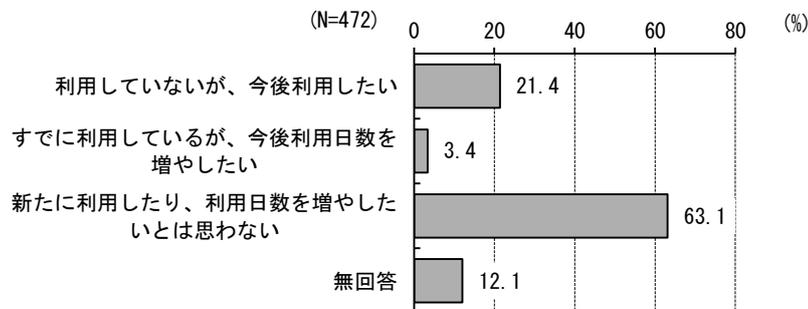
地域子育て支援センターの利用希望は、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が63.1%、「利用していないが、今後利用したい」21.4%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」3.4%となっている。

利用希望回数は、利用していないが、今後利用したいでは、1週あたりでは「週1回」10.9%、1カ月あたりでは「月1回」が46.5%となっている。平均では1カ月あたり1.6回となっている。すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたいでは、1週あたりでは「週1回」37.5%、1カ月あたりでは「月2回」が31.3%となっている。平均で、1カ月あたり3.2回となっている。

子どもの年齢別で見ると、0歳児、3歳児では「利用していないが、今後利用したい」が3割を超えている。

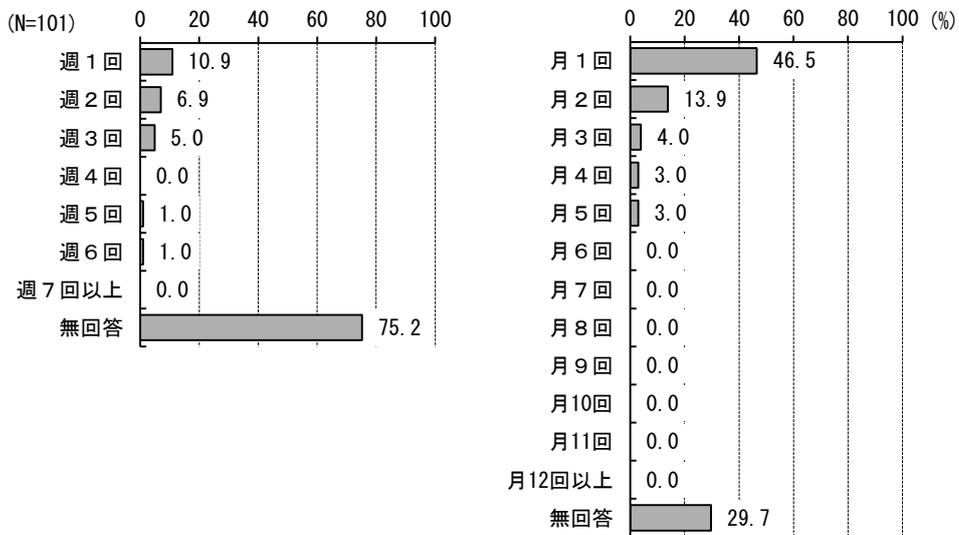
母親の就労タイプ別で見ると、就労していないでは「利用していないが、今後利用したい」が28.2%となっている。

【図 地域子育て支援センターの利用希望】

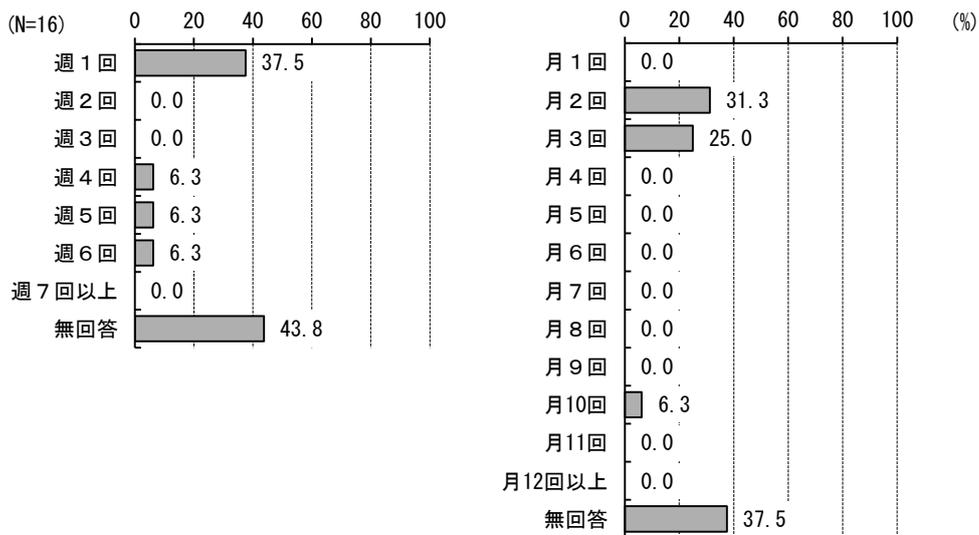


【図 地域子育て支援センターの利用希望回数】

<利用していないが、今後利用したい>



<すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい>



【表 年齢別・母親の就労タイプ別 地域子育て支援センターの利用希望】

		全 体	今 後 利 用 し て い た い が、	増 や し た い 利 用 し て 日 数 を	す で に 後 利 用 し て い ない	利 用 日 数 を 増 や し た	新 た に 利 用 し た り、	無 回 答
全体		472	101	16	298	57		
上段/実数 下段/%		100.0	21.4	3.4	63.1	12.1		
年 齢	0歳児	52	20	4	21	7		
		100.0	38.5	7.7	40.4	13.5		
	1歳児	68	14	2	44	8		
		100.0	20.6	2.9	64.7	11.8		
	2歳児	73	18	4	42	9		
		100.0	24.7	5.5	57.5	12.3		
	3歳児	85	27	2	42	14		
	100.0	31.8	2.4	49.4	16.5			
母 親 の 就 労 タ イ プ	4歳児	82	7	1	66	8		
		100.0	8.5	1.2	80.5	9.8		
	5歳児	92	11	1	73	7		
		100.0	12.0	1.1	79.3	7.6		
	フルタイムで就労	211	42	2	139	28		
		100.0	19.9	0.9	65.9	13.3		
	パートタイム・アル バイト等で就労	135	27	1	90	17		
	100.0	20.0	0.7	66.7	12.6			
産休・育休・介護休 業中	37	9	4	20	4			
	100.0	24.3	10.8	54.1	10.8			
就労していない	78	22	9	41	6			
	100.0	28.2	11.5	52.6	7.7			
母親はいない	0	0	0	0	0			
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

8. 小学校就学後の放課後の過ごし方について

(1) 小学校就学後の放課後の過ごし方

※あて名のお子さんが来年小学校に入学する方は問19～20をお答えください。

該当しない方は問21へお進みください。

問19 あて名のお子さんについて、小学校入学後に放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（○はいくつでも）

また、それぞれ希望する週あたり日数、「放課後児童クラブ」（学童保育）の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。

※時間は24時間制でご記入ください（例：17時30分）。

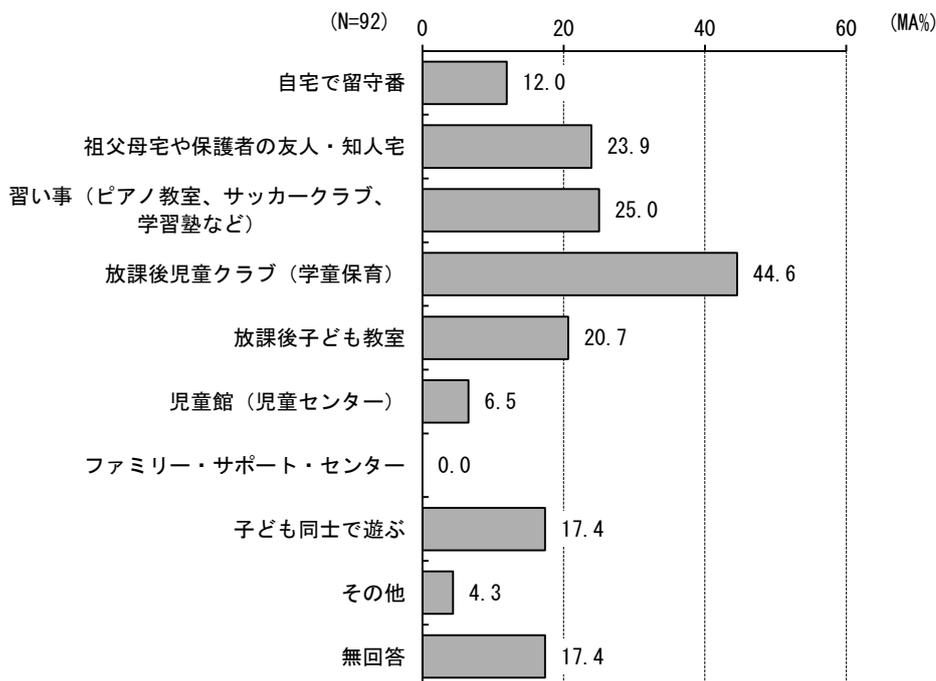
※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

小学校就学後の放課後の過ごし方は、1年生～3年生では「放課後児童クラブ（学童保育）」が44.6%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」25.0%、「祖父母宅や保護者の友人・知人宅」23.9%となっている。4年生～6年生では「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が22.8%と最も多く、次いで「子ども同士で遊ぶ」21.7%。「自宅で留守番」と「放課後児童クラブ（学童保育）」20.7%となっている。

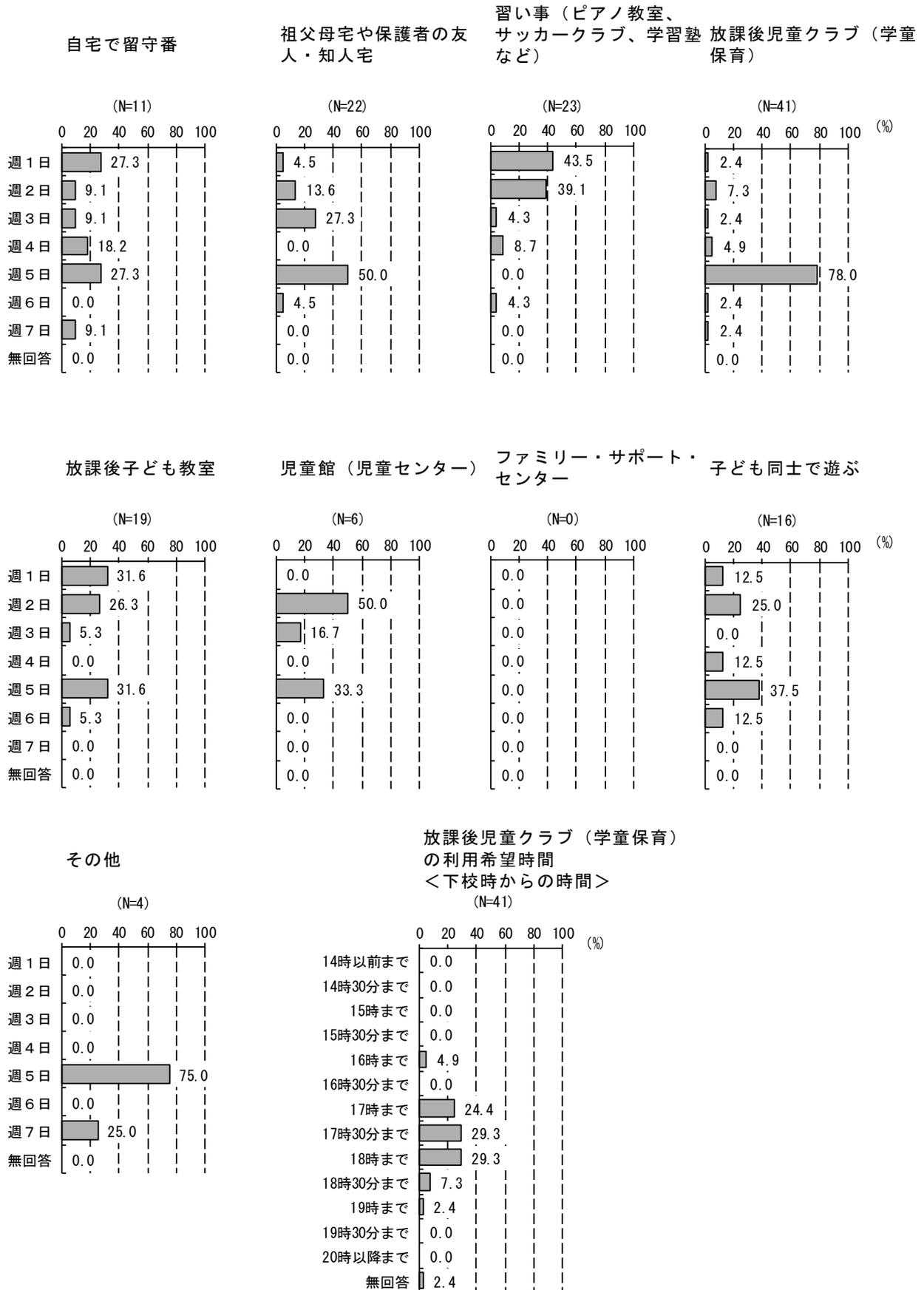
小学校1～3年生の時の放課後の過ごし方の日数の平均は、「その他」が週5.5日で最も多く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」週4.7日、「祖父母宅や保護者の友人・知人宅」週3.9日、「子ども同士で遊ぶ」週3.8日となっている。

小学校4～6年生の時の放課後の過ごし方の日数の平均は、「その他」が週5.7日で最も多く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」週4.2日、「自宅で留守番」週4.1日となっている。

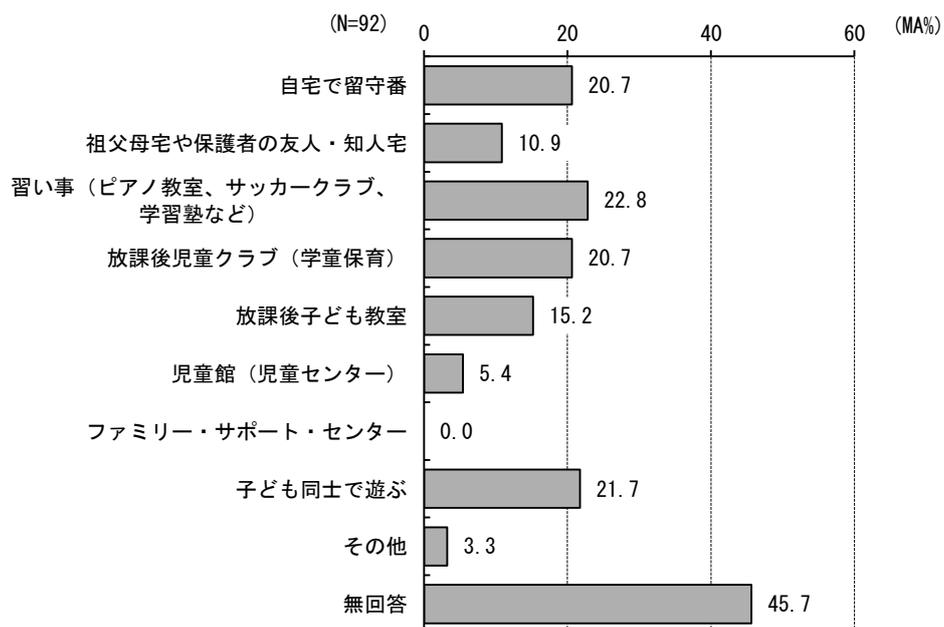
【図 小学校就学後の放課後の過ごし方（小学校1～3年生）】



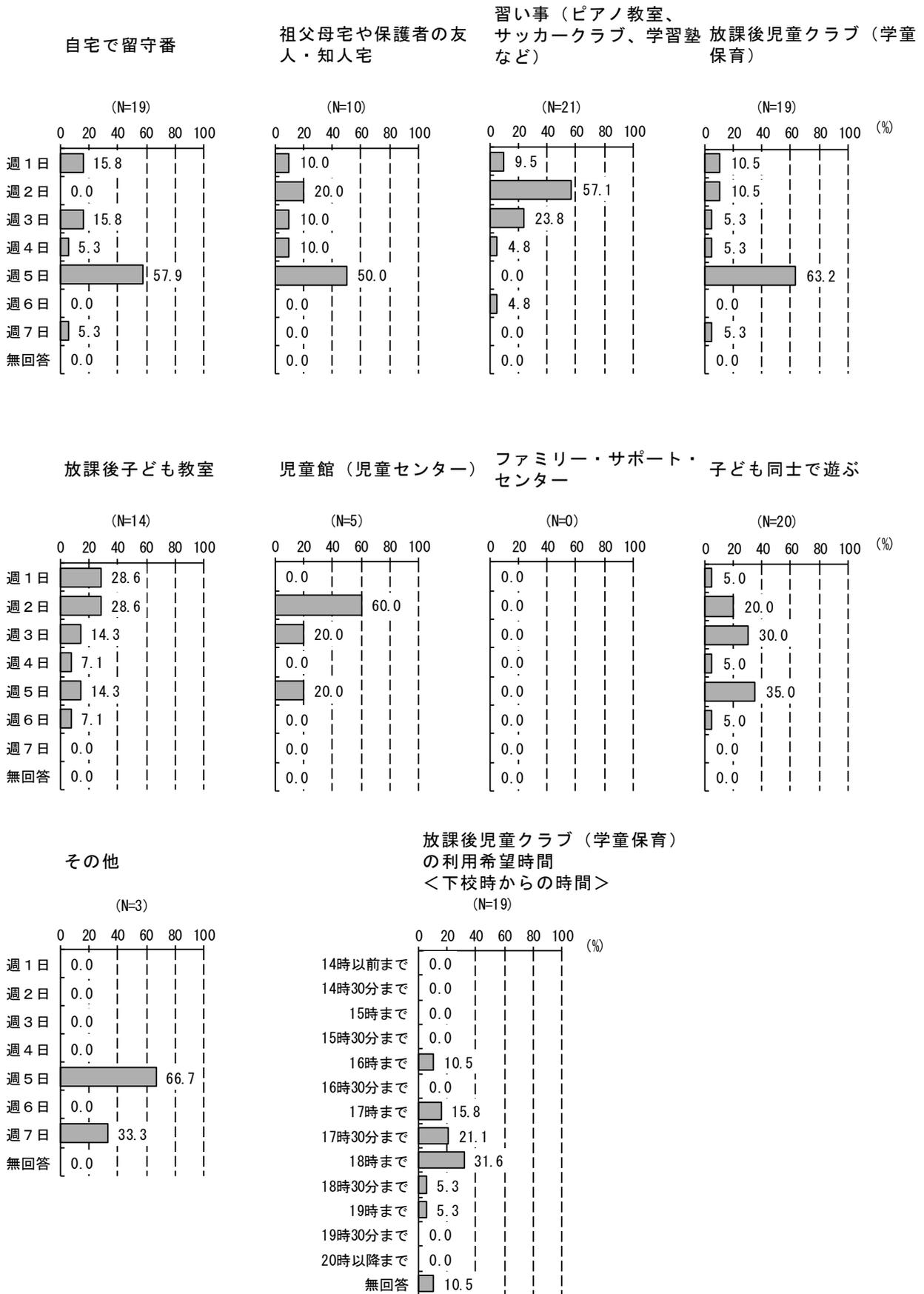
【図】 小学校就学後の放課後の過ごし方の日数（小学校1～3年生）



【図 小学校就学後の放課後の過ごし方（小学校4～6年生）】



【図】 小学校就学後の放課後の過ごし方の日数（小学校4～6年生）



(2) 放課後児童クラブの利用希望

問20 問19で「4. 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

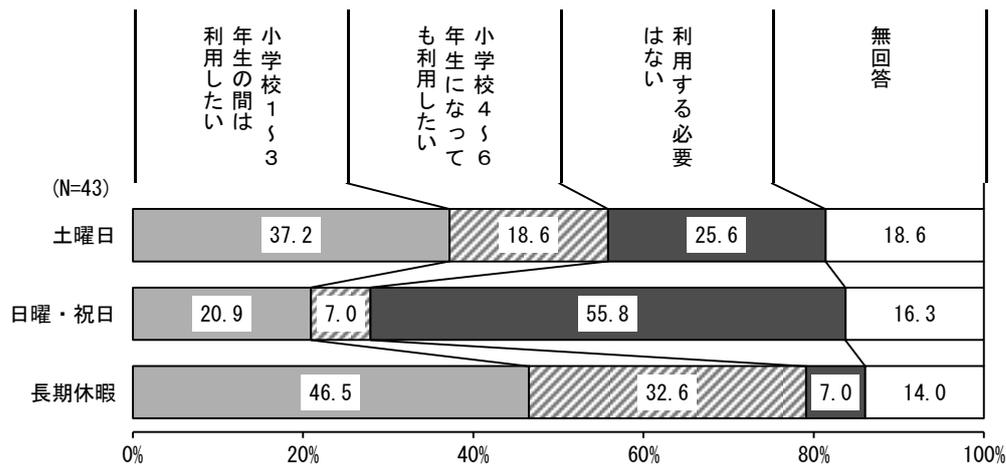
あて名のお子さんについて、土、日、祝日および長期休暇(春・夏・冬休み)に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(○は1つ)

※利用したい時間帯を()内に24時間制でご記入ください。(例 : 9時00分~17時30分)

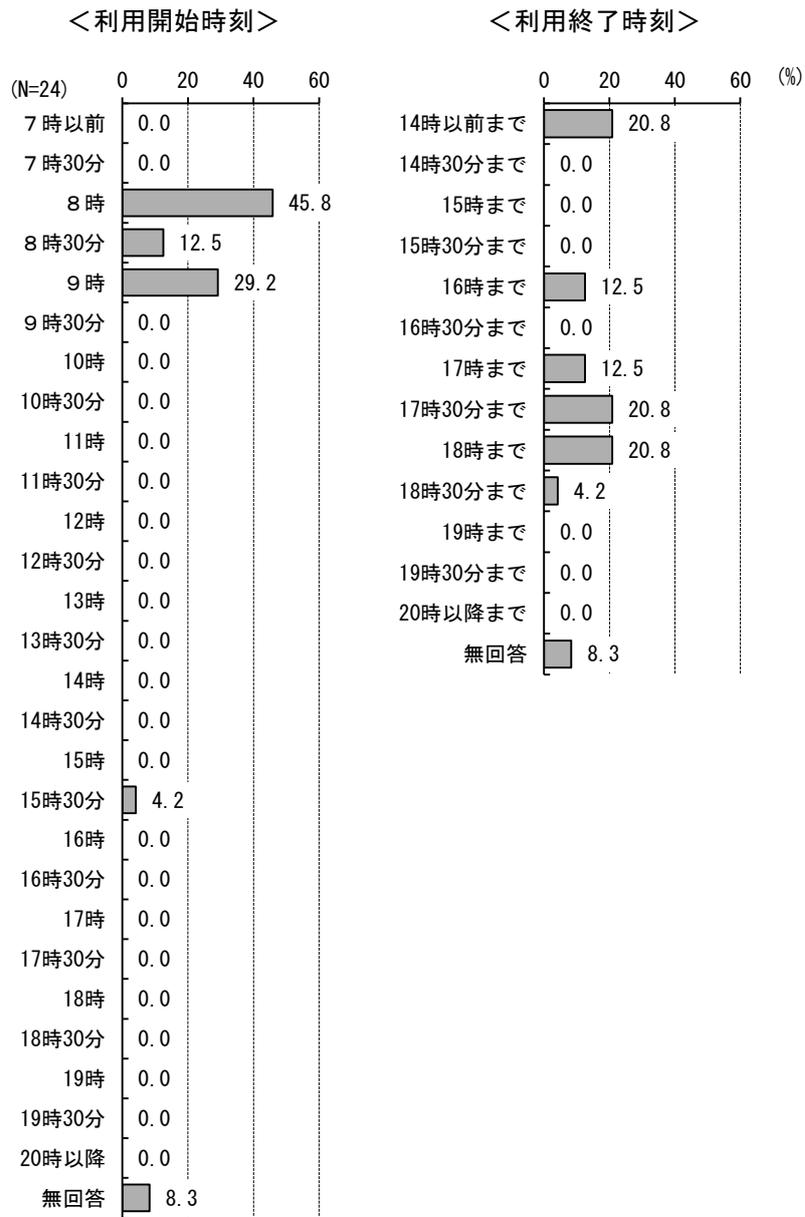
放課後児童クラブの土曜日の利用希望は、「小学校1~3年生の間は利用したい」が37.2%で、「利用する必要はない」25.6%となっている。日曜・祝日の利用希望は、「利用する必要はない」が55.8%で、「小学校1~3年生の間は利用したい」20.9%となっている。長期休暇の利用希望は、「小学校1~3年生の間は利用したい」が46.5%で、「小学校4~6年生になっても利用したい」32.6%となっている。

利用希望時間帯の平均は、土曜日では8.7時から16.3時まで、日曜・祝日では8.6時から16.9時まで、長期休暇では8.4時から17.1時までとなっている。

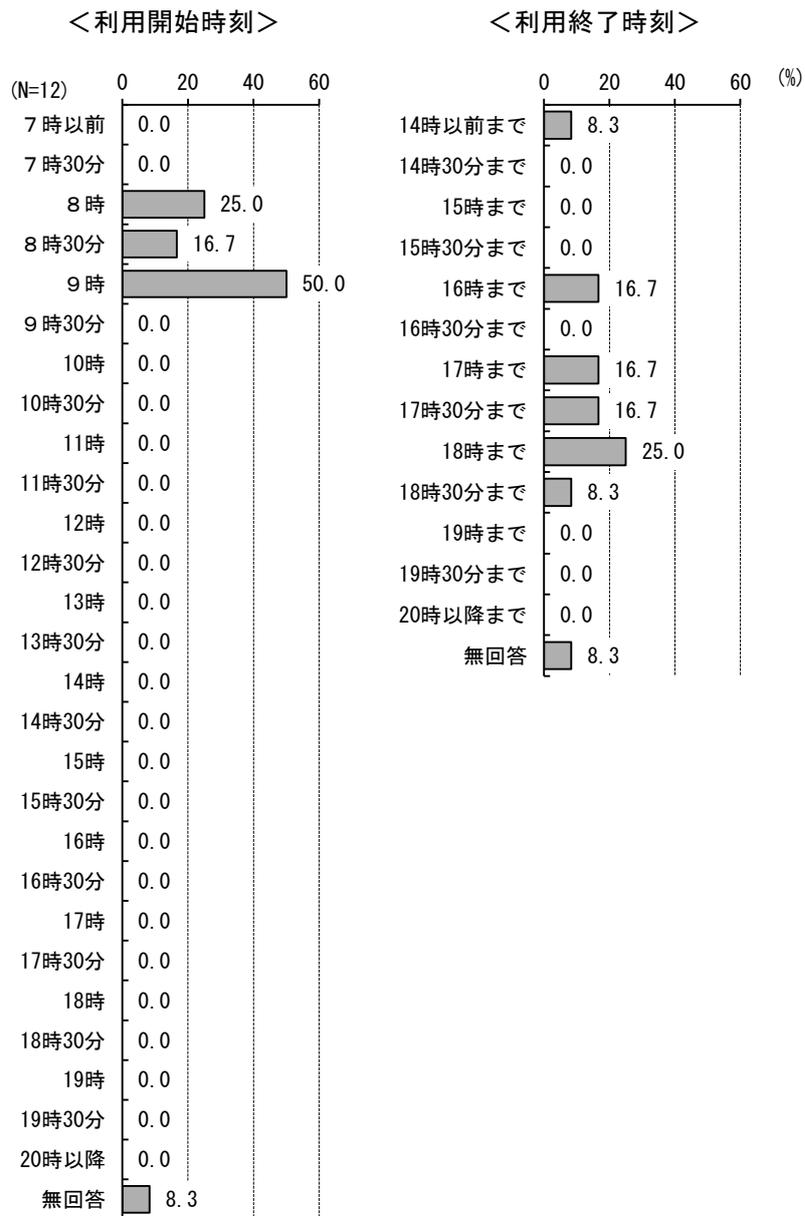
【図 放課後児童クラブの利用希望】



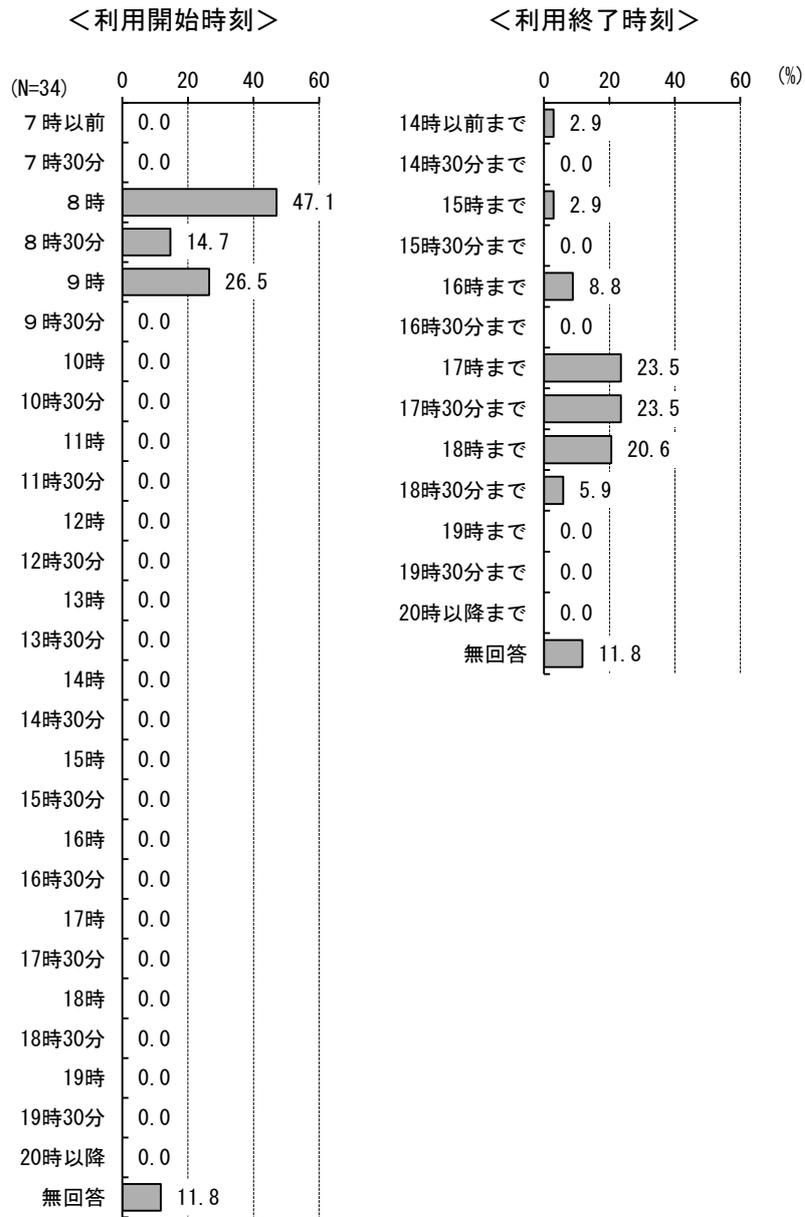
【図 土曜日の希望時間帯】



【図 日曜・祝日の希望時間帯】



【図 長期休暇の希望時間帯】



9. 職場の両立支援制度について

(1) 育児休業制度の認知状況

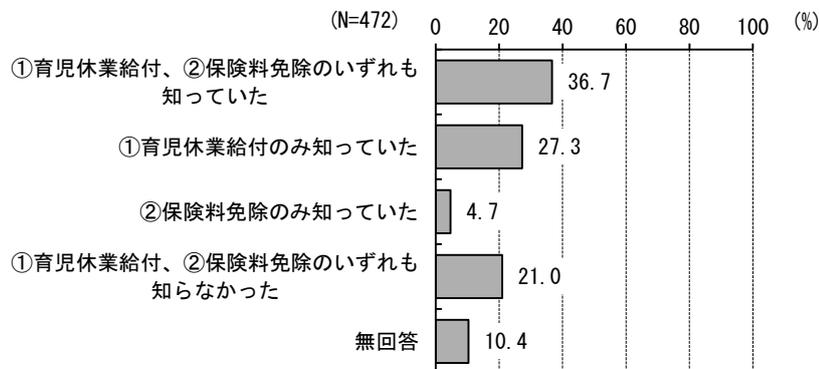
問21 育児休業の取得に関して、下のような仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。

- ①育児休業給付・・・子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み
- ②保険料免除・・・子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み

育児休業制度の認知状況は、「①育児休業給付、②保険料免除のいずれも知っていた」が36.7%で最も多く、次いで「①育児休業給付のみ知っていた」27.3%、「①育児休業給付、②保険料免除のいずれも知らなかった」21.0%となっている。

母親の就労タイプ別でみると、フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中では「①育児休業給付、②保険料免除のいずれも知っていた」が4割を超えており、パートタイム・アルバイト等で就労、就労していないでは「①育児休業給付のみ知っていた」が3割を超えている。

【図 育児休業制度の認知状況】



【表 母親の就労タイプ別 育児休業制度の認知状況】

		全 体	知 つ て い た ① 知 つ て い た ②	知 つ て い た ① 知 つ て い た ②	て い た ② 保 険 料 免 除 の み 知 つ	ら な か つ た ① 知 保	無 回 答
全体	上段/実数	472	173	129	22	99	49
	下段/%	100.0	36.7	27.3	4.7	21.0	10.4
母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	211	99	45	6	38	23
		100.0	46.9	21.3	2.8	18.0	10.9
	パートタイム・アル バイト等で就労	135	33	49	14	29	10
		100.0	24.4	36.3	10.4	21.5	7.4
	産休・育休・介護休 業中	37	17	8	1	9	2
	100.0	45.9	21.6	2.7	24.3	5.4	
	就労していない	78	20	26	1	18	13
		100.0	25.6	33.3	1.3	23.1	16.7
	母親はいない	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(2) 育児休業の取得状況

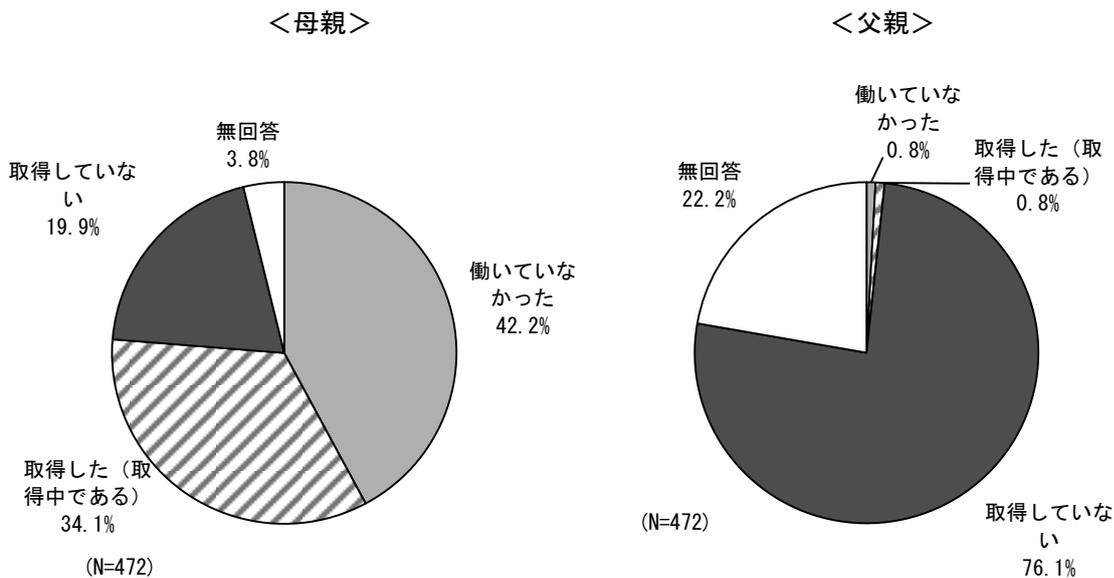
問22 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについてお答えください。(○は1つ)
また、取得していない方はその理由について、理由欄の番号をご記入ください。(いくつでも)

育児休業の取得状況は、母親では「働いていなかった」が42.2%、「取得した(取得中である)」が34.1%、「取得していない」が19.9%となっている。父親では「取得していない」が76.1%を占めており、「取得した(取得中である)」は0.8%となっている。

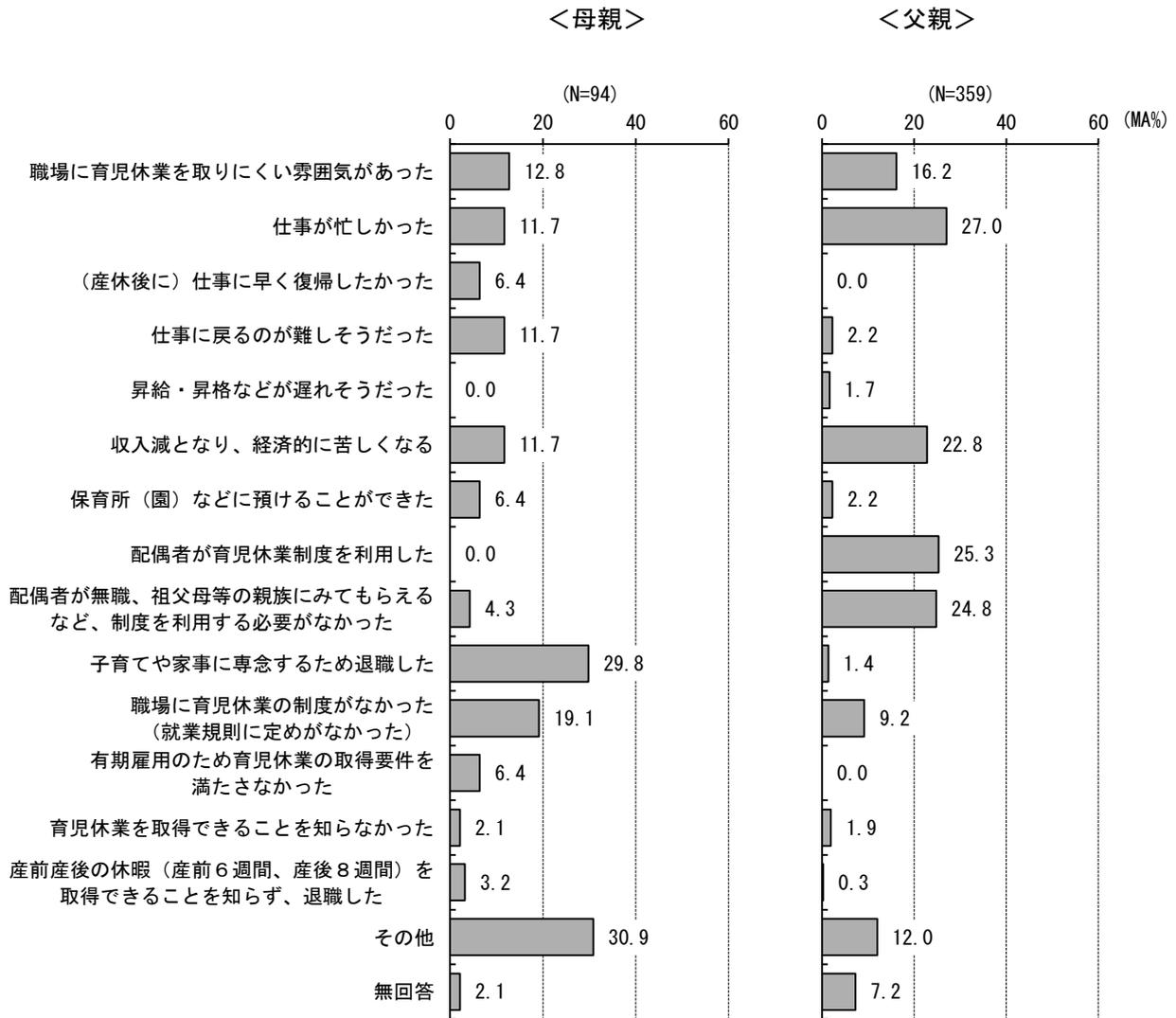
育児休業を取得していない理由は、母親では「子育てや家事に専念するため退職した」が29.8%で最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」19.1%となっている。父親では「仕事が忙しかった」が27.0%で最も多く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」25.3%、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」24.8%となっている。

母親の育児休業の取得状況を子どもの年齢別で見ると、0歳児、1歳児では「取得した(取得中である)」が4割を超えている。

【図 育児休業の取得状況】



【図 育児休業を取得していない理由】



【表 年齢別 母親の育児休業の取得状況】

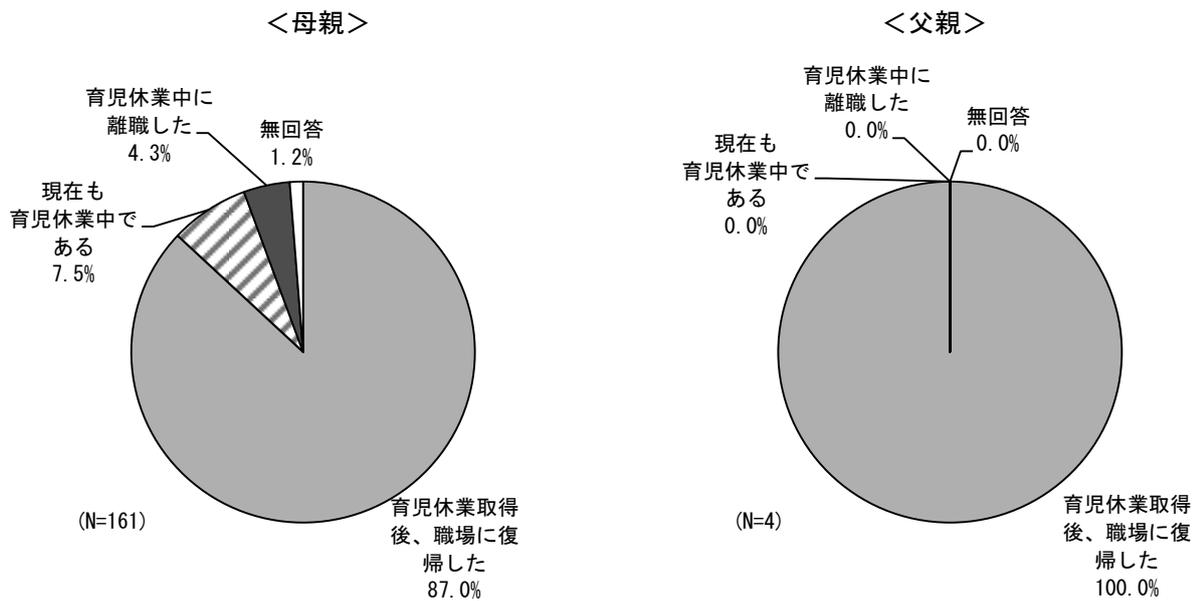
	全体	働いていない なかった	で取得した (取得中)	取得していない	無回答	
						上段/実数
全体	472	199	161	94	18	
	100.0	42.2	34.1	19.9	3.8	
年齢	0歳児	52	17	24	10	1
		100.0	32.7	46.2	19.2	1.9
	1歳児	68	20	33	13	2
		100.0	29.4	48.5	19.1	2.9
	2歳児	73	30	26	13	4
		100.0	41.1	35.6	17.8	5.5
	3歳児	85	41	25	16	3
		100.0	48.2	29.4	18.8	3.5
4歳児	82	44	18	14	6	
	100.0	53.7	22.0	17.1	7.3	
5歳児	92	40	29	21	2	
	100.0	43.5	31.5	22.8	2.2	

(3) 育児休業取得後の職場復帰状況

問23 問22で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。
育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（○は1つ）

育児休業取得後の職場復帰状況は、母親では「育児休業取得後、職場に復帰した」が87.0%、「現在も育児休業中である」が7.5%、「育児休業中に離職した」が4.3%となっている。父親では全員が「育児休業取得後、職場に復帰した」となっている。

【図 育児休業取得後の職場復帰状況】



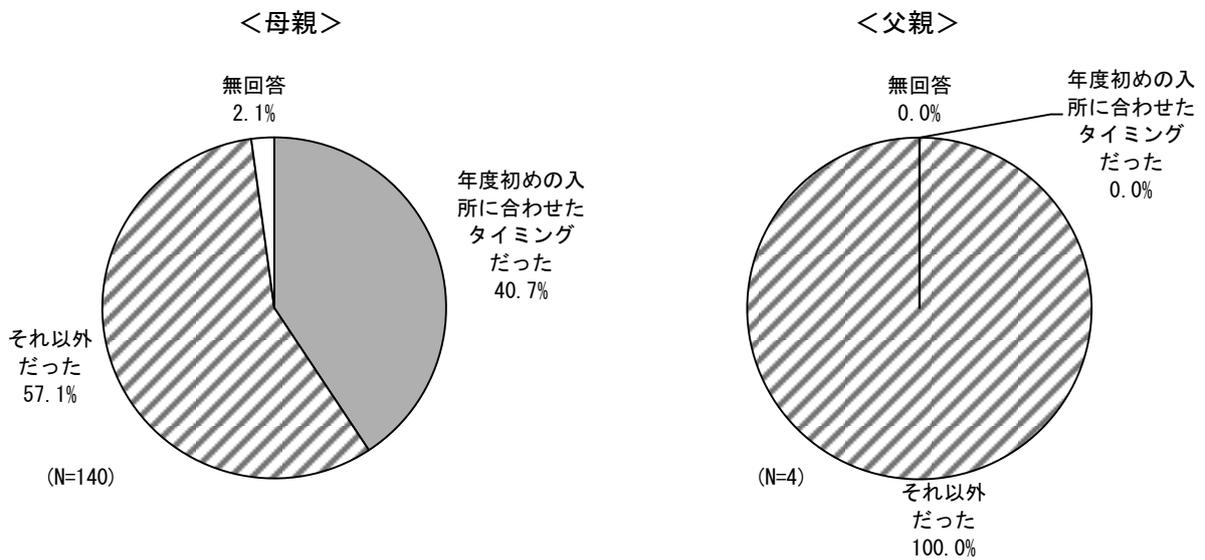
(4) 育児休業からの職場復帰のタイミング

問24 育児休業から職場に復帰したのは、いつでしたか。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。

育児休業からの職場復帰のタイミングは、母親では、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が40.7%で、「それ以外だった」が57.1%となっている。父親では全員が「それ以外だった」となっている。

【図 育児休業からの職場復帰のタイミング】



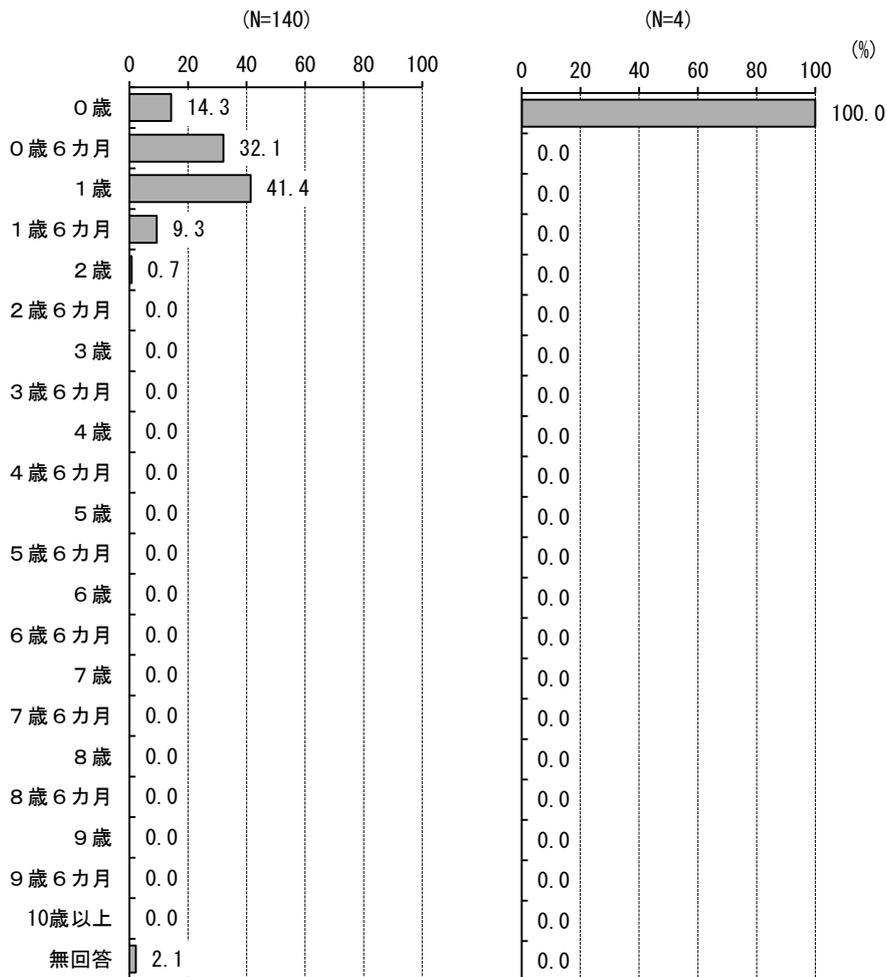
(5) 育児休業から復帰した際の子どもの年齢

問25 育児休業から職場に復帰したのは、お子さんが何歳何カ月のときでしたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何カ月のときまで取りたかったですか。()内に数字でご記入ください。

育児休業から復帰した際の子どもの年齢は、母親では「1歳」が41.4%と最も多く、次いで「0歳6カ月」32.1%、「0歳」14.3%となっており、平均は0.7歳となっている。父親では「0歳」が100.0%となっている。

希望としての育児休業から復帰する際の子どもの年齢は、母親では「1歳」が45.0%と最も多く、次いで「1歳6カ月」14.3%、「2歳」10.7%となっており、平均は1.3歳となっている。父親では「1歳」が50.0%、「0歳」と「0歳6カ月」が25.0%ずつとなっている。

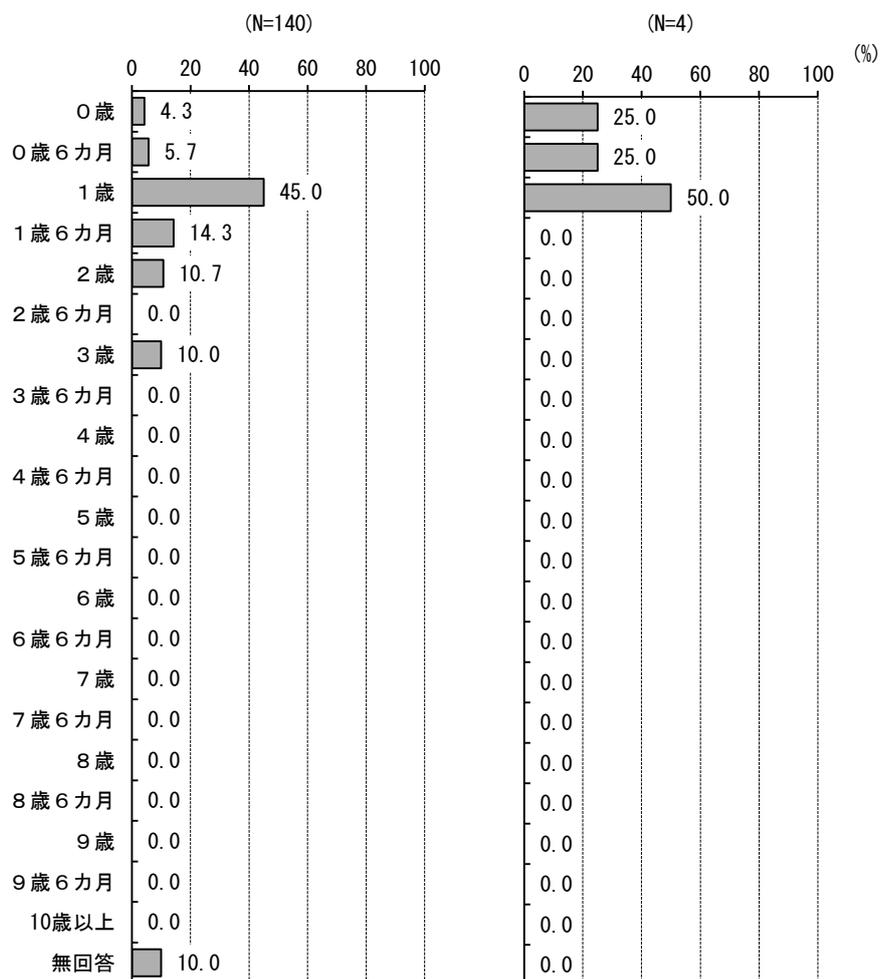
【図 育児休業から復帰した際の子どもの年齢（実際）】
 <母親> <父親>



【図 育児休業から復帰する際の子どもの年齢（希望）】

<母親>

<父親>



(6) 復帰時期が希望と実際が異なった理由

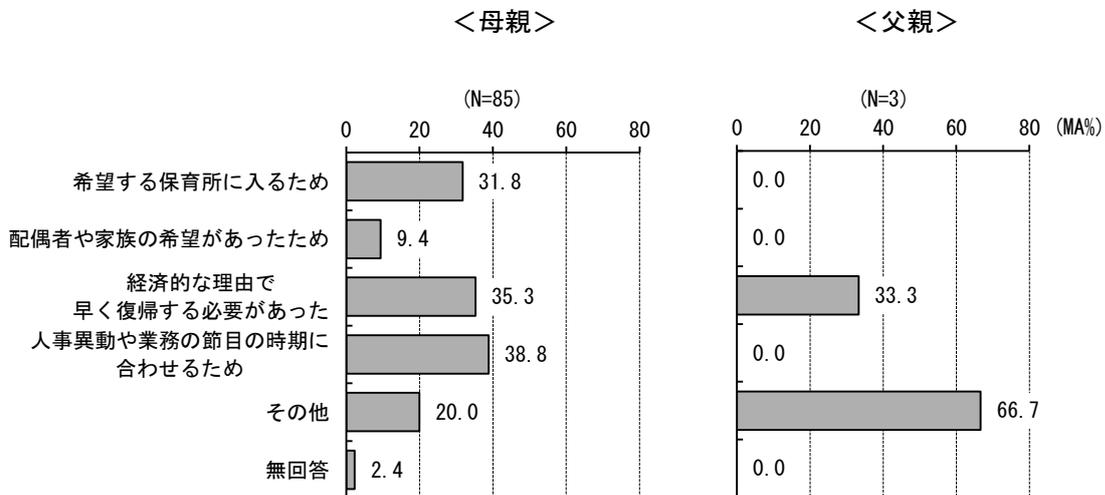
問25-1 問25で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。

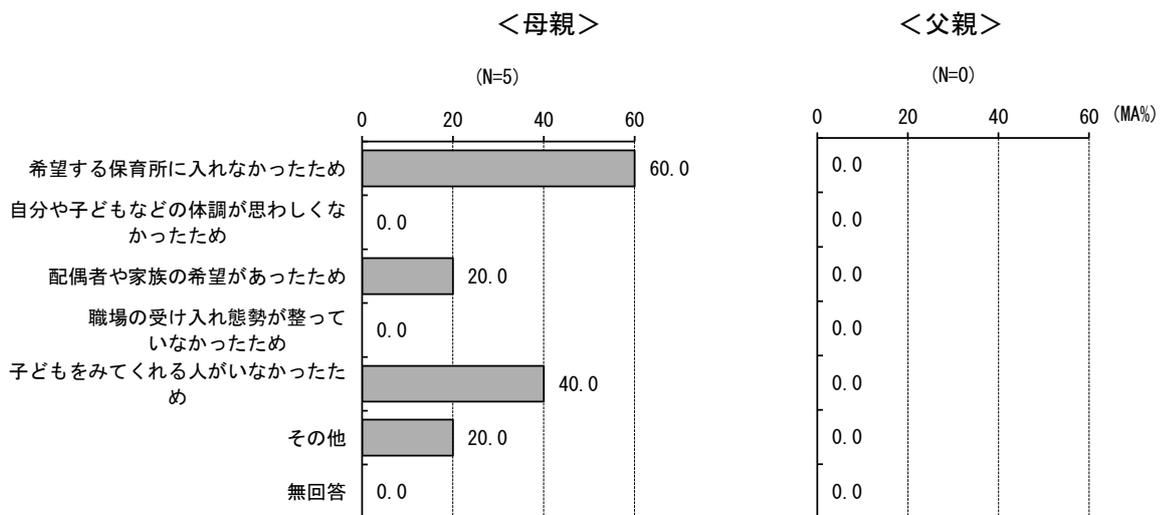
希望より早く職場復帰した理由は、母親では、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が38.8%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」35.3%、「希望する保育所に入るため」31.8%となっている。

希望より遅く職場復帰した理由は、母親では、「希望する保育所に入れなかったため」が60.0%で最も多く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」40.0%、「配偶者や家族の希望があったため」20.0%となっている。

【図 希望より早く職場復帰した理由】



【図 希望より遅く職場復帰した理由】



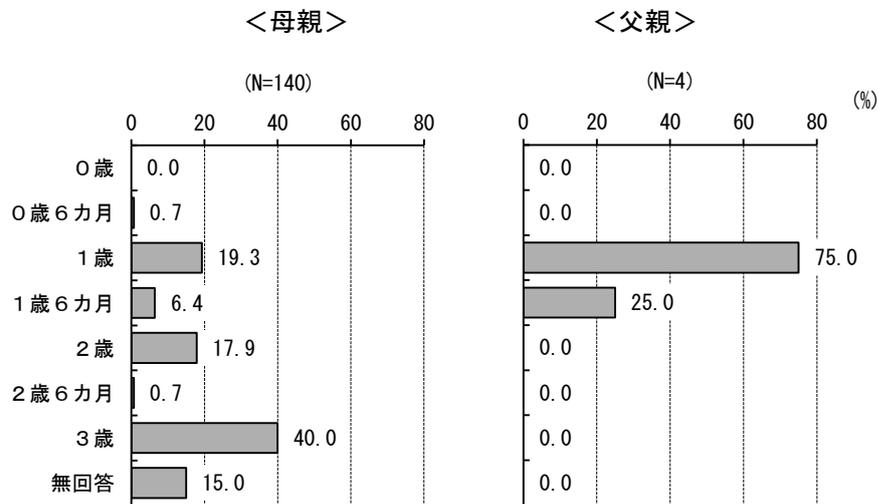
(7) 3歳になるまで休暇を取得できる制度があった場合の希望

問26 お勤め先に、育児のためにお子さんが3歳になるまで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何カ月のときまで取りたかったですか。()内に数字でご記入ください。

3歳になるまで休暇を取得できる制度があった場合の希望は、母親では「3歳」が40.0%と最も多く、次いで「1歳」19.3%、「2歳」17.9%となっており、平均は2.2歳となっている。父親では「1歳」が75.0%と最も多く、次いで「1歳6カ月」25.0%となっており、平均は1.1歳となっている。

子どもの年齢別でみると、3歳児では「1歳」が3割を超えている。

【図 3歳になるまで休暇を取得できる制度があった場合の希望】



【表 年齢別 3歳になるまで休暇を取得できる制度があった場合の希望 (母親)】

		全 体	0 歳	0 歳 6 カ 月	1 歳	1 歳 6 カ 月	2 歳	2 歳 6 カ 月	3 歳	無 回 答
全体	上段/実数	140	0	1	27	9	25	1	56	21
	下段/％	100.0	0.0	0.7	19.3	6.4	17.9	0.7	40.0	15.0
年 齢	0歳児	15	0	0	3	2	1	0	6	3
		100.0	0.0	0.0	20.0	13.3	6.7	0.0	40.0	20.0
	1歳児	29	0	0	5	1	8	0	13	2
		100.0	0.0	0.0	17.2	3.4	27.6	0.0	44.8	6.9
	2歳児	22	0	1	2	4	4	0	10	1
		100.0	0.0	4.5	9.1	18.2	18.2	0.0	45.5	4.5
	3歳児	22	0	0	7	0	5	1	6	3
	100.0	0.0	0.0	31.8	0.0	22.7	4.5	27.3	13.6	
4歳児	17	0	0	3	1	2	0	5	6	
	100.0	0.0	0.0	17.6	5.9	11.8	0.0	29.4	35.3	
5歳児	29	0	0	6	1	3	0	13	6	
	100.0	0.0	0.0	20.7	3.4	10.3	0.0	44.8	20.7	

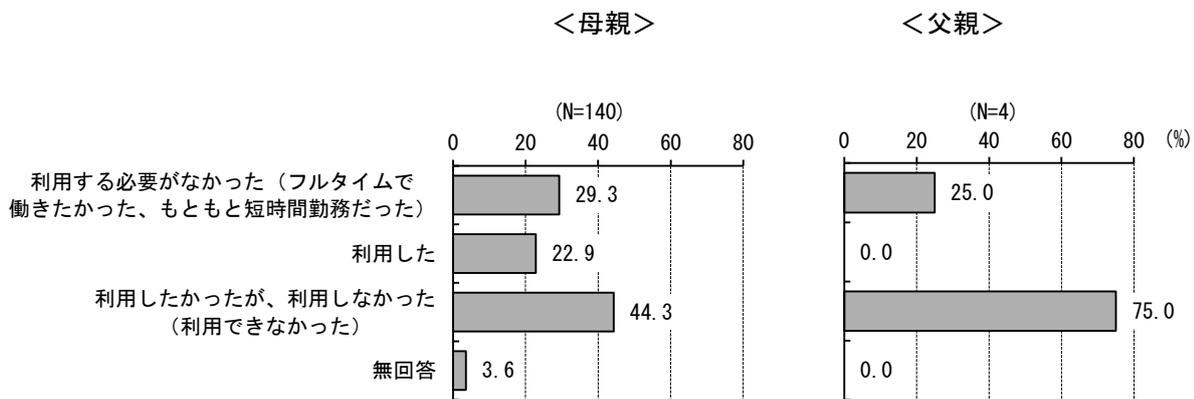
(8) 短時間勤務制度の利用有無

問27 問23で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。
 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(○は1つ)

短時間勤務制度の利用有無は、母親では「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が44.3%で、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」29.3%となっている。父親では「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が75.0%で、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」25.0%となっている。

母親の就労タイプ別でみると、フルタイムで就労では「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が49.5%と、半数を占めている。

【図 短時間勤務制度の利用有無】



【表 母親の就労タイプ別 短時間勤務制度の利用有無 (母親)】

	全 体	利 用 し た	利 用 し な か つ た が 、 利 用 し な か つ た (利 用 で き な か つ た)	無 回 答
全体	140	32	62	5
上段/実数	41	29.3	44.3	3.6
下段/%	100.0	22.9	44.3	3.6
母親の就労タイプ				
フルタイムで就労	97	23	48	2
パートタイム・アルバイト等で就労	19	3	3	2
産休・育休・介護休業中	13	2	6	0
就労していない	8	3	4	0
母親はいない	0	0	0	0

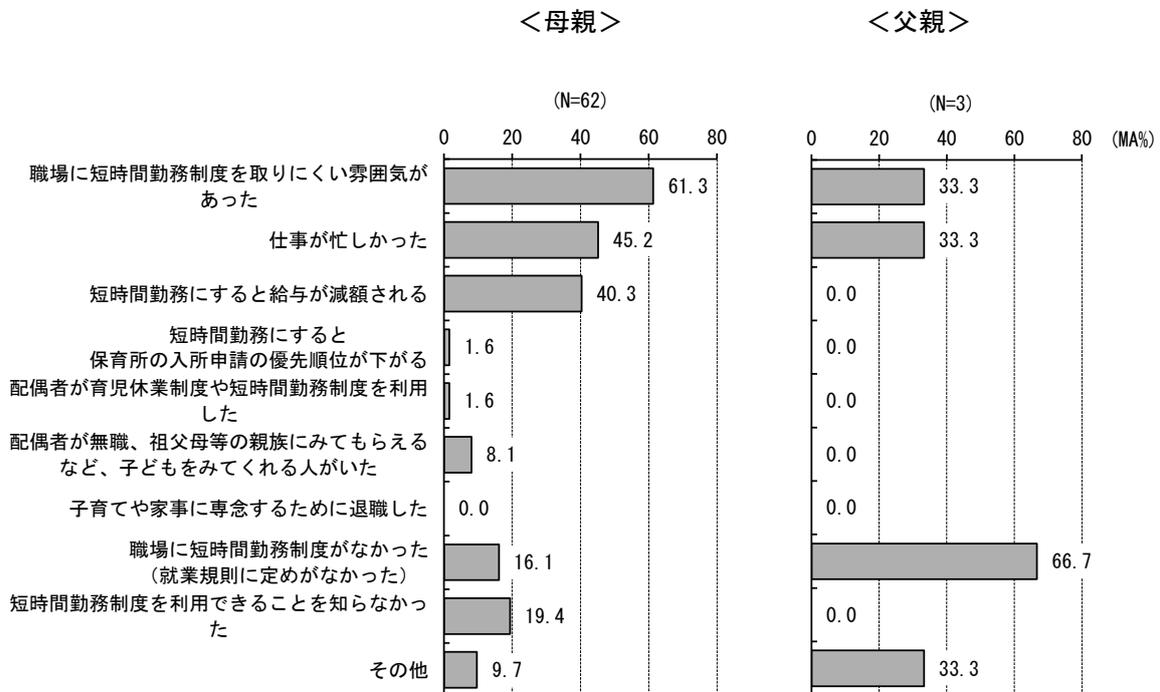
(9) 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由

問27-1 問27で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。（○はいくつでも）

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は、母親では「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が61.3%で、「仕事が忙しかった」45.2%となっている。父親では「職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が66.7%で、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」「仕事が忙しかった」がそれぞれ33.3%となっている。

【図 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由】



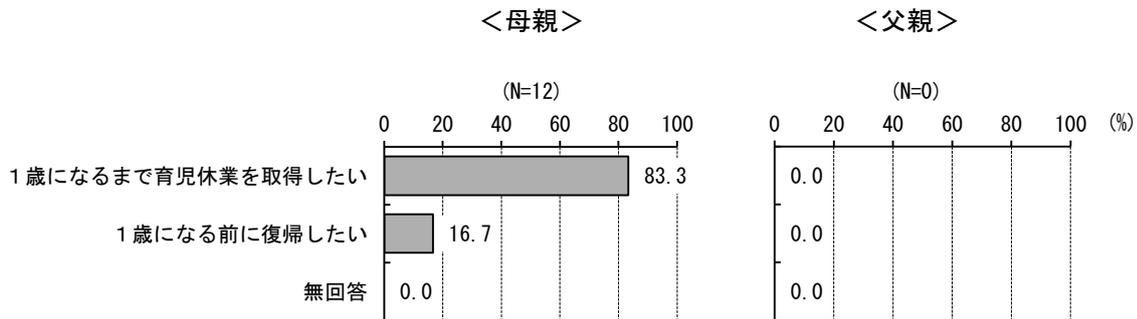
(10) 1歳になったときに必ず利用できる保育事業があった場合の育児休業取得意向

問28 問23で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる保育事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

1歳になったときに必ず利用できる保育事業があった場合の育児休業取得意向は、母親では「1歳になるまで育児休業を取得したい」が83.3%で、「1歳になる前に復帰したい」16.7%となっている。

【図 1歳になったときに必ず利用できる保育事業があった場合の育児休業取得意向】



(11) 仕事と仕事以外の生活との調和がとれているか

問29 すべての方にうかがいます。

ご家庭では、仕事と仕事以外の生活（家事、子育て、介護、趣味や人づきあいなど）との調和（バランス）がうまくとれていると思いますか。

母親と父親それぞれにお答えください。（〇は1つずつ）

仕事と仕事以外の生活との調和がとれているかについては、母親では、「うまくとれている」が45.6%で、「うまくとれていない」25.8%となっている。父親では、「うまくとれている」が41.7%で、「うまくとれていない」15.3%となっている。

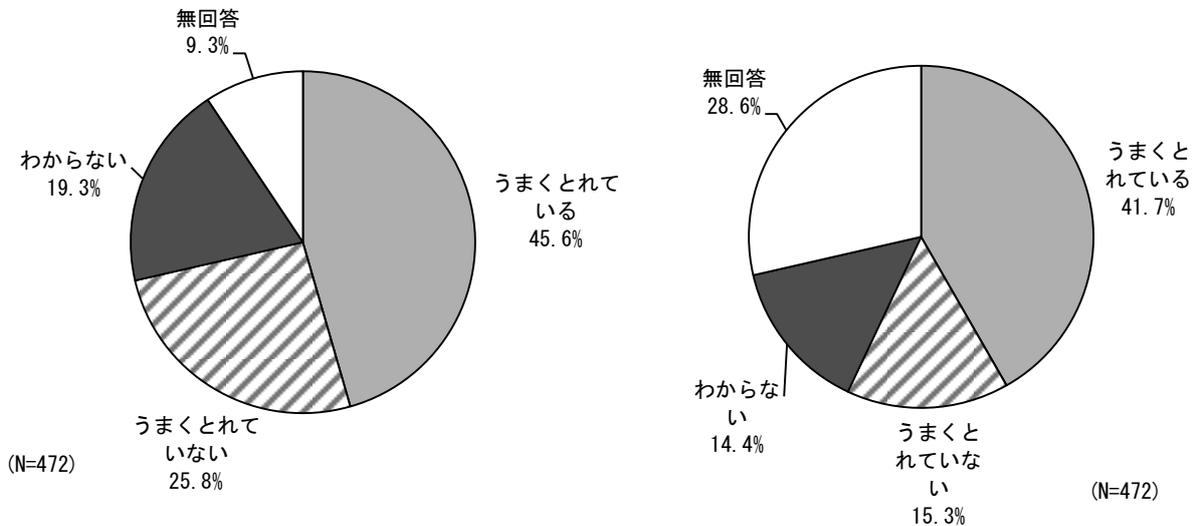
子どもの年齢別で見ると、母親は0歳児では「うまくとれている」が5割を超えており、2歳児、3歳児では「うまくとれていない」が3割を超えている。

母親の就労タイプ別で見ると、母親はパートタイム・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中では「うまくとれている」が5割を超えている。父親はパートタイム・アルバイト等で就労、就労していないでは「うまくとれている」が5割前後と多くなっている。

【図 仕事と仕事以外の生活との調和がとれているか】

<母親>

<父親>



【表 年齢別・母親の就労タイプ別 仕事と仕事以外の生活との調和がとれているか（母親）】

		全 体	う ま く と れ て い る	う ま く と れ て い な い	わ か ら な い	無 回 答
全体		472	215	122	91	44
上段/実数 下段/%		100.0	45.6	25.8	19.3	9.3
年 齢	0歳児	52	29	8	9	6
		100.0	55.8	15.4	17.3	11.5
	1歳児	68	29	14	18	7
		100.0	42.6	20.6	26.5	10.3
	2歳児	73	34	28	6	5
		100.0	46.6	38.4	8.2	6.8
	3歳児	85	31	29	18	7
	100.0	36.5	34.1	21.2	8.2	
母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	211	88	65	44	14
		100.0	41.7	30.8	20.9	6.6
	パートタイム・アル バイト等で就労	135	71	25	28	11
		100.0	52.6	18.5	20.7	8.1
	産休・育休・介護休 業中	37	20	12	3	2
		100.0	54.1	32.4	8.1	5.4
	就労していない	78	35	16	16	11
	100.0	44.9	20.5	20.5	14.1	
母親はいない	0	0	0	0	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

【表 母親の就労タイプ別 仕事と仕事以外の生活との調和がとれているか（父親）】

		全 体	う ま く と れ て い る	う ま く と れ て い な い	わ か ら な い	無 回 答
全体		472	197	72	68	135
上段/実数 下段/%		100.0	41.7	15.3	14.4	28.6
母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	211	73	32	39	67
		100.0	34.6	15.2	18.5	31.8
	パートタイム・アル バイト等で就労	135	66	17	18	34
		100.0	48.9	12.6	13.3	25.2
	産休・育休・介護休 業中	37	15	11	2	9
		100.0	40.5	29.7	5.4	24.3
就労していない	78	40	9	6	23	
	100.0	51.3	11.5	7.7	29.5	
母親はいない	0	0	0	0	0	
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

(12) 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること

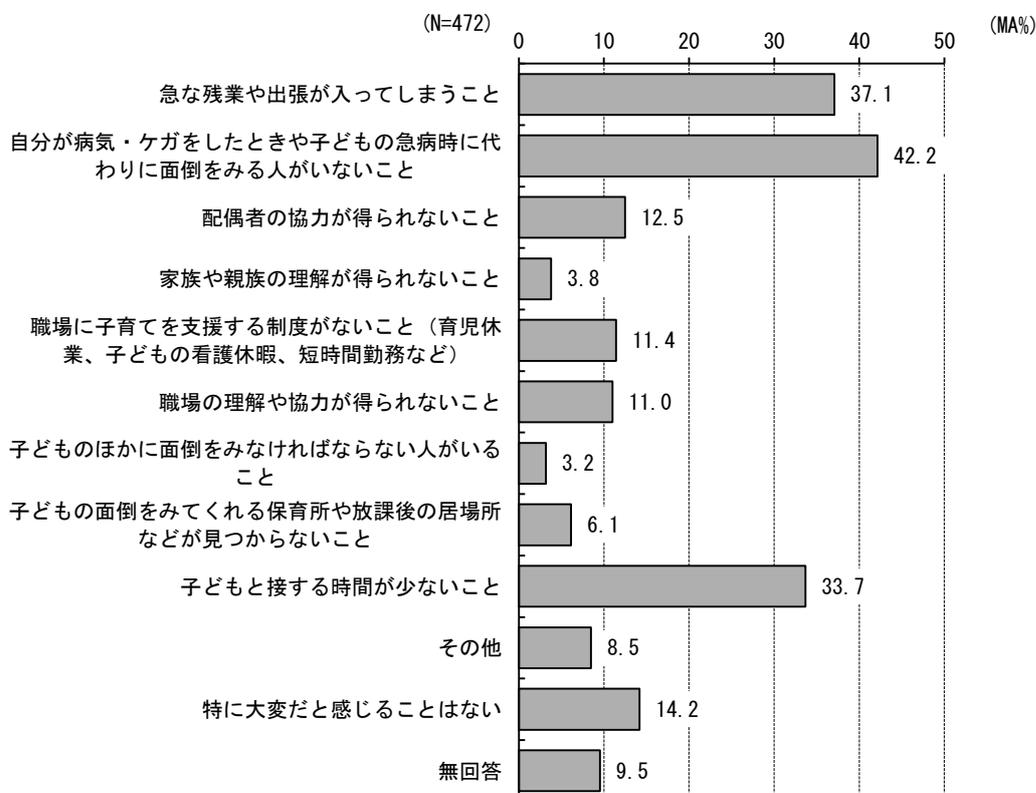
問30 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは、「自分が病気・ケガをしたときや子どもの急病時に代わりに面倒をみる人がいないこと」が42.2%で最も多く、次いで「急な残業や出張が入ってしまうこと」37.1%、「子どもと接する時間が少ないこと」33.7%となっている。

子どもの年齢別でみると、1歳児、2歳児では「急な残業や出張が入ってしまうこと」が4割を超えており、「子どもと接する時間が少ないこと」も4割を超えている。2歳児、3歳児では「職場に子育てを支援する制度がないこと（育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務など）」が15%を超えており、他の年齢より多くなっている。

母親の就労タイプ別でみると、フルタイムで就労では「子どもと接する時間が少ないこと」が4割を超えている。パートタイム・アルバイト等で就労では「自分が病気・ケガをしたときや子どもの急病時に代わりに面倒をみる人がいないこと」が44.4%で他の就労タイプと比べてやや多い。産休・育休・介護休業中では「急な残業や出張が入ってしまうこと」が5割近くとなっている。

【図 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること】



【表 年齢別・母親の就労タイプ別 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること】

	全 体	と 急 な 残 業 や 出 張 が 入 っ て し ま う こ と	ど も の 急 病 時 に 代 わ り に 面 倒 を み る 人 が い な い こ と	自 分 が 病 気 ・ ケ ガ を し た と き や 子 ど も の 急 病 時 に 代 わ り に 面 倒 を み る こ と	配 偶 者 の 協 力 が 得 ら れ な い こ と	と 家 族 や 親 族 の 理 解 が 得 ら れ な い こ と	休 暇 、 短 時 間 勤 務 な ど	職 場 に 子 育 て を 支 援 す る 制 度 が な い こ と (育 児 休 業 、 子 ど も の 看 護)	と 職 場 の 理 解 や 協 力 が 得 ら れ な い こ と	な ら な い 人 が い る こ と	子 ど も の ほ か に 面 倒 を み な け れ ば な い こ と	や 放 課 後 の 居 場 所 な ど が 見 つ か ら な い こ と	子 ど も の 面 倒 を み て く れ る 保 育 所 な ど	子 ど も と 接 す る 時 間 が 少 な い こ と	そ の 他	特 に 大 変 だ と 感 じ る こ と は な い	無 回 答
全体	472 100.0	175 37.1	199 42.2	59 12.5	18 3.8	54 11.4	52 11.0	15 3.2	29 6.1	159 33.7	40 8.5	67 14.2	45 9.5				
年齢	0歳児	52 100.0	18 34.6	18 34.6	6 11.5	1 1.9	3 5.8	8 15.4	0 0.0	8 15.4	9 17.3	2 3.8	8 15.4	8 15.4			
	1歳児	68 100.0	28 41.2	29 42.6	5 7.4	2 2.9	5 7.4	6 8.8	3 4.4	4 5.9	28 41.2	7 10.3	6 8.8	5 7.4			
	2歳児	73 100.0	34 46.6	33 45.2	11 15.1	4 5.5	12 16.4	11 15.1	0 0.0	5 6.8	31 42.5	7 9.6	11 15.1	8 11.0			
	3歳児	85 100.0	33 38.8	38 44.7	9 10.6	4 4.7	16 18.8	13 15.3	5 5.9	6 7.1	27 31.8	7 8.2	13 15.3	7 8.2			
	4歳児	82 100.0	23 28.0	37 45.1	9 11.0	3 3.7	8 9.8	3 3.7	3 3.7	2 2.4	26 31.7	4 4.9	11 13.4	8 9.8			
	5歳児	92 100.0	36 39.1	38 41.3	18 19.6	4 4.3	9 9.8	11 12.0	3 3.3	4 4.3	30 32.6	10 10.9	14 15.2	7 7.6			
母親の 就労 タイプ	フルタイムで就労	211 100.0	91 43.1	88 41.7	22 10.4	11 5.2	25 11.8	24 11.4	4 1.9	15 7.1	94 44.5	24 11.4	21 10.0	13 6.2			
	パートタイム・アルバイト等で就労	135 100.0	42 31.1	60 44.4	17 12.6	5 3.7	16 11.9	9 6.7	6 4.4	4 3.0	26 19.3	9 6.7	30 22.2	15 11.1			
	産休・育休・介護休業中	37 100.0	18 48.6	13 35.1	6 16.2	1 2.7	6 16.2	5 13.5	2 5.4	6 16.2	12 32.4	3 8.1	4 10.8	0 0.0			
	就労していない	78 100.0	22 28.2	32 41.0	10 12.8	1 1.3	6 7.7	13 16.7	3 3.8	4 5.1	23 29.5	3 3.8	10 12.8	16 20.5			
	母親はいない	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			

10. 子育て全般について

(1) サービスの認知度と利用状況

問31 下記のサービスを知っていたり、これまでに利用したりしたことはありますか。また、今後、利用したいと思いますか。
サービスごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」、「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービスの認知度は、「3歳児健康診査」が92.4%で最も多く、次いで「1歳6か月児健康診査」92.2%、「乳児健康診査」91.7%となっている。

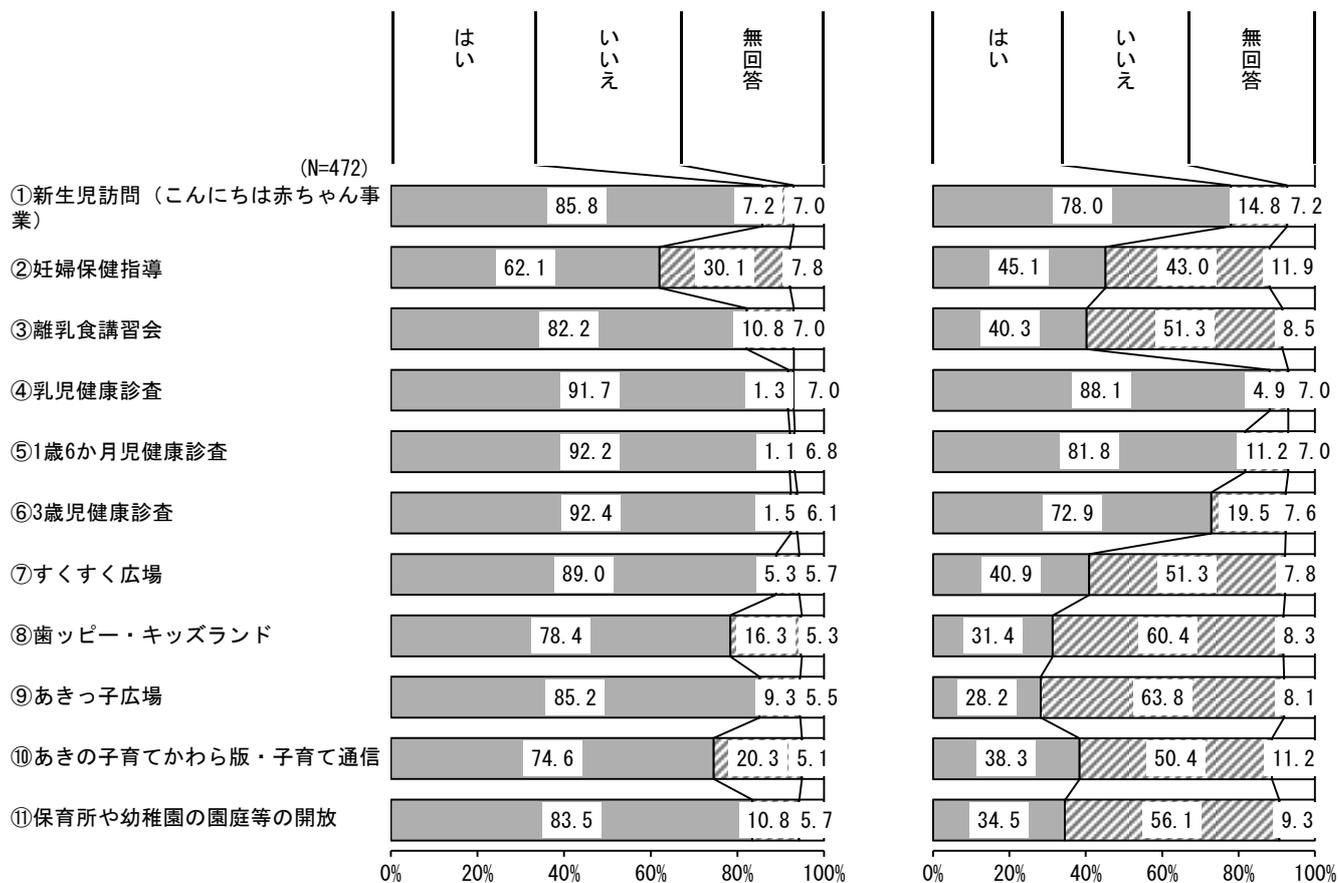
利用したことがあるサービスは、「乳児健康診査」が88.1%で最も多く、次いで「1歳6か月児健康診査」81.8%、「新生児訪問（こんにちは赤ちゃん事業）」78.0%となっている。

今後利用したいサービスは、「3歳児健康診査」が71.6%で最も多く、次いで「1歳6か月児健康診査」70.6%、「乳児健康診査」69.3%となっている。

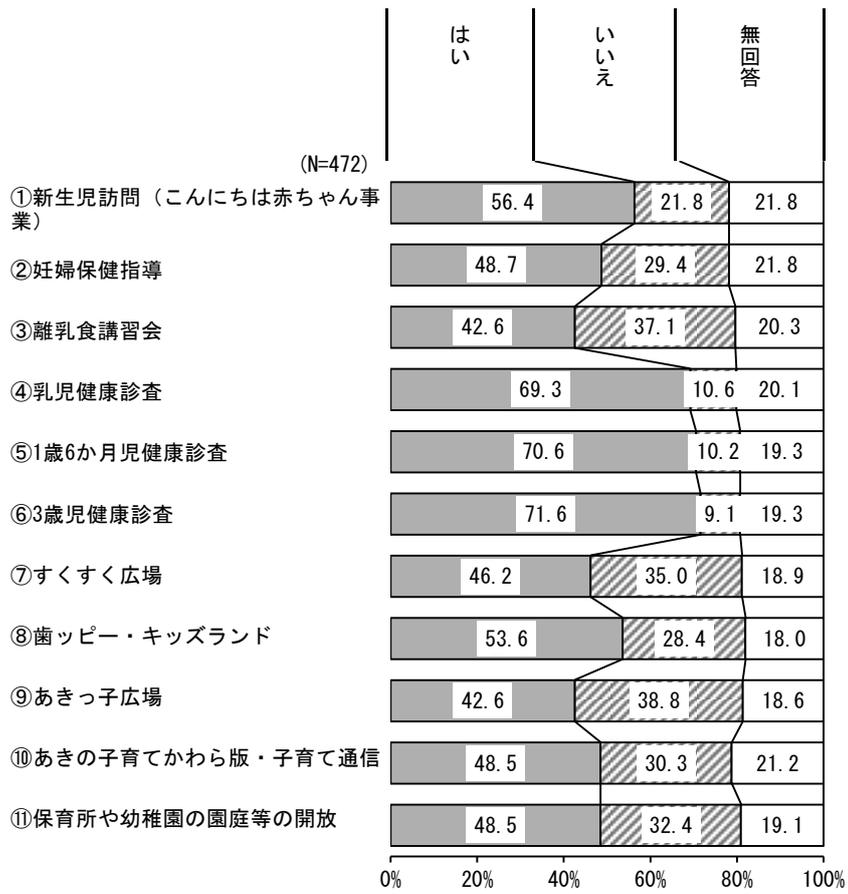
【図 サービスの認知度と利用状況】

< A 知っている >

< B これまでに利用したことがある >



< C 今後利用したい >



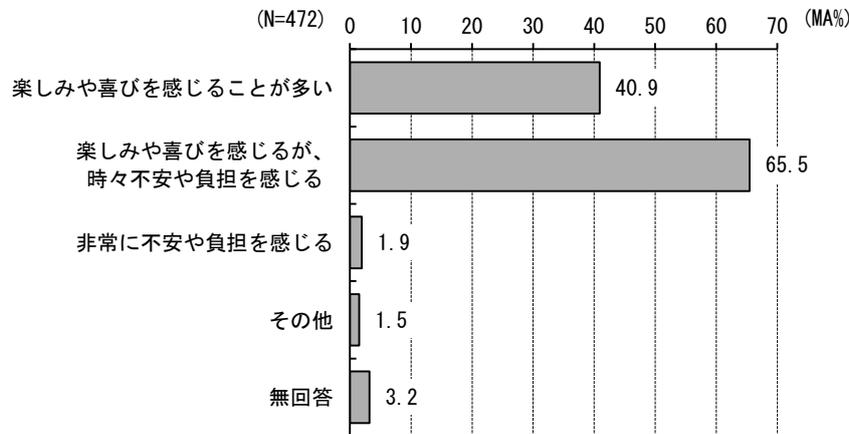
(2) 子育てについての感じ方

問32 子育てについて、どのように感じていますか。(〇はいくつでも)

子育てについての感じ方は、「楽しみや喜びを感じるが、時々不安や負担を感じる」が65.5%で最も多く、次いで「楽しみや喜びを感じることが多い」40.9%、「非常に不安や負担を感じる」1.9%となっている。

子どもの年齢別でみると、0歳児では「楽しみや喜びを感じるが多い」が6割を超えており、1歳児、5歳児では「楽しみや喜びを感じるが、時々不安や負担を感じる」が7割を超えている。

【図 子育てについての感じ方】



【表 年齢別 子育てについての感じ方】

		全 体	じ 楽 る こ み と や 喜 び を 感 じ る こ と が 多 い を 感 じ る	や じ 楽 し み や 喜 び を 感 じ る が 、 時 々 不 安 や 負 担 を 感 じ る	を 非 常 に 不 安 や 負 担 を 感 じ る	そ の 他	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	472 100.0	193 40.9	309 65.5	9 1.9	7 1.5	15 3.2
年 齢	0歳児	52 100.0	32 61.5	26 50.0	0 0.0	0 0.0	1 1.9
	1歳児	68 100.0	27 39.7	48 70.6	1 1.5	1 1.5	1 1.5
	2歳児	73 100.0	29 39.7	47 64.4	1 1.4	1 1.4	2 2.7
	3歳児	85 100.0	34 40.0	53 62.4	3 3.5	2 2.4	6 7.1
	4歳児	82 100.0	30 36.6	56 68.3	0 0.0	2 2.4	3 3.7
	5歳児	92 100.0	33 35.9	67 72.8	3 3.3	1 1.1	2 2.2

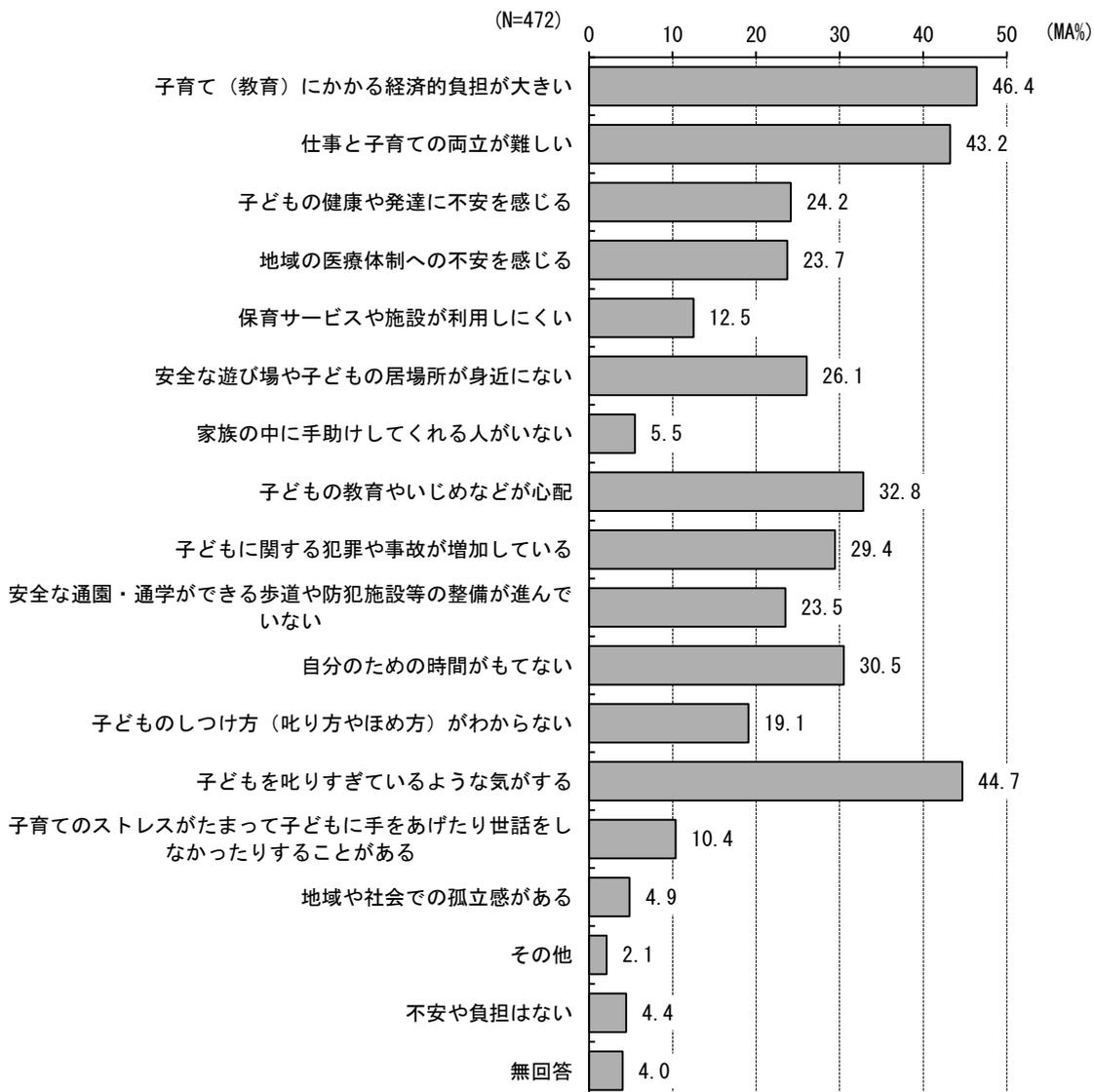
(3) 子育てに不安や負担を感じる理由

問33 子育てをするうえで、日常どのような不安や負担を感じますか。(〇はいくつでも)

子育てに不安や負担を感じる理由は、「子育て(教育)にかかる経済的負担が大きい」が46.4%で最も多く、次いで「子どもを叱りすぎているような気がする」44.7%、「仕事と子育ての両立が難しい」43.2%となっている。

子どもの年齢別で見ると、1歳児では「仕事と子育ての両立が難しい」が5割を超えている。2歳児では「子育て(教育)にかかる経済的負担が大きい」「子どもを叱りすぎているような気がする」が5割を超えており、「自分のための時間がない」が4割を超えており、「安全な遊び場や子どもの居場所が身近にない」が3割を超えている。3歳児では「子どもを叱りすぎているような気がする」が5割を超えている。5歳児では「子育て(教育)にかかる経済的負担が大きい」が5割を超えており、「子どもの教育やいじめなどが心配」「子どもに関する犯罪や事故が増加している」が4割を超えており、「安全な遊び場や子どもの居場所が身近にな」「安全な通園・通学ができる歩道や防犯施設等の整備が進んでいない」が3割を超えている。

【図 子育てに不安や負担を感じる理由】



【表 年齢別 子育てに不安や負担を感じる理由】

	全 体	子育て（教育） 担が大きい	仕事と子育ての 両立が難しい	子どもの健康や 発達に不安を感じ る	地域の医療体制 への不安を感じる	保育サービ スや施設が利用し にくい	安全な遊び場 や子どもの居場所 がない	家族の中に 手助けしてくれ る人がいない	子どもの教育 やいじめなどが 心配	子どもに関 する犯罪や事故 が増加している	安全な通園・ 通学ができる 歩道や防犯施設 等の整備が進 んでいない	自分のため の時間がもてな い	子どものしつ け方（叱り方や ほめ方）がわ からない	子どもを叱 りすぎている ような気がする	子育てのスト レスがたまつて 子どもに手を あげたり世話を しなかつたり することがある	地域や社会 での孤立感がある	その他	不安や負担 はない	無回答
全体	472	219	204	114	112	59	123	26	155	139	111	144	90	211	49	23	10	21	19
	100.0	46.4	43.2	24.2	23.7	12.5	26.1	5.5	32.8	29.4	23.5	30.5	19.1	44.7	10.4	4.9	2.1	4.4	4.0
0歳児	52	18	18	13	8	10	12	2	14	10	5	16	11	6	3	4	0	5	2
	100.0	34.6	34.6	25.0	15.4	19.2	23.1	3.8	26.9	19.2	9.6	30.8	21.2	11.5	5.8	7.7	0.0	9.6	3.8
1歳児	68	29	37	16	17	8	18	4	17	20	18	27	15	30	4	5	0	3	2
	100.0	42.6	54.4	23.5	25.0	11.8	26.5	5.9	25.0	29.4	26.5	39.7	22.1	44.1	5.9	7.4	0.0	4.4	2.9
2歳児	73	38	34	20	20	11	22	6	26	21	18	32	17	39	12	7	3	1	3
	100.0	52.1	46.6	27.4	27.4	15.1	30.1	8.2	35.6	28.8	24.7	43.8	23.3	53.4	16.4	9.6	4.1	1.4	4.1
3歳児	85	38	35	18	18	8	17	5	18	22	14	18	17	45	10	1	3	6	4
	100.0	44.7	41.2	21.2	21.2	9.4	20.0	5.9	21.2	25.9	16.5	21.2	20.0	52.9	11.8	1.2	3.5	7.1	4.7
4歳児	82	36	32	19	21	11	18	1	28	24	21	22	11	39	7	2	1	3	5
	100.0	43.9	39.0	23.2	25.6	13.4	22.0	1.2	34.1	29.3	25.6	26.8	13.4	47.6	8.5	2.4	1.2	3.7	6.1
5歳児	92	47	40	23	22	9	29	5	40	37	30	26	16	38	12	4	3	3	3
	100.0	51.1	43.5	25.0	23.9	9.8	31.5	5.4	43.5	40.2	32.6	28.3	17.4	41.3	13.0	4.3	3.3	3.3	3.3

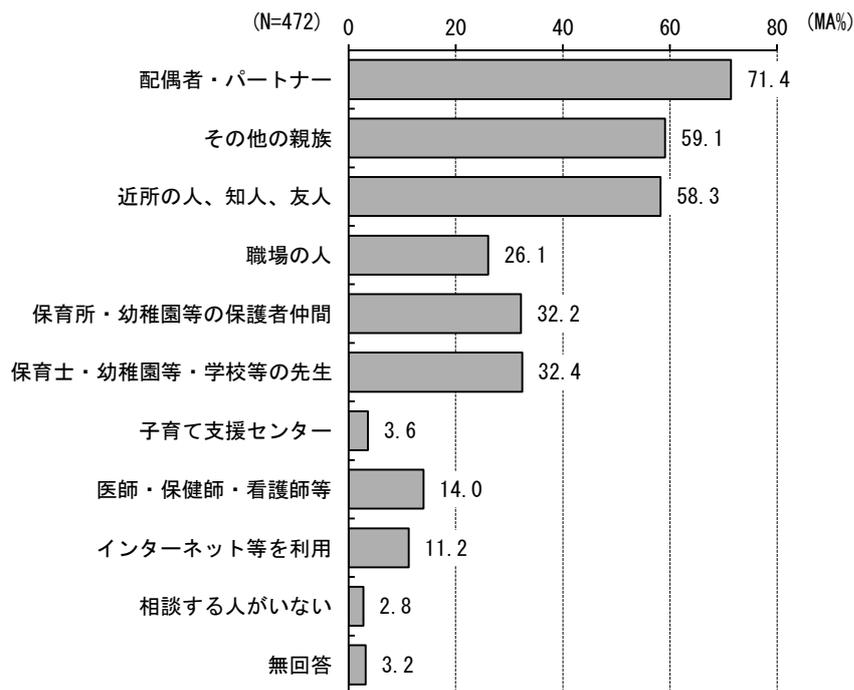
(4) 悩みや不安の相談先

問34 あなたは子育てに関する悩みや不安を誰に相談していますか。(〇はいくつでも)

悩みや不安の相談先については、「配偶者・パートナー」が71.4%で最も多く、次いで「その他の親族」59.1%、「近所の人、知人、友人」58.3%となっている。

母親の就労タイプ別にみると、フルタイムで就労では「職場の人」が4割近くと多くなっている。フルタイムで就労とパートタイム・アルバイト等で就労では「保育士・幼稚園等・学校等の先生」「保育所・幼稚園等の保護者仲間」が3割台でほぼ同率となっている。産休・育休・介護休業中では「配偶者・パートナー」が9割を超えており、「その他の親族」が7割を超えている。就労していないでは「近所の人、知人、友人」が6割を超えている。産休・育休・介護休業中と就労していないでは「医師・保健師・看護師等」が2割台と他の就労タイプと比べて多くなっている。

【図 悩みや不安の相談先】



【表 母親の就労タイプ別 悩みや不安の相談先】

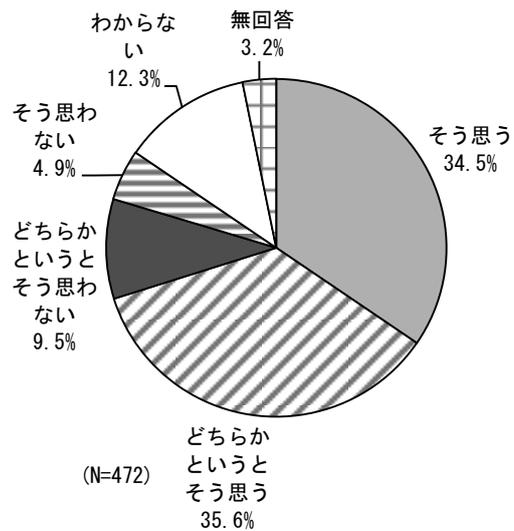
		全 体	配 偶 者 ・ パ ー ト ナ ー	そ の 他 の 親 族	近 所 の 人 、 知 人 、 友 人	職 場 の 人	保 育 所 ・ 幼 稚 園 等 の 保 護 者 仲 間	校 保 育 士 ・ 幼 稚 園 等 ・ 学 校 等 の 先 生	子 育 て 支 援 セ ン タ ー	等 医 師 ・ 保 健 師 ・ 看 護 師	用 イ ン タ ー ネ ッ ト 等 を 利	相 談 す る 人 が い な い	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	472 100.0	337 71.4	279 59.1	275 58.3	123 26.1	152 32.2	153 32.4	17 3.6	66 14.0	53 11.2	13 2.8	15 3.2
母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	211 100.0	145 68.7	125 59.2	125 59.2	78 37.0	75 35.5	81 38.4	4 1.9	26 12.3	19 9.0	8 3.8	5 2.4
	パートタイム・アル バイト等で就労	135 100.0	97 71.9	75 55.6	74 54.8	37 27.4	50 37.0	46 34.1	6 4.4	13 9.6	17 12.6	2 1.5	6 4.4
	産休・育休・介護休 業中	37 100.0	35 94.6	27 73.0	20 54.1	8 21.6	8 21.6	10 27.0	3 8.1	8 21.6	7 18.9	0 0.0	1 2.7
	就労していない	78 100.0	57 73.1	46 59.0	52 66.7	0 0.0	17 21.8	13 16.7	4 5.1	19 24.4	9 11.5	2 2.6	1 1.3
	母親はいない	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(5) 子育てが地域の人々や社会に支えられていると思うか

問35 自分自身の子育てが地域の人々や社会に支えられていると思いますか。(○は1つ)

子育てが地域の人々や社会に支えられていると思うかについては、「どちらかというと思う」が 35.6%、「そう思う」が 34.5%で、『そう思う』（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）が約7割を占めている。

【図 子育てが地域の人々や社会に支えられていると思うか】

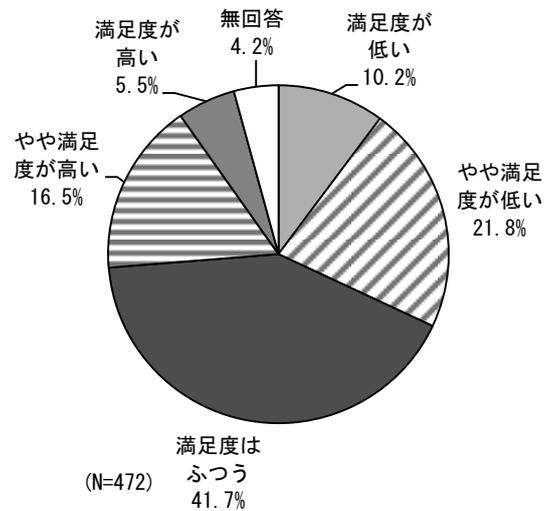


(6) 子育ての環境や支援への満足度

問36 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

子育ての環境や支援への満足度については、「満足度は普通」が41.7%で最も多く、次いで「やや満足度が低い」21.8%、「やや満足度が高い」16.5%となっている。

【図 子育ての環境や支援への満足度】



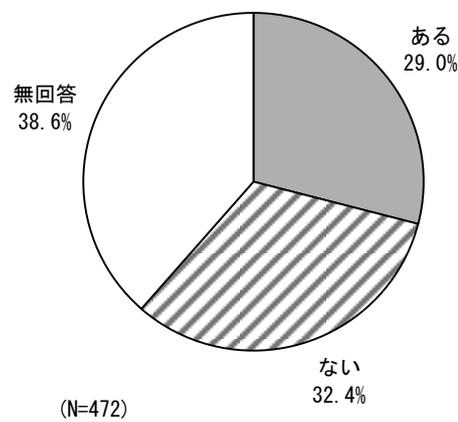
(7) 子育てに関する事業やイベント等に参加したことがあるか

問37、問38は父親の皆さんにうかがいます。母親の方は問39へお進みください。

問37 乳幼児健診や子育て広場などの子育てに関する事業やイベント等に参加したことがありますか。
(○は1つ)

子育てに関する事業やイベント等に参加したことがあるかについては、「ある」が 29.0%、「ない」が 32.4%となっている。

【図 子育てに関する事業やイベント等に参加したことがあるか】



(8) 父親同士の集まりの参加意向

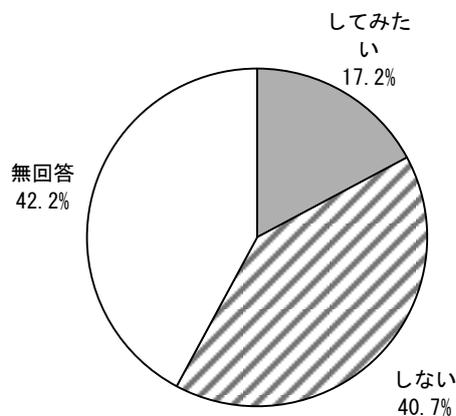
問37、問38は父親の皆さんにうかがいます。母親の方は問39へお進みください。

問38 よりよく子育てをしていくための父親同士の集まりがあれば参加してみたいですか。(○は1つ)

父親同士の集まりの参加意向については、「してみたい」が17.2%、「しない」が40.7%となっている。

子どもの年齢別でみると、0歳児では「してみたい」が2割を超えている。

【図 父親同士の集まりの参加意向】



(N=472)

【表 年齢別 父親同士の集まりの参加意向】

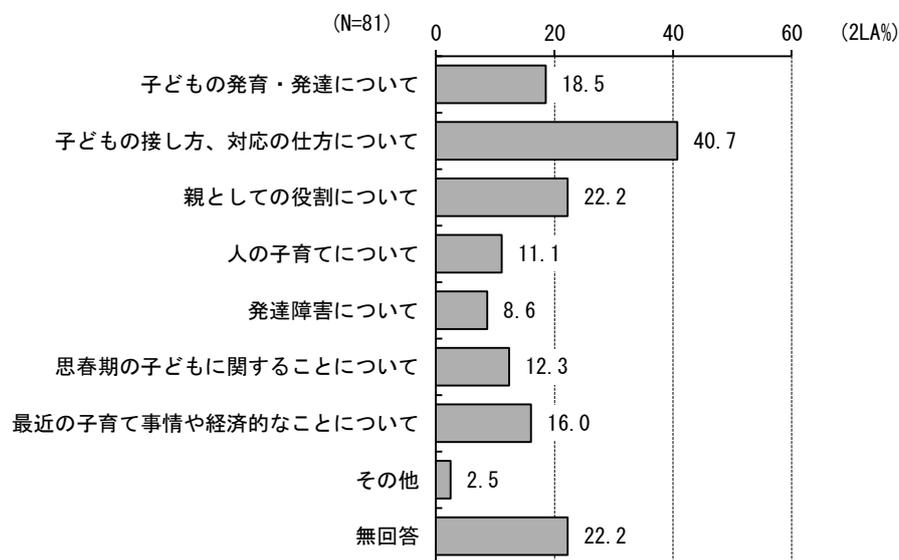
		全 体	し て み た い	し な い	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	472 100.0	81 17.2	192 40.7	199 42.2
年 齢	0歳児	52 100.0	13 25.0	16 30.8	23 44.2
	1歳児	68 100.0	13 19.1	32 47.1	23 33.8
	2歳児	73 100.0	12 16.4	30 41.1	31 42.5
	3歳児	85 100.0	15 17.6	30 35.3	40 47.1
	4歳児	82 100.0	5 6.1	34 41.5	43 52.4
	5歳児	92 100.0	18 19.6	41 44.6	33 35.9

(9) 参加してみたい父親同士の集まり

問38-1 「1. してみたい」に○をつけた方にうかがいます。
どのような内容なら参加してみたいですか。(○は2つまで)

参加してみたい父親同士の集まりについては、「子どもの接し方、対応の仕方について」が40.7%と最も多く、次いで「親としての役割について」22.2%、「子どもの発育・発達について」18.5%となっている。

【図 参加してみたい父親同士の集まり】



IV. 小学生児童保護者調査の結果

1. 子どもと家族の状況について

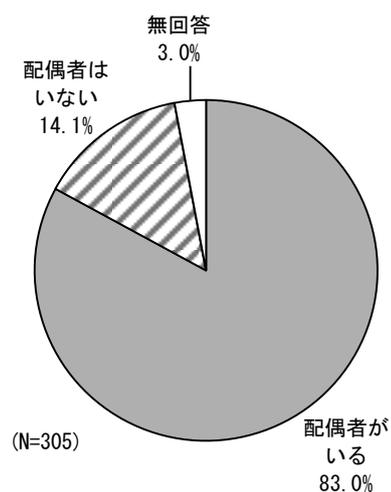
(1) 保護者の配偶関係

問4 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(〇は1つ)

保護者の配偶関係は、「配偶者がいる」が83.0%で、「配偶者はいない」は14.1%となっている。

子どもの学年別で見ると、3年生では「配偶者はいない」が約2割で他の学年より多くなっている。

【図 保護者の配偶関係】



【表 学年別 保護者の配偶関係】

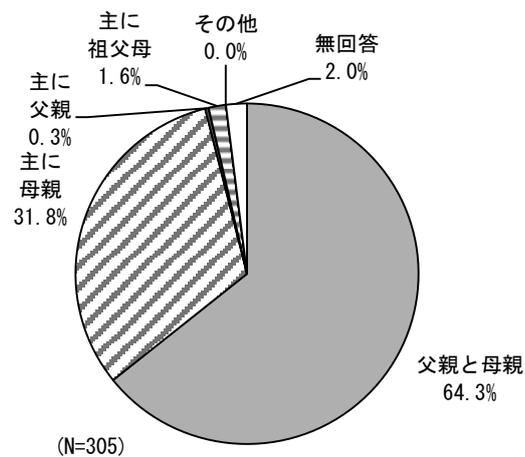
		全 体	配 偶 者 が い る	配 偶 者 は い な い	無 回 答
全体	上段/実数	305	253	43	9
	下段/%	100.0	83.0	14.1	3.0
学年	1年	88	77	8	3
		100.0	87.5	9.1	3.4
	2年	101	86	13	2
	100.0	85.1	12.9	2.0	
	3年	111	87	22	2
	100.0	78.4	19.8	1.8	

(2) 子育ての主体者

問5 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。
あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（○は1つ）

お子さんの子育てを主に行っている人は、「父親と母親」が64.3%と最も多く、次いで「主に母親」31.8%、「主に祖父母」1.6%となっている。

【図 子育ての主体者】



2. 保護者の就労状況

(1) 父母の就労状況

問6 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてうかがいます。

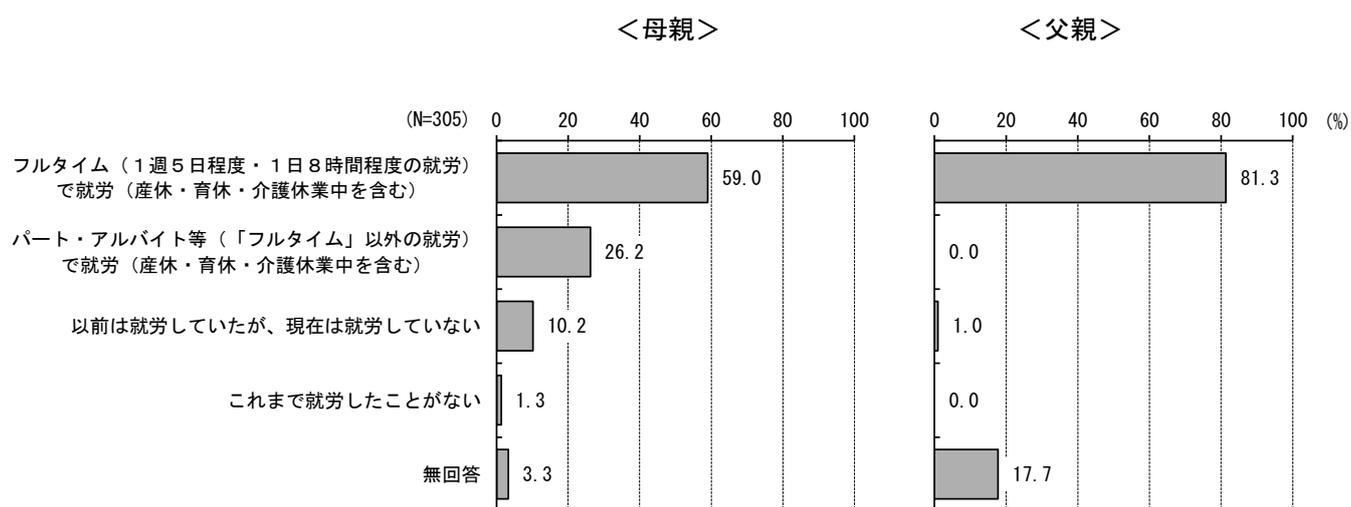
(1) 母親（○は1つ）【父子家庭の場合は回答不要】

(2) 父親（○は1つ）【母子家庭の場合は回答不要】

母親の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労（産休・育休・介護休業中を含む）」が59.0%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労（産休・育休・介護休業中を含む）」26.2%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」10.2%となっている。

父親の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労（産休・育休・介護休業中を含む）」が81.3%で多数を占めている。

【図 父母の就労状況】

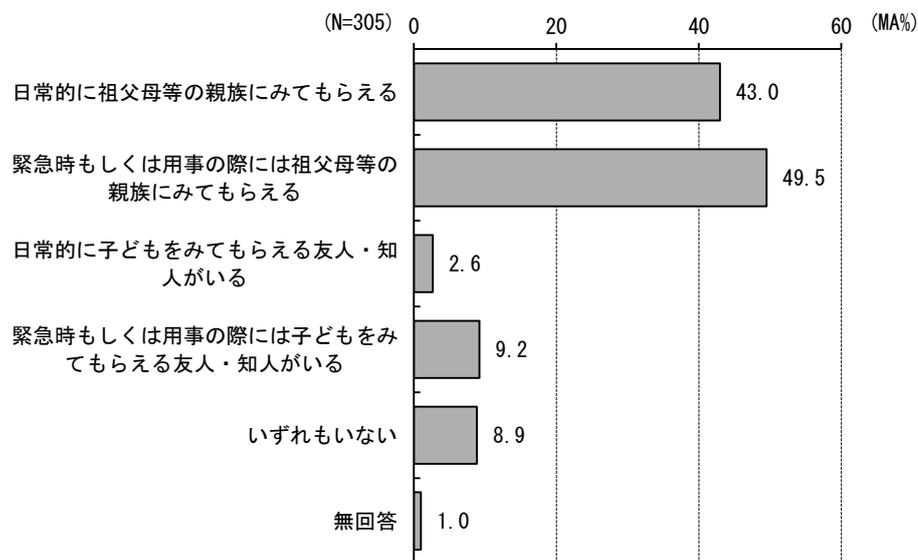


(2) 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

問7 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(○はいくつでも)

子どもをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が49.5%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」43.0%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」9.2%となっている。「いずれもない」は1割弱を占めている。

【図 子どもをみてもらえる親族・知人の有無】



3. 放課後や休日の過ごし方について

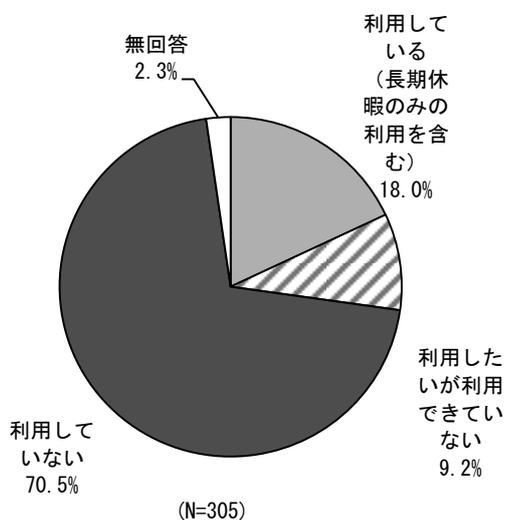
(1) 放課後児童クラブの利用状況

問8 あて名のお子さんについて、現在、放課後児童クラブを利用していますか。(〇は1つ)

放課後児童クラブの利用状況は、「利用していない」が70.5%、「利用している（長期休暇のみの利用を含む）」が18.0%、「利用したいが利用できていない」が9.2%となっている。

子どもの学年別で見ると、1年生では「利用している（長期休暇のみの利用を含む）」が3割近くとなっている。

【図 放課後児童クラブの利用状況】



【表 学年別 放課後児童クラブの利用状況】

		全 体	休 暇 の し み て の 利 用 （ 長 期 休 暇 の み の 利 用 を 含 む）	利 用 し た い が 利 用 で き て い な い	利 用 し て い な い	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	305 100.0	55 18.0	28 9.2	215 70.5	7 2.3
学 年	1 年	88 100.0	25 28.4	10 11.4	51 58.0	2 2.3
	2 年	101 100.0	19 18.8	10 9.9	70 69.3	2 2.0
	3 年	111 100.0	11 9.9	8 7.2	90 81.1	2 1.8

(2) 放課後児童クラブの利用日数、時間

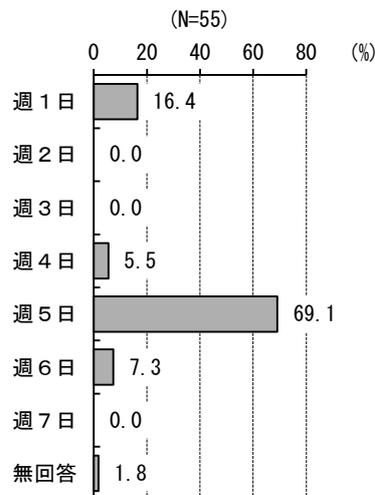
問8-1 問8で「1」に○をつけた方にうかがいます。

利用日数はどのくらいですか。おおむね何時まで利用していますか。

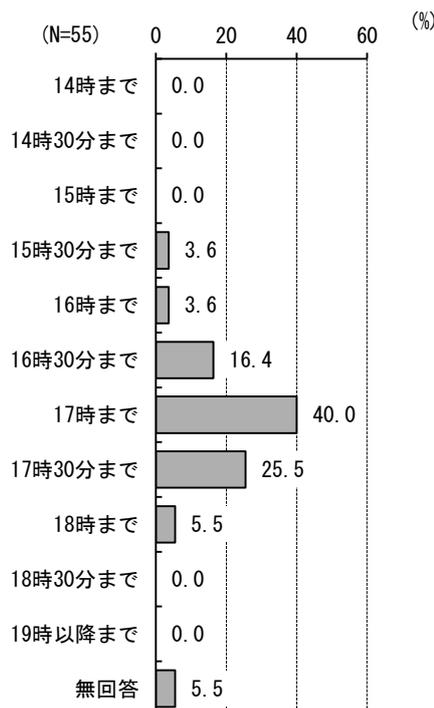
放課後児童クラブの利用日数は、「週5日」が69.1%で最も多く、次いで「週1日」16.4%、「週6日」7.3%となっており、平均は週4.4日となっている。

利用時間では、「17時まで」が40.0%で最も多く、次いで「17時30分まで」25.5%、「16時30分まで」16.4%となっており、平均は17.0時までとなっている。

【図 放課後児童クラブの利用日数】



【図 放課後児童クラブの利用時間】



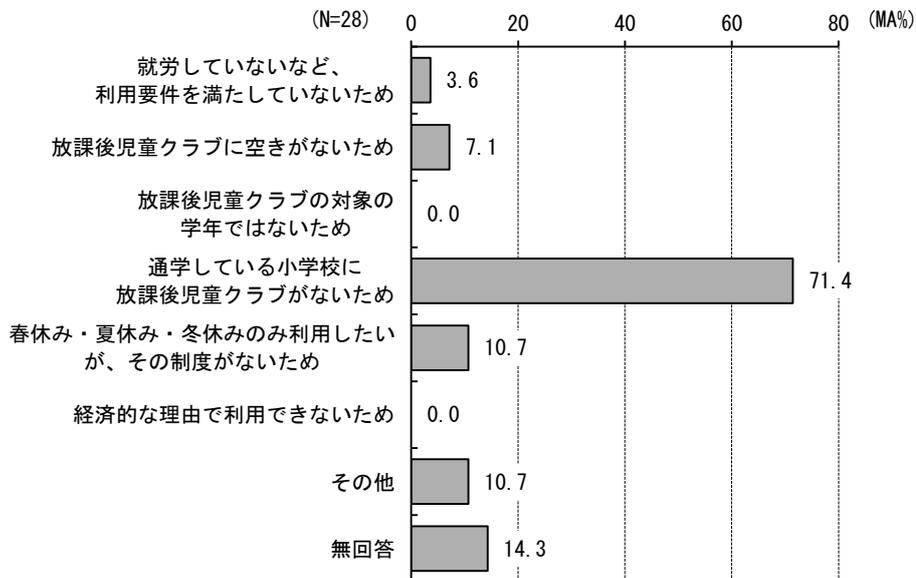
(3) 放課後児童クラブを利用できていない理由

問8-2 問8で「2」に○をつけた方にうかがいます。

放課後児童クラブが利用できていないのはなぜですか。(○はいくつでも)

放課後児童クラブを利用できていない理由は、「通学している小学校に放課後児童クラブがないため」が71.4%と最も多く、次いで「春休み・夏休み・冬休みのみ利用したいが、その制度がないため」と「その他」がそれぞれ10.7%となっている。

【図 放課後児童クラブを利用できていない理由】



(4) 放課後児童クラブを利用しない放課後の過ごし方、日数

問8-3 問8で「2」か「3」に○をつけた方にうかがいます。

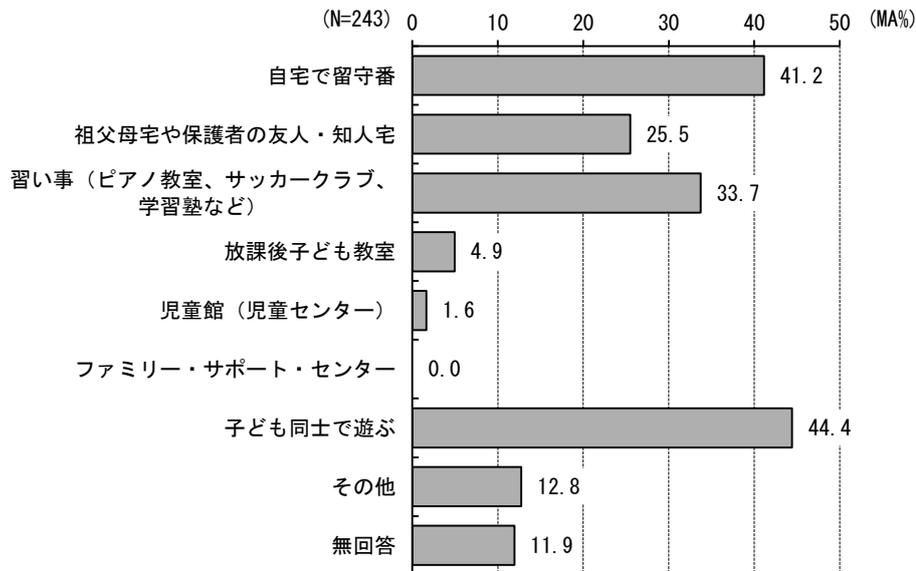
あて名のお子さんは、放課後をどのように過ごしていますか。(○はいくつでも)

また、それぞれの週当たり日数を()内に数字でご記入ください。

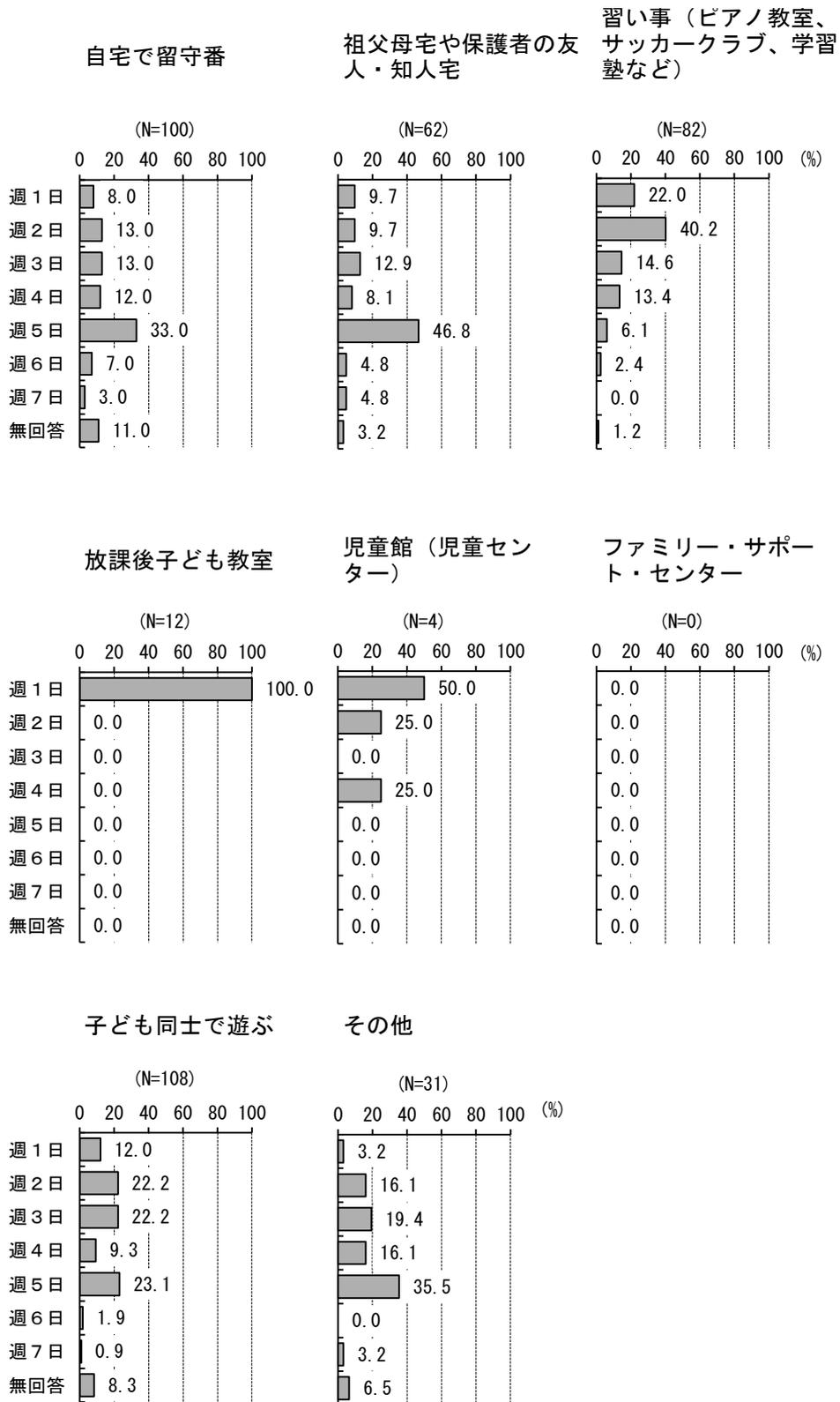
放課後児童クラブを利用しない放課後の過ごし方は、「子ども同士で遊ぶ」が44.4%と最も多く、次いで「自宅で留守番」41.2%、「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」33.7%となっている。

放課後児童クラブを利用しない放課後の過ごし方の日数は、平均で「祖父母宅や保護者の友人・知人宅」が週4.1日で最も多く、次いで「自宅で留守番」週3.9日、「その他」週3.8日となっている。

【図 放課後児童クラブを利用しない放課後の過ごし方】



【図 放課後児童クラブを利用しない放課後の過ごし方の日数】



(5) 放課後児童クラブの利用希望

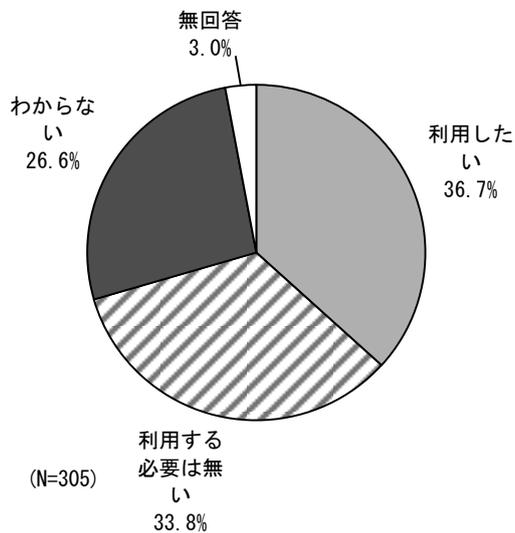
問9 すべての方にうかがいます。(現在利用している方も今後の希望についてお答えください)
あて名のお子さんについて、今後、放課後児童クラブを利用したいですか。(○は1つ)
※利用には一定の利用料がかかります。
参考：平成25年度は月額2,000円～5,000円程度 保険料年間800円

放課後児童クラブの利用希望は、「利用したい」が36.7%、「利用する必要は無い」が33.8%となっている。

子どもの学年別で見ると、1年生では「利用したい」が5割を超えている。

母親の就労タイプ別で見ると、フルタイムで就労では「利用したい」が4割を超えている。

【図 放課後児童クラブの利用希望】



【表 学年別・母親の就労タイプ別 放課後児童クラブの利用希望】

		全 体	利 用 し た い	利 用 す る 必 要 は 無 い	わ か ら な い	無 回 答
全体 上段/実数 下段/%		305 100.0	112 36.7	103 33.8	81 26.6	9 3.0
学 年	1 年	88 100.0	48 54.5	17 19.3	20 22.7	3 3.4
	2 年	101 100.0	39 38.6	33 32.7	28 27.7	1 1.0
	3 年	111 100.0	25 22.5	50 45.0	32 28.8	4 3.6
母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	180 100.0	75 41.7	57 31.7	45 25.0	3 1.7
	パートタイム・アル バイト等で就労	80 100.0	27 33.8	29 36.3	21 26.3	3 3.8
	産休・育休・介護休 業中	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	就労していない	35 100.0	9 25.7	14 40.0	11 31.4	1 2.9
	母親はいない	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(6) 放課後児童クラブの利用希望学年、日数、時間帯

問9-1 問9で「1」に○をつけた方にうかがいます。

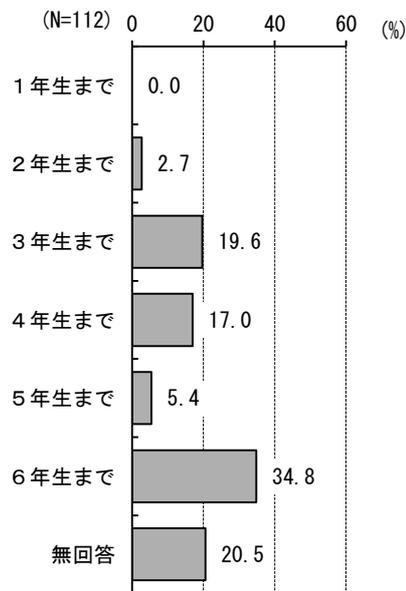
何年生まで利用したいですか。また、利用希望日数と、おおむね何時まで利用したいかも記入してください

放課後児童クラブの利用希望学年は、「6年生まで」が34.8%と最も多く、次いで「3年生まで」19.6%、「4年生まで」17.0%となっている。

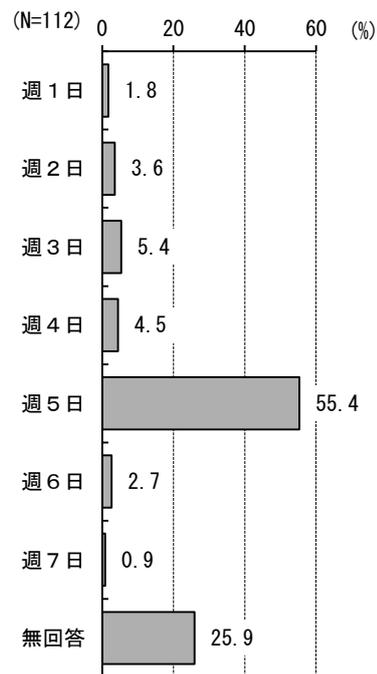
利用希望日数は、「週5日」が55.4%で最も多く、次いで「週3日」5.4%、「週4日」4.5%となっており、平均は週4.6日となっている。

何時まで利用を希望するかは、「17時まで」が25.0%と最も多く、次いで「18時まで」19.6%、「17時30分まで」16.1%となっている。平均では17.5時となっている。

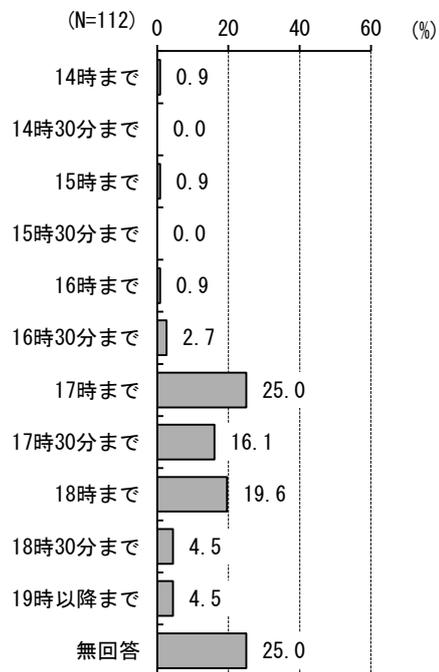
【図 放課後児童クラブの利用希望学年】



【図 放課後児童クラブの利用希望日数】



【図 放課後児童クラブの利用希望時間帯】



(7) 放課後児童クラブの利用希望（土曜、日・祝日、春・夏・冬休み、お盆休み）

問9-2 問9で「1」に○をつけた方にうかがいます。

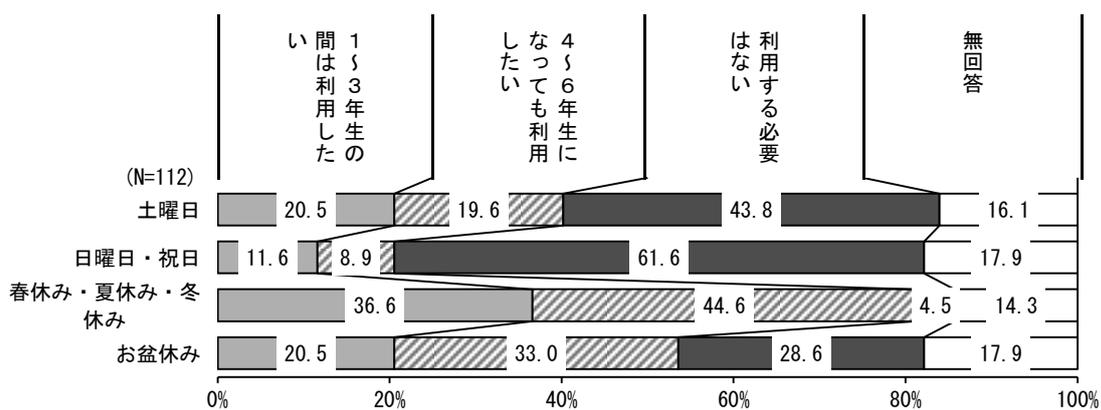
土曜日と日曜日・祝日、春休み・夏休み・冬休み、お盆休みの利用希望はありますか。(①～④それぞれ○は1つ) また、「1」か「2」に○をつけた方は利用希望日数と、利用したい時間帯を記入してください。

放課後児童クラブの利用希望は、土曜日は、「利用する必要はない」が43.8%で、「1～3年生の間は利用したい」「4～6年生になっても利用したい」が約2割ずつとなっている。日曜日・祝日は、「利用する必要はない」が61.6%と、約6割は利用を希望していない。春休み・夏休み・冬休みは、「4～6年生になっても利用したい」が44.6%で、「1～3年生の間は利用したい」が36.6%となっている。お盆休みは、「4～6年生になっても利用したい」が33.0%で、「1～3年生の間は利用したい」が20.5%となっている。

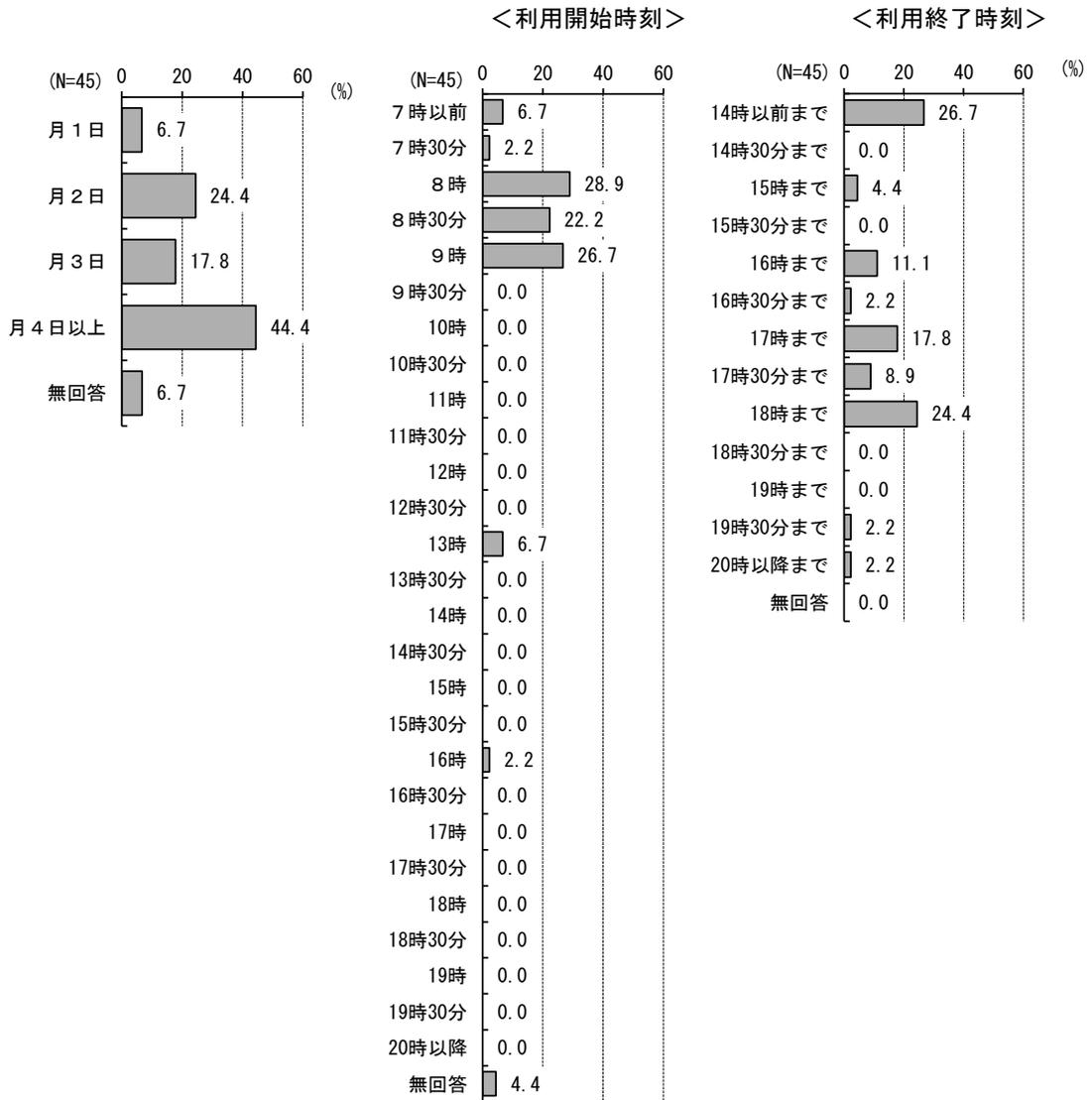
利用希望日数と時間帯の平均は、土曜日では月3.7日、8.8時から15.6時まで、日曜日・祝日では月2.8日、8.6時から16.4時まで、春休み・夏休み・冬休みでは月5.0日、8.4時から16.8時まで、お盆休みでは月3.5日、8.4時から17.1時までとなっている。

子どもの学年別でみると、土曜日は、3年生では「4～6年生になっても利用したい」が4割と多くなっている。日曜日・祝日は、3年生では「4～6年生になっても利用したい」が2割と、他の学年と比べて多くなっている。春休み・夏休み・冬休みは、1年生、2年生では「1～3年生の間は利用したい」が4割を超えており、3年生では「4～6年生になっても利用したい」が6割を超えている。お盆休みは、3年生では「4～6年生になっても利用したい」が5割近くと多くなっている。

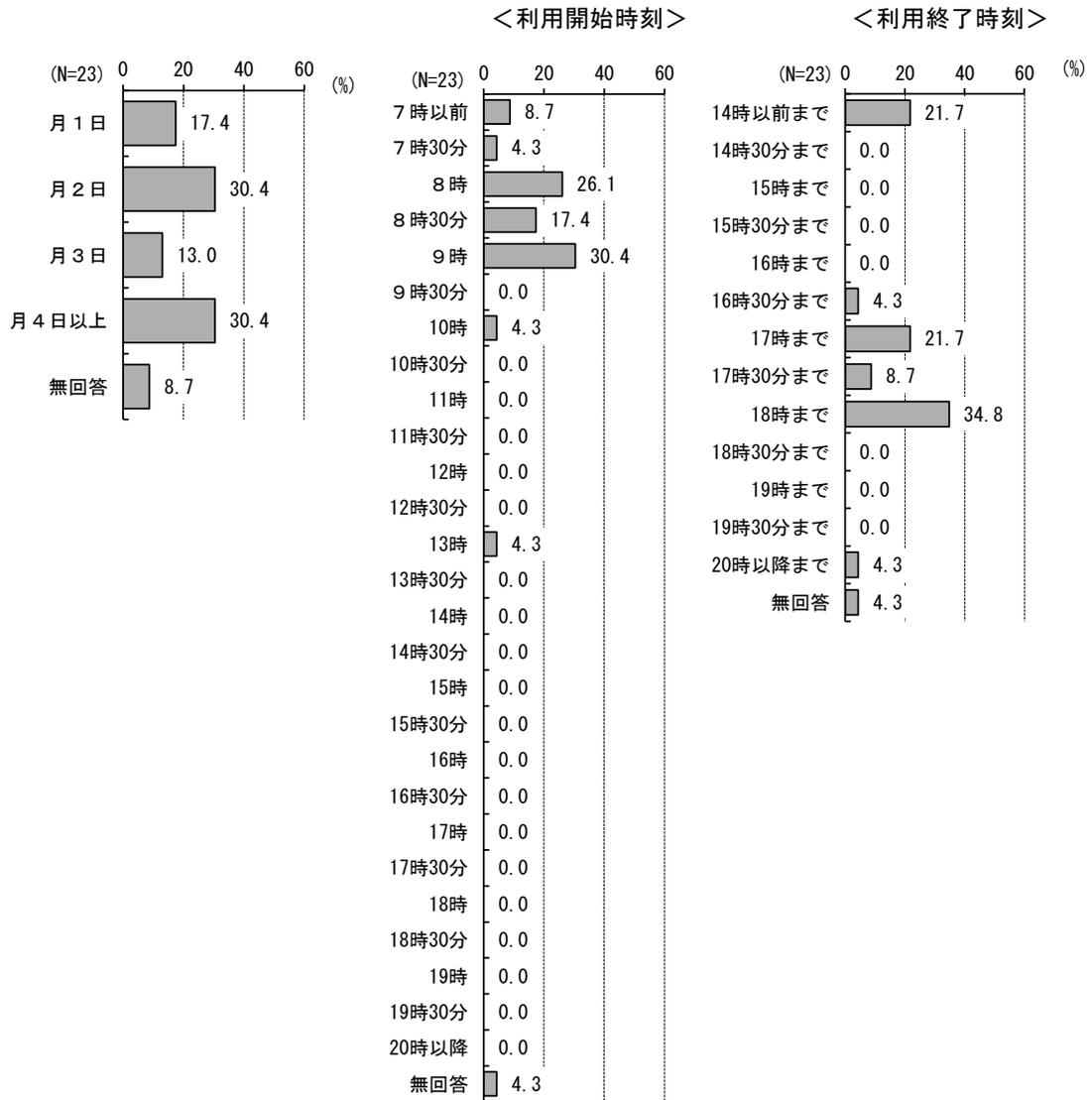
【図 放課後児童クラブの利用希望（土曜、日・祝日、春・夏・冬休み、お盆休み）】



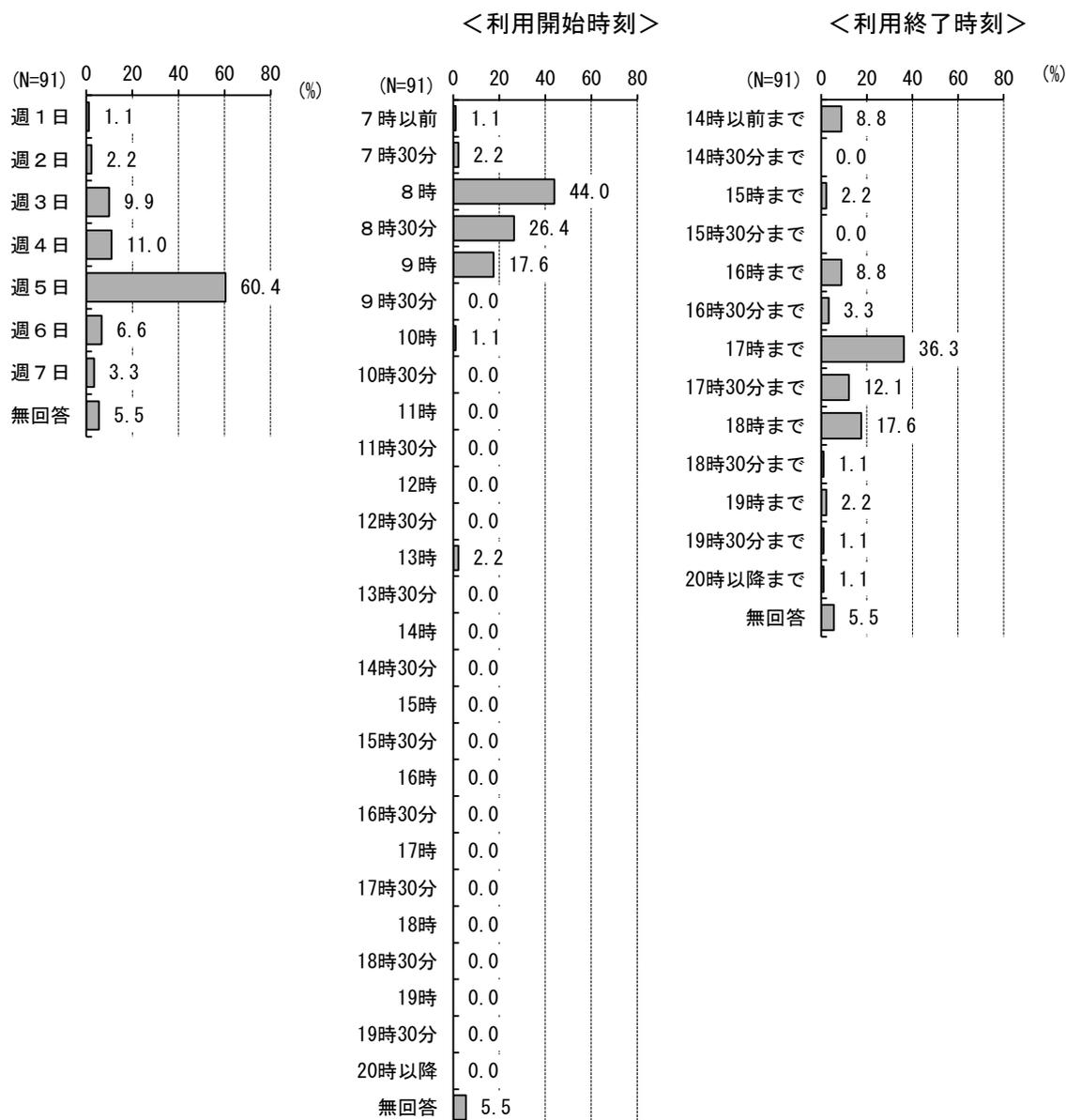
【図 土曜日の希望日数、時間帯】



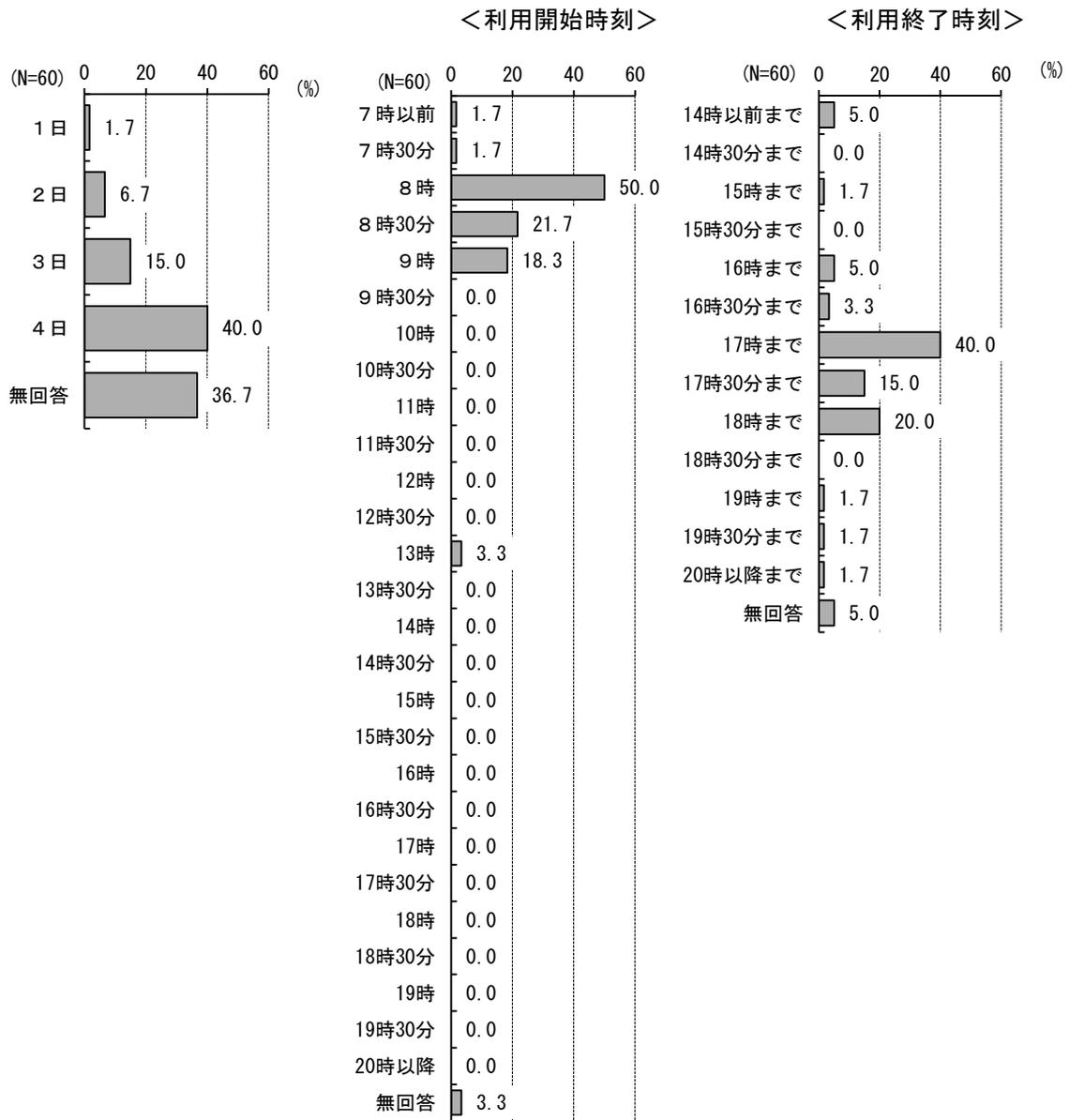
【図 日曜日・祝日の希望日数、時間帯】



【図 春・夏・冬休みの希望日数、時間帯】



【図 お盆休みの希望日数、時間帯】



【表 学年別 放課後児童クラブの利用希望（土曜日）】

		全 体	用 し た 3 年 生 の 間 は 利	も 4 利 用 し た 年 生 に な っ て	利 用 す る 必 要 は な い	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	112 100.0	23 20.5	22 19.6	49 43.8	18 16.1
学 年	1 年	48 100.0	11 22.9	8 16.7	21 43.8	8 16.7
	2 年	39 100.0	10 25.6	4 10.3	21 53.8	4 10.3
	3 年	25 100.0	2 8.0	10 40.0	7 28.0	6 24.0

【表 学年別 放課後児童クラブの利用希望（日曜日・祝日）】

		全 体	用 し た 3 年 生 の 間 は 利	も 4 利 用 し た 年 生 に な っ て	利 用 す る 必 要 は な い	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	112 100.0	13 11.6	10 8.9	69 61.6	20 17.9
学 年	1 年	48 100.0	7 14.6	3 6.3	30 62.5	8 16.7
	2 年	39 100.0	5 12.8	2 5.1	27 69.2	5 12.8
	3 年	25 100.0	1 4.0	5 20.0	12 48.0	7 28.0

【表 学年別 放課後児童クラブの利用希望（春休み・夏休み・冬休み）】

		全 体	用 し た 3 年 生 の 間 は 利	も 4 利 用 し た 年 生 に な っ て	利 用 す る 必 要 は な い	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	112 100.0	41 36.6	50 44.6	5 4.5	16 14.3
学 年	1 年	48 100.0	20 41.7	19 39.6	3 6.3	6 12.5
	2 年	39 100.0	18 46.2	15 38.5	1 2.6	5 12.8
	3 年	25 100.0	3 12.0	16 64.0	1 4.0	5 20.0

【表 学年別 放課後児童クラブの利用希望（お盆休み）】

		全 体	用 し た 3 年 生 の 間 は 利	も 4 利 用 し た い な っ て	利 用 す る 必 要 は な い	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	112 100.0	23 20.5	37 33.0	32 28.6	20 17.9
学 年	1 年	48 100.0	11 22.9	13 27.1	18 37.5	6 12.5
	2 年	39 100.0	10 25.6	12 30.8	9 23.1	8 20.5
	3 年	25 100.0	2 8.0	12 48.0	5 20.0	6 24.0

4. 子どもの病気の際の対応について

(1) 病気等で学校を休まなければならなかったこと

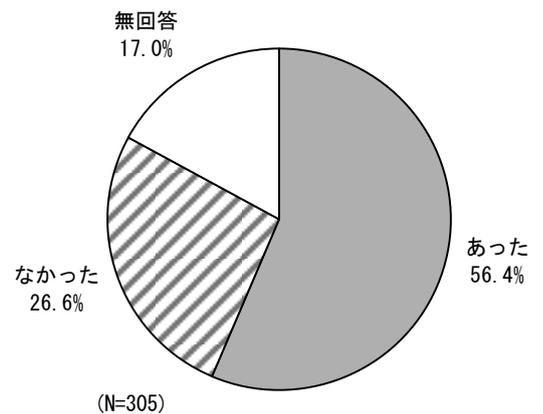
問10 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことがありましたか。あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、()内に数字でご記入ください。

【図 病気等で学校を休まなければならなかったこと】

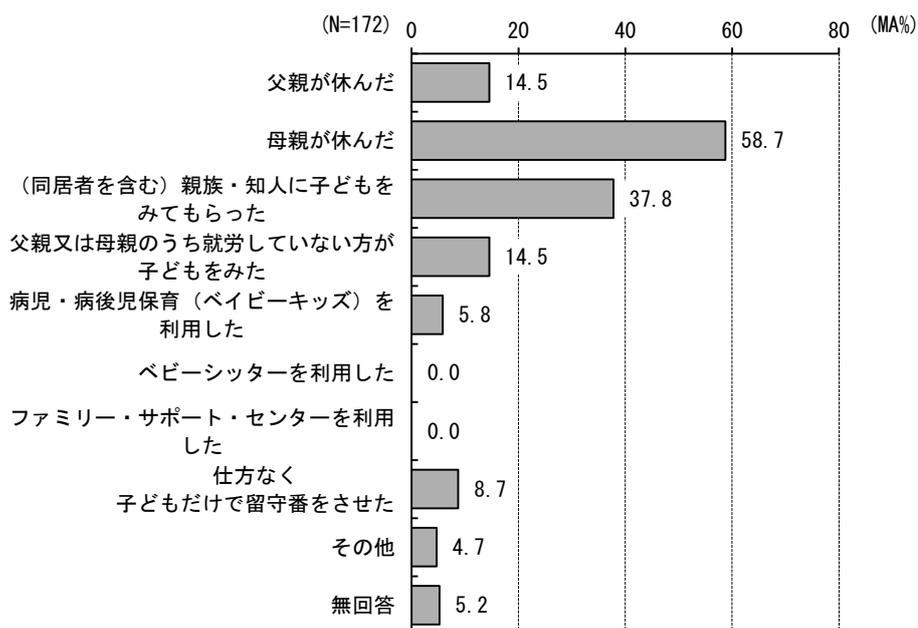
病気等で学校を休まなければならなかったことについては、「あった」が56.4%、「なかった」26.6%となっている。

対処方法は、「母親が休んだ」が58.7%と最も多く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」37.8%、「父親が休んだ」「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」14.5%となっている。

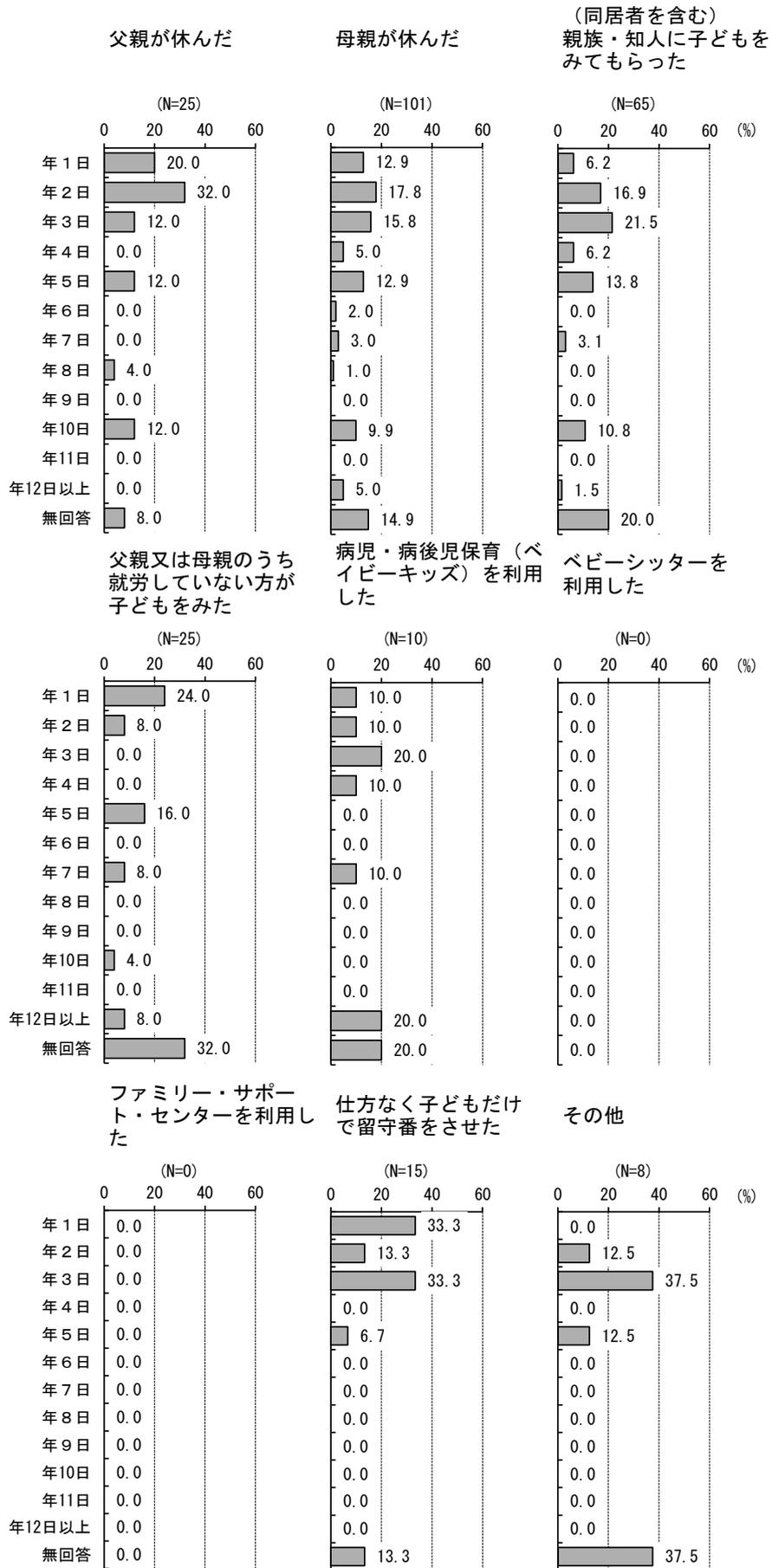
対処の日数の平均は、「病児・病後児保育(ベビーキッズ)を利用した」が年8.0日で最も多く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」年5.2日、「母親が休んだ」年4.8日となっている。



【図 休んだときの対処方法】



【図 病気等で学校を休まなければならなかった日数】



(2) 病児・病後児のための保育施設の利用希望

問10-1 問10で「ア. 父親が休んだ」または「イ. 母親が休んだ」に○をつけた方にうかがいます。

「病児・病後児保育施設を利用したい」と思われますか。※現在、尾木医院内ベビーキッズにて実施しており、利用にあたっては1日1,000円・半日500円の利用料がかかります。

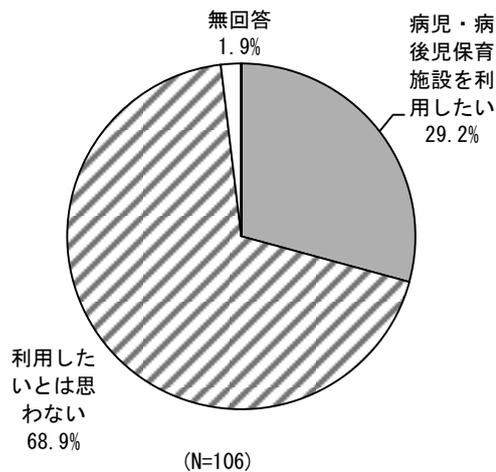
病児・病後児のための保育施設の利用希望については、「利用したいとは思わない」が68.9%、「病児・病後児保育施設を利用したい」29.2%となっている。

利用希望日数は、「年3日」が16.1%と最も多く、次いで「年10日」12.9%、「年2日」と「年5日」がそれぞれ9.7%となっており、平均は年5.6日となっている。

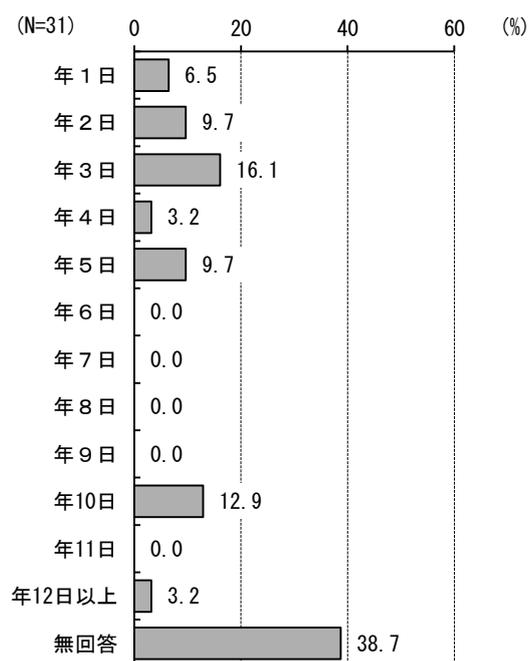
子どもの学年別でみると、2年生では「病児・病後児保育施設を利用したい」が約4割と多くなっている。

母親の就労タイプ別でみると、フルタイムで就労では「病児・病後児保育施設を利用したい」が3割を超えている。

【図 病児・病後児のための保育施設の利用希望】



【図 病児・病後児のための保育施設の利用希望日数】



【表 学年別・母親の就労タイプ別 病児・病後児のための保育施設の利用希望】

		全 体	設 病 等 児 を 利 用 後 児 の た め の 保 育 施 設	な 利 用 し た い と は 思 わ ない	無 回 答
全体		106	31	73	2
上段/実数 下段/%		100.0	29.2	68.9	1.9
学 年	1年	28	5	23	0
		100.0	17.9	82.1	0.0
	2年	41	16	24	1
		100.0	39.0	58.5	2.4
	3年	35	10	24	1
		100.0	28.6	68.6	2.9
母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	73	25	46	2
		100.0	34.2	63.0	2.7
	パートタイム・アルバイト等で就労	30	6	24	0
		100.0	20.0	80.0	0.0
	産休・育休・介護休業中	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	
	就労していない	2	0	2	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	
	母親はいない	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	

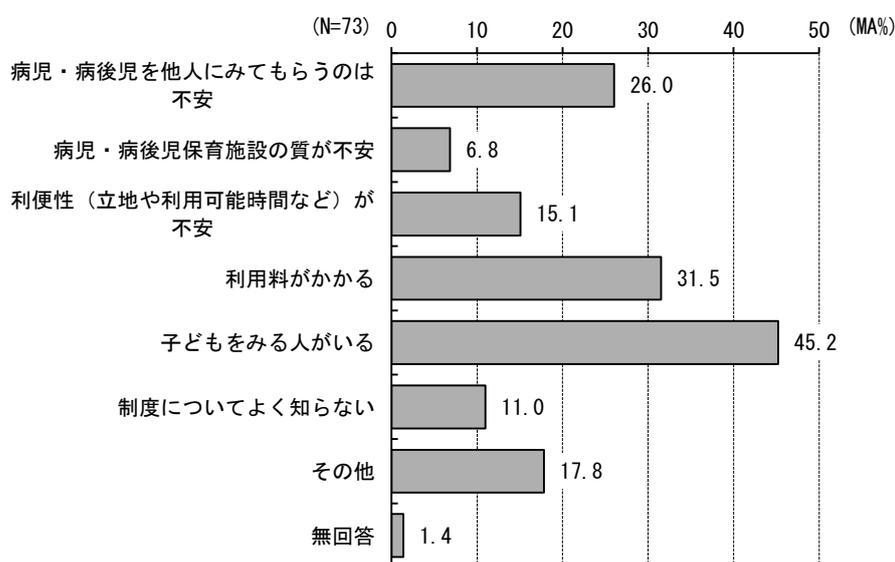
(3) 病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由

問10-2 問13-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由については、「子どもをみる人がいる」が45.2%と最も多く、次いで「利用料がかかる」31.5%、「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」26.0%となっている。

【図 病児・病後児保育施設を利用したいと思わない理由】



(4) 父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか

問10-3 問10で「ウ。」から「ケ。」に○をつけた方にかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、仕事を休んで看たかった日数を数字で記入してください。

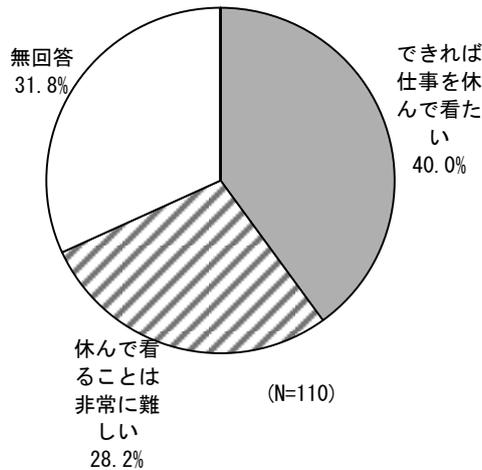
父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったかについては、「できれば仕事を休んで看たい」が40.0%、「休んで看ることは非常に難しい」28.2%となっている。

仕事を休んで看たいと思った日数は、「年2日」が18.2%と最も多く、次いで「年5日」15.9%、「年3日」13.6%となっている。

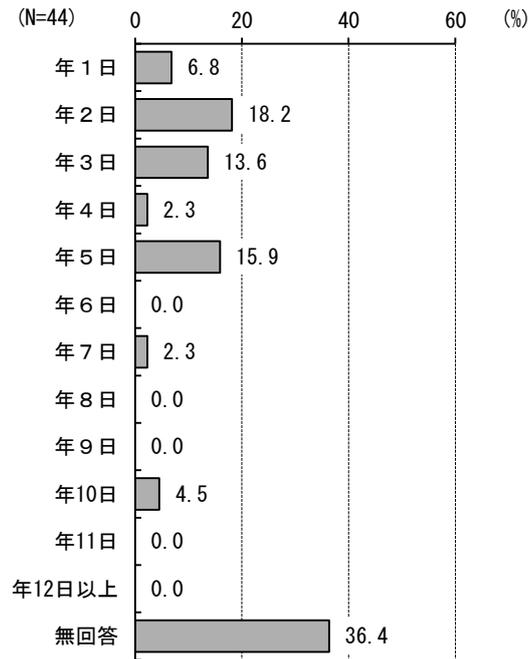
子どもの学年別でみると、1年生では「できれば仕事を休んで看たい」が5割近くと多くなっている。

母親の就労タイプ別でみると、フルタイムで就労では「できれば仕事を休んで看たい」「休んで看ることは非常に難しい」とも、他の就労タイプと比べて多く、「休んで看ることは非常に難しい」は3割を超えている。

【図 父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか】



【図 仕事を休んで看たいと思った日数】



【表 学年別・母親の就労タイプ別 父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか】

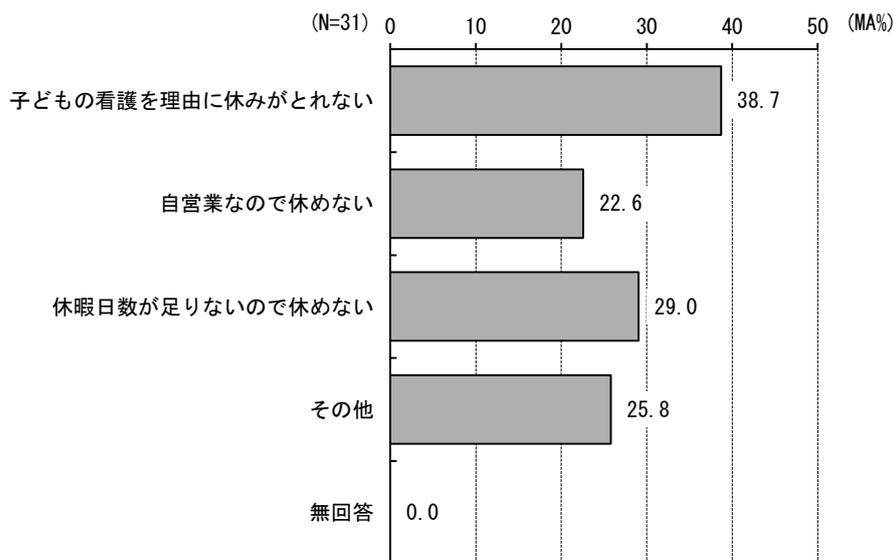
		全 体	で で 看 た れ ば い ば 仕 事 を 休 ん	常 休 に ん で 難 し い こ と は 非	無 回 答
全体		110	44	31	35
上段/実数 下段/%		100.0	40.0	28.2	31.8
学 年	1 年	35	17	7	11
		100.0	48.6	20.0	31.4
	2 年	36	13	9	14
	100.0	36.1	25.0	38.9	
	3 年	37	13	15	9
		100.0	35.1	40.5	24.3
母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	62	24	20	18
		100.0	38.7	32.3	29.0
	パートタイム・アル バイト等で就労	27	10	6	11
		100.0	37.0	22.2	40.7
	産休・育休・介護休 業中	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0
	就労していない	17	6	5	6
		100.0	35.3	29.4	35.3
	母親はいない	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0

(5) 休んで看ることが難しい理由

問10-4 問13-4で「2. 休んで看ことは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
そう思われる理由について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

休んで看ることが難しい理由については、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が38.7%と最も多く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」29.0%となっている。

【図 休んで看ることが難しい理由】



5. 一時預かりの利用について

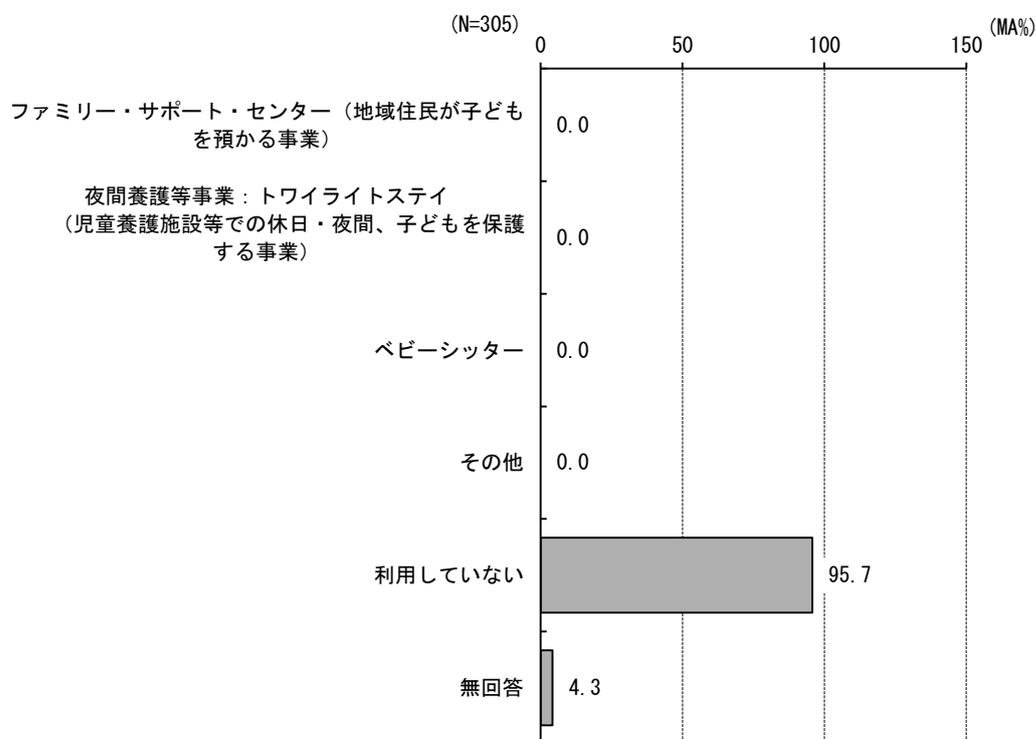
(1) 不定期に利用している事業

問11 あて名のお子さんについて、私用、保護者の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。

ある場合はあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)

不定期に利用している事業はなく、「利用していない」が95.7%と多数を占めている。

【図 不定期に利用している事業】



(2) 私用等での事業の利用希望と日数

問12 あて名のお子さんについて、私用、保護者の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。

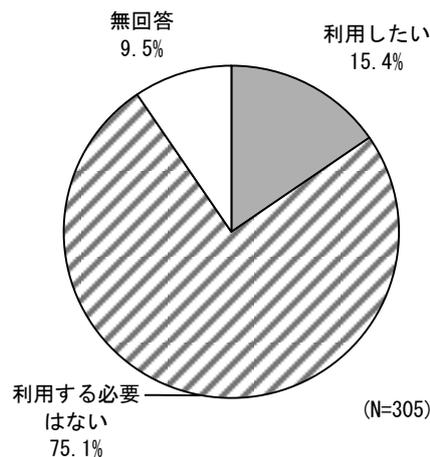
利用希望についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、()内に必要な日数をご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

私用等での事業の利用希望は、「利用したい」が15.4%、「利用する必要はない」75.1%となっている。

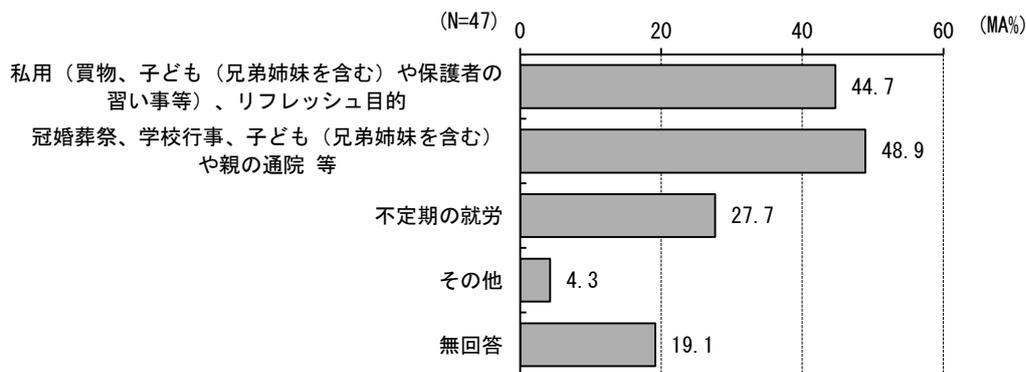
利用したい理由は、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が48.9%と最も多く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的」44.7%、「不定期の就労」27.7%となっている。

利用希望日数の平均は、「不定期の就労」が年17.5日と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」年10.8日、「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的」年7.1日となっている。

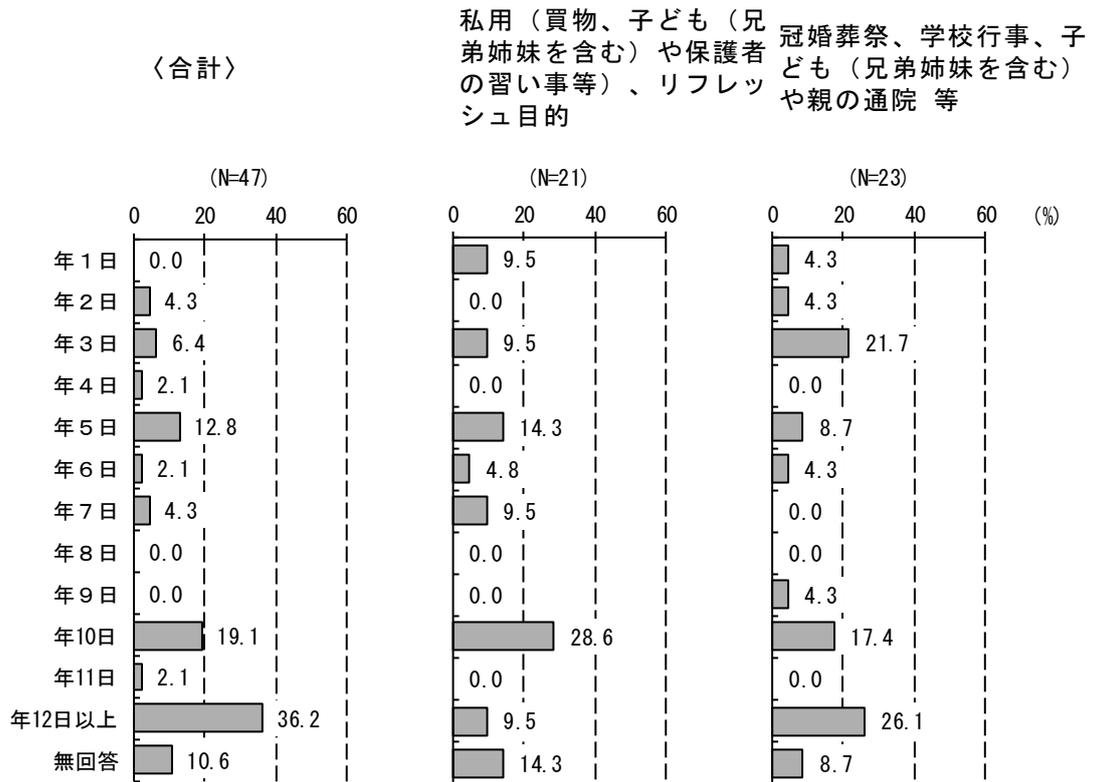
【図 私用等での事業の利用希望】



【図 私用等での事業の利用希望理由】

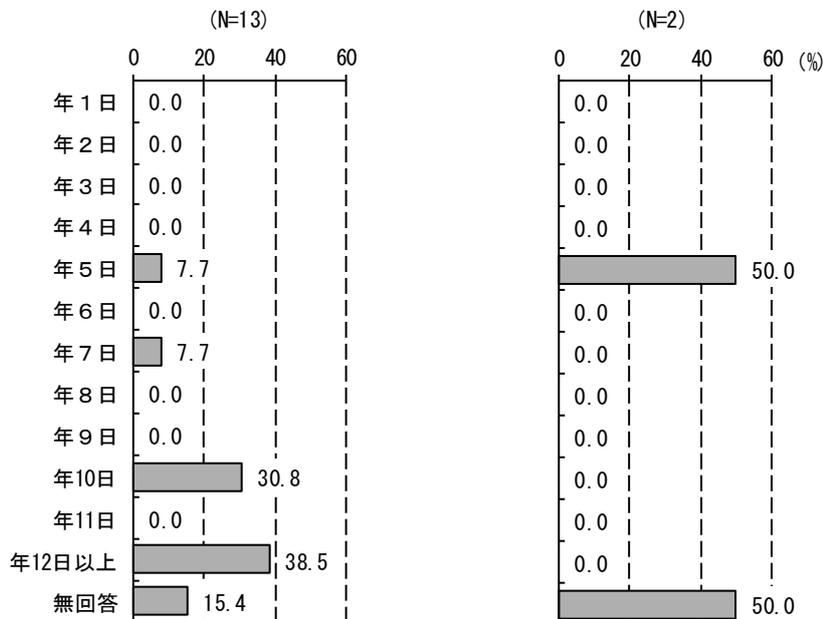


【図 私用等での事業の利用希望日数】



不定期の就労

その他

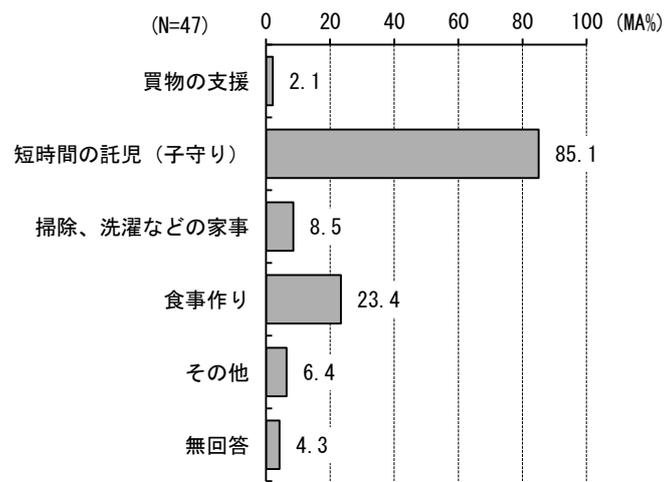


(3) 利用したいサービス・支援

問12-1 問12で「1. 利用したい」に○をつけた方にかがいます。
どのようなサービス・支援があればいいと思いますか。(○はいくつでも)

利用したいサービス・支援は、「短時間の託児（子守り）」が85.1%と最も多く、次いで「食事作り」23.4%、「掃除、洗濯などの家事」8.5%となっている。

【図 利用したいサービス・支援】



6. 宿泊を伴う一時預かりについて

(1) 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと

問13 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことはありましたか。
あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、()内に数字でご記入ください。

子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことは、「あった」が22.3%、「なかった」73.4%となっている。

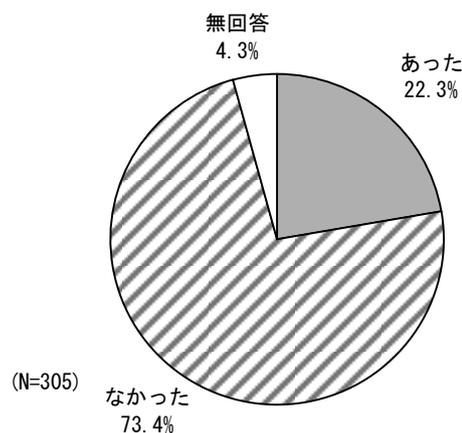
泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった時の対処法は、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が77.9%と最も多く、「仕方なく子どもを同行させた」19.1%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」4.4%となっている。

泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった泊数の平均は、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が年15.5日と最も多く、次いで「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」年11.4日、「仕方なく子どもを同行させた」年3.0日となっている。

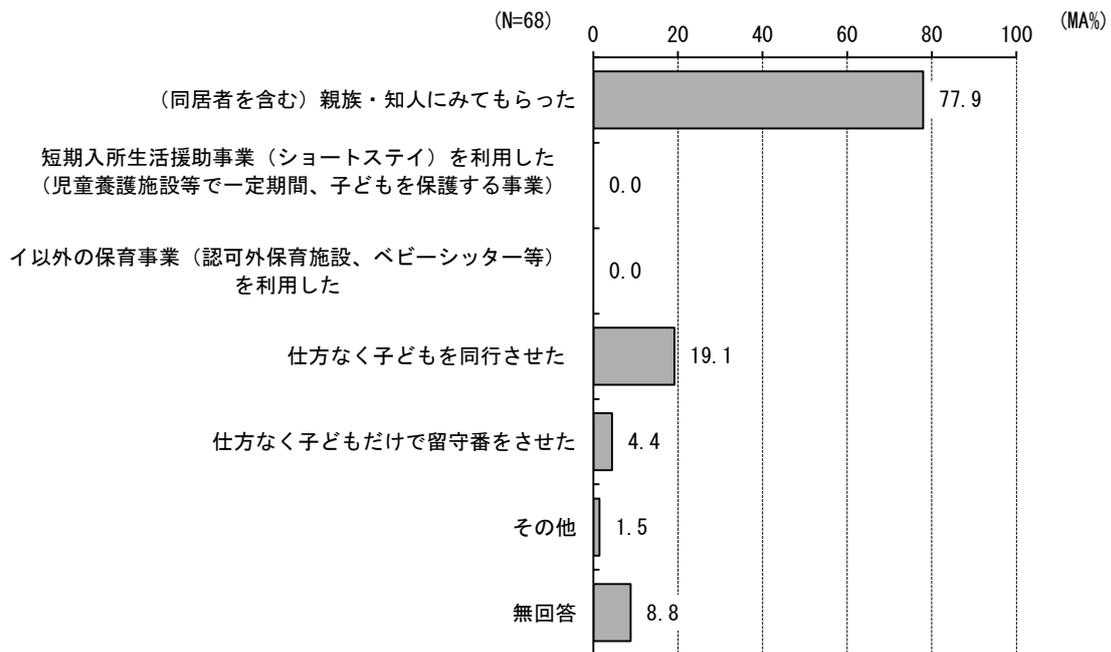
子どもの学年別でみると、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったことは、2年生では「あった」が3割を超えている。

泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった時の対処法は、2年生では「仕方なく子どもを同行させた」が3割を超えている。

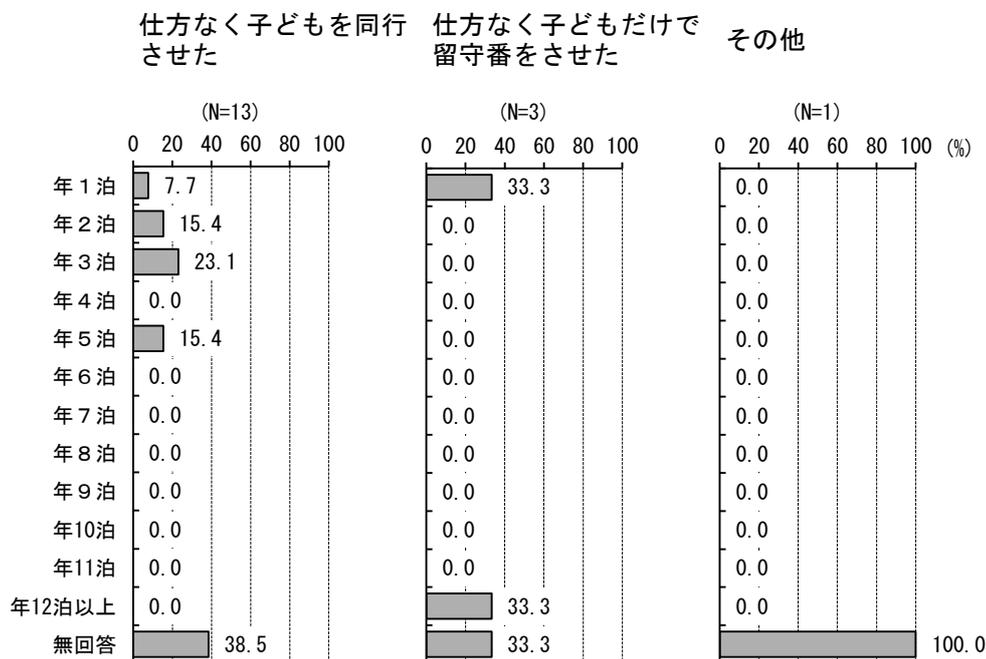
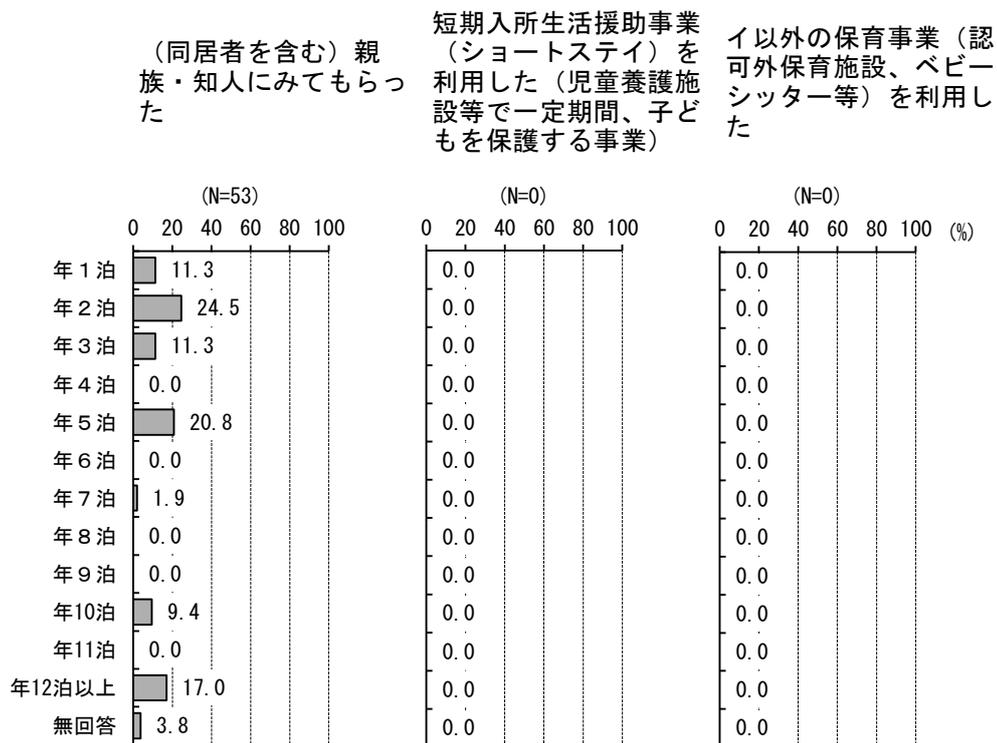
【図 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと】



【図 泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった時の対処法】



【図 泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった泊数】



【表 学年別 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと】

		全 体	あ っ た	な か っ た	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	305 100.0	68 22.3	224 73.4	13 4.3
学 年	1 年	88 100.0	14 15.9	72 81.8	2 2.3
	2 年	101 100.0	31 30.7	67 66.3	3 3.0
	3 年	111 100.0	23 20.7	81 73.0	7 6.3

【表 学年別 泊りがけで家族以外にみてもらう必要があった時の対処法】

		全 体	に み て ら ら つ た (同居者を含む) 親族・知人	間、 た(シ 短 期 入 所 生 活 援 助 事 業 (シ ョ ー ト ス テ イ) を 利 用 し た (児 童 養 護 施 設 等 で 一 定 期 間、 子 ど も を 保 護 す る 事 業)	認 可 外 保 育 施 設、 ベ ビ ー シ ツ タ ー 等 を 利 用 し た	仕 方 な く 子 ど も を 同 行 さ せ た	仕 方 な く 子 ど も だ け で 留 守 番 を さ せ た	そ の 他	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	68 100.0	53 77.9	0 0.0	0 0.0	13 19.1	3 4.4	1 1.5	6 8.8
学 年	1 年	14 100.0	12 85.7	0 0.0	0 0.0	2 14.3	0 0.0	0 0.0	1 7.1
	2 年	31 100.0	23 74.2	0 0.0	0 0.0	10 32.3	1 3.2	0 0.0	3 9.7
	3 年	23 100.0	18 78.3	0 0.0	0 0.0	1 4.3	2 8.7	1 4.3	2 8.7

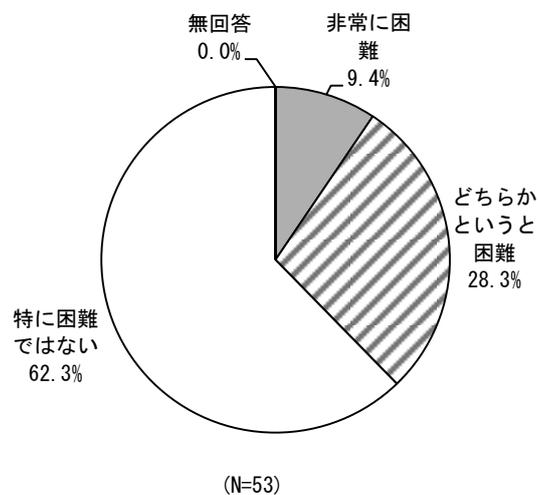
(2) 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらったときの困難度

問13-1 問13で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

子どもを泊りがけで家族以外にみてもらったときの困難度は、「特に困難ではない」が62.3%と最も多く、次いで「どちらかという困難」28.3%、「非常に困難」9.4%となっている。

【図 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらったときの困難度】



7. 子育て全般について

(1) 子育てについての感じ方

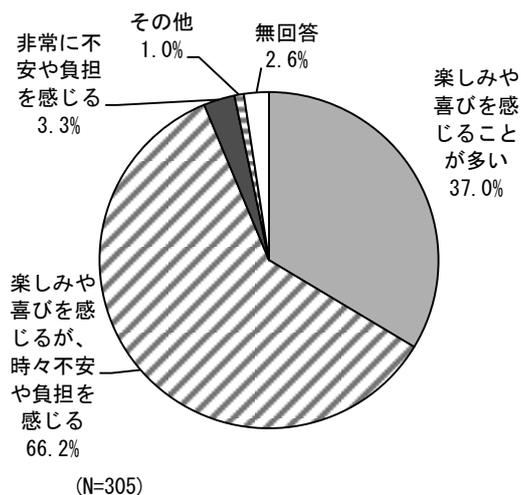
問14 あなたは子育てに関して、どのように感じていますか。(〇はいくつでも)

子育てについての感じ方は、「楽しみや喜びを感じるが、時々不安や負担を感じる」が66.2%で最も多く、次いで「楽しみや喜びを感じるが多い」37.0%、「非常に不安や負担を感じる」3.3%となっている。

子どもの学年別で見ると、1年生では「楽しみや喜びを感じるが多い」が4割を超えている。

母親の就労タイプ別で見ると、フルタイムで就労では「楽しみや喜びを感じるが、時々不安や負担を感じる」が7割を超えている。就労していないでは「楽しみや喜びを感じるが多い」が4割を超えている。

【図 子育てについての感じ方】



【表 学年別・母親の就労タイプ別 子育てについての感じ方】

		全 体	楽 し み が 多 い を 感 じ る	担 が る 時 々 不 安 や 負 担 を 感 じ る	非 常 に 不 安 や 負 担 を 感 じ る	そ の 他	無 回 答
全体 上段/実数 下段/%		305 100.0	113 37.0	202 66.2	10 3.3	3 1.0	8 2.6
学 年	1 年	88 100.0	36 40.9	56 63.6	1 1.1	0 0.0	2 2.3
	2 年	101 100.0	32 31.7	68 67.3	2 2.0	3 3.0	4 4.0
	3 年	111 100.0	43 38.7	75 67.6	7 6.3	0 0.0	1 0.9
母 親 の 就 労 タ イ プ	フルタイムで就労	180 100.0	65 36.1	126 70.0	4 2.2	2 1.1	4 2.2
	パートタイム・アル バイト等で就労	80 100.0	29 36.3	47 58.8	3 3.8	1 1.3	3 3.8
	産休・育休・介護休 業中	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	就労していない	35 100.0	15 42.9	23 65.7	2 5.7	0 0.0	0 0.0
	母親はいない	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

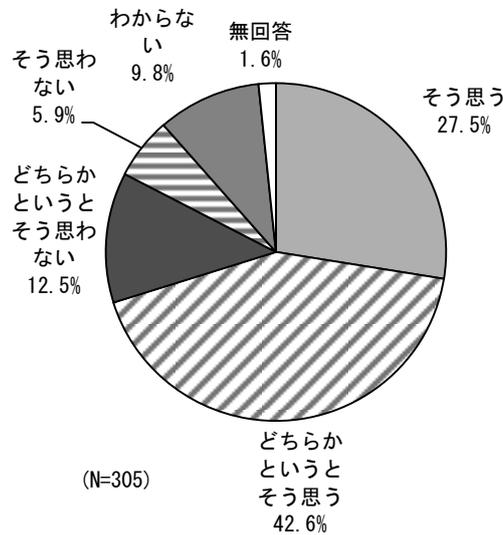
(2) 子育てが地域の人々や社会に支えられていると思うか

問15 自分自身の子育てが地域の人々や社会に支えられていると思いますか。(○は1つ)

子育てが地域の人々や社会に支えられていると思うかについては、「どちらかというと思う」が42.6%、「そう思う」が27.5%で『そう思う』（「そう思う」と「どちらかというと思う」の合計）が約7割を占めている。

母親の就労タイプ別でみると、フルタイムで就労では「そう思う」が3割を超えており、『そう思う』が76.7%と多くなっている。

【図 子育てが地域の人々や社会に支えられていると思うか】



【表 母親の就労タイプ別 子育てが地域の人々や社会に支えられていると思うか】

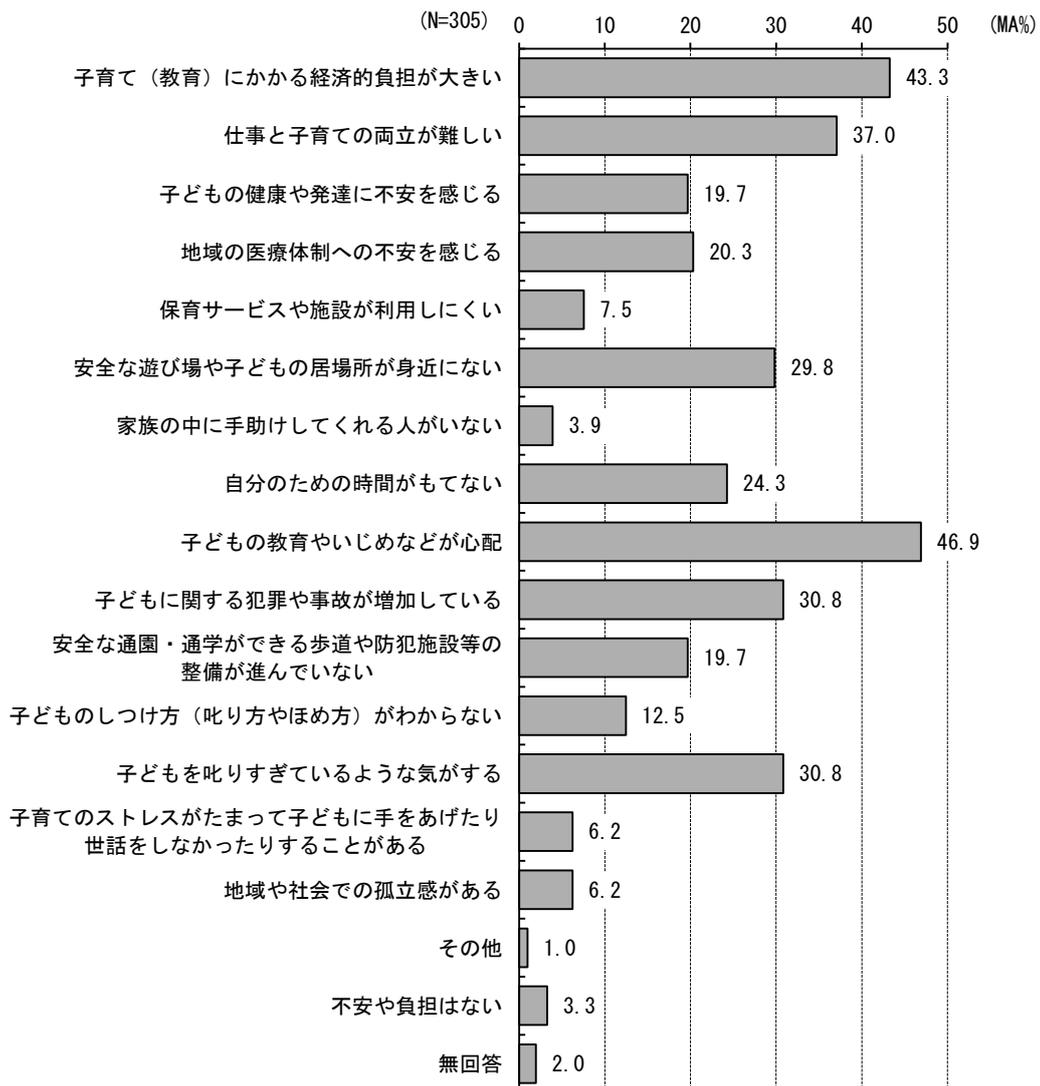
		全 体	そ う 思 う	ど ち ら か と い う と そ う 思 う	ど ち ら か と い う と そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
全体	上段/実数	305	84	130	38	18	30	5
	下段/％	100.0	27.5	42.6	12.5	5.9	9.8	1.6
母親の 就労 タイプ	フルタイムで就労	180	57	81	17	7	17	1
		100.0	31.7	45.0	9.4	3.9	9.4	0.6
	パートタイム・アルバイト等で就労	80	14	35	14	7	7	3
		100.0	17.5	43.8	17.5	8.8	8.8	3.8
	産休・育休・介護休業中	0	0	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	就労していない	35	9	11	6	4	5	0
	100.0	25.7	31.4	17.1	11.4	14.3	0.0	
	母親はいない	0	0	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(3) 子育てに不安や負担を感じる理由

問16 子育てをするうえで、日常どのような不安や負担を感じますか。(〇はいくつでも)

子育てに不安や負担を感じる理由は、「子どもの教育やいじめなどが心配」が46.9%と最も多く、次いで「子育て(教育)にかかる経済的負担が大きい」43.3%、「仕事と子育ての両立が難しい」37.0%、「仕事と子育ての両立が難しい」37.0%となっている。

【図 子育てに不安や負担を感じる理由】

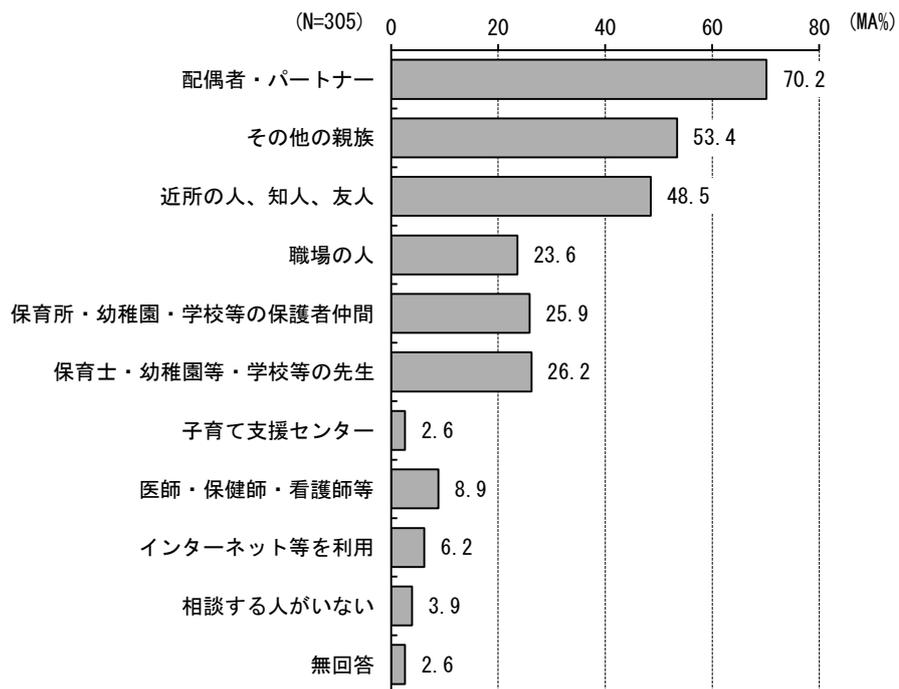


(4) 子育てに関する悩みや不安の相談先

問17 あなたは子育てに関する悩みや不安を誰に相談していますか。(〇はいくつでも)

子育てに関する悩みや不安の相談先については、「配偶者・パートナー」が70.2%と最も多く、次いで「その他の親族」53.4%、「近所の人、知人、友人」48.5%となっている。

【図 子育てに関する悩みや不安の相談先】



(5) 子育てに関する事業やイベント等に参加したことがあるか

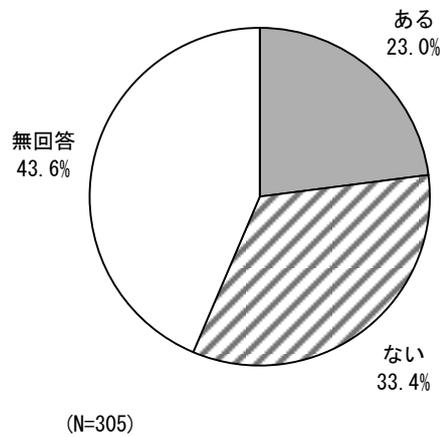
問18、問19は父親の皆さんにうかがいます。母親の方は問20へお進みください。

問18 子育て広場などの子育てに関する事業やイベント等に参加したことがありますか。(○は1つ)

子育てに関する事業やイベント等に参加したことがあるかについては、「ある」が 23.0%、「ない」 33.4%となっている。

子どもの学年別でみると、2年生では「ある」が 28.7%と、他の学年より多くなっている。

【図 子育てに関する事業やイベント等に参加したことがあるか】



【表 学年別 子育てに関する事業やイベント等に参加したことがあるか】

		全 体	あ る	な い	無 回 答
全体	上段/実数 下段/%	68 100.0	70 23.0	102 33.4	133 43.6
学 年	1 年	14 100.0	17 19.3	26 29.5	45 51.1
	2 年	31 100.0	29 28.7	31 30.7	41 40.6
	3 年	23 100.0	23 20.7	42 37.8	46 41.4

(6) 父親同士の集まりの参加意向

問37、問38は父親の皆さんにうかがいます。母親の方は問39へお進みください。

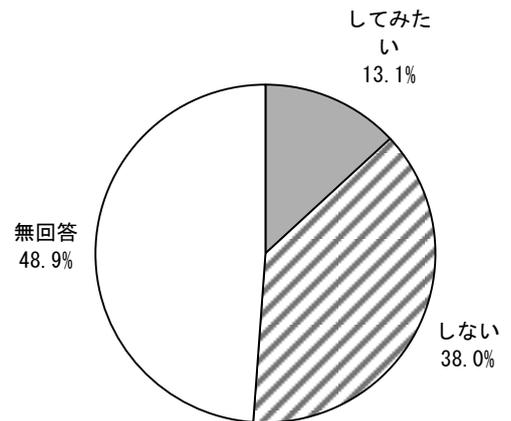
問19 よりよく子育てをしていくための父親同士の集まりがあれば参加してみたいですか。(○は1つ)

【図 父親同士の集まりの参加意向】

父親同士の集まりの参加意向については、「してみたい」が13.1%、「しない」が38.0%となっている。

子どもの学年別でみると、2年生では「してみたい」が16.8%と、他の学年と比べてやや多くなっている。

母親の就労タイプ別でみると、就労していないでは「してみたい」が22.9%と多くなっている。



(N=305)

【表 学年別・母親の就労タイプ別 父親同士の集まりの参加意向】

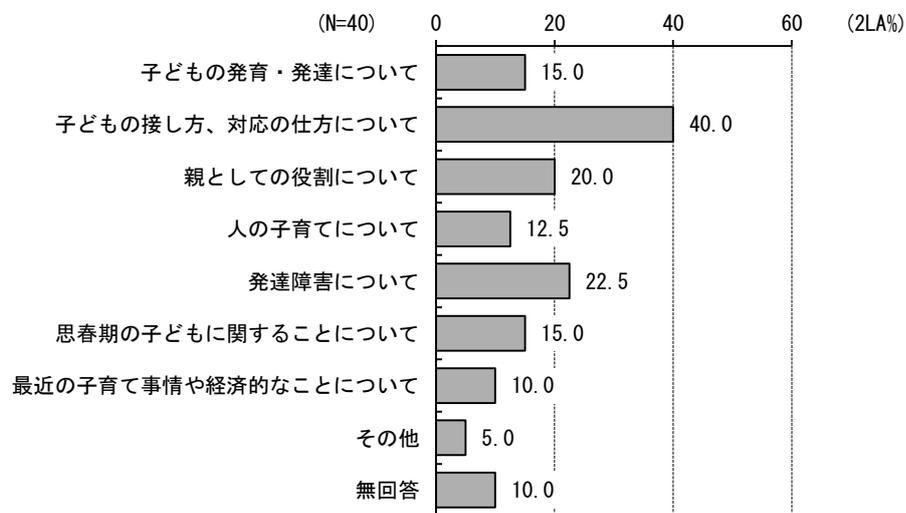
		全体	してみたい	しない	無回答
全体		305	40	116	149
		100.0	13.1	38.0	48.9
学年	1年	88	10	28	50
		100.0	11.4	31.8	56.8
	2年	101	17	35	49
	100.0	16.8	34.7	48.5	
	3年	111	11	51	49
		100.0	9.9	45.9	44.1
母親の就労タイプ	フルタイムで就労	180	19	71	90
		100.0	10.6	39.4	50.0
	パートタイム・アルバイト等で就労	80	11	32	37
		100.0	13.8	40.0	46.3
	産休・育休・介護休業中	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	
	就労していない	35	8	9	18
		100.0	22.9	25.7	51.4
	母親はいない	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0

(7) 参加してみたい父親同士の集まり

問19-1 「1. してみたい」に○をつけた方にうかがいます。
どのような内容なら参加してみたいですか。(○は2つまで)

参加してみたい父親同士の集まりについては、「子どもの接し方、対応の仕方について」が40.0%で最も多く、次いで「発達障害について」22.5%、「親としての役割について」20.0%となっている。

【図 参加してみたい父親同士の集まり】



VI. 資料編（調査票）

